

# 議 案 1

砂防指定地の評価に関する規定の改正案について

## 議案 1

### 砂防指定地の評価に関する規定の改正案について

固定資産評価基準第 1 章第 11 節一を別紙のとおり改める。

## 改正理由（議案 1 関係）

- 砂防指定地のうち山林の評価については、平成 9 年度以降、減額の実施が困難な箇所が多数ある状況であったため評価替えごとに例外措置の延長を行ってきたが、令和 6 年度評価替えにおいては、例外措置によらずに評価を実施する箇所が大部分を占める見込みである。

このため、引き続き減額の実施が困難な箇所も存在することにも対応した形で適用対象とすべき範囲を明確に規定した上で、期間を限った形での例外措置を廃止する等の改正を行う。

現 行	改 正 案
<p><b>第1章 土地</b> <b>第11節 その他</b> 一 砂防指定地の評価 砂防法（明治30年法律第29号）第2条の規定に基づき指定された土地（以下「砂防指定地」という。）のうち山林の評価は、当該土地が砂防指定地として指定されていないとした場合の価額に当該土地における行為の禁止又は制限の程度に応じて定めた2分の1を限度とする補正率を適用してその価額を求める方法によるものとする。ただし、令和3年度から令和5年度までの各年度における評価に限り、上記の方法により難いと市町村長が判断した場合には、この限りでない。 [二～四 略]</p>	<p><b>第1章 土地</b> <b>第11節 その他</b> 一 砂防指定地の評価 砂防法（明治30年法律第29号）第2条の規定に基づき指定された土地（以下「砂防指定地」という。）のうち山林であつてその地積が特定されているものの評価は、当該土地が砂防指定地として指定されていないとした場合の価額から当該土地における行為の禁止又は制限の程度に応じて当該価額の2分の1を限度とする価額を減額してその価額を求める方法によるものとする。 [二～四 略]</p>

## 議 案 2

再建築費評点基準表等の改正案について

## 再建築費評点基準表等の改正案について

固定資産評価基準別表第 8、別表第 1 2 及び別表第 1 2 の 2（標準評点数及び補正係数の数値に係る部分を除く。）を別紙 1「再建築費評点基準表等（案）」のとおり改める。

加えて、固定資産評価基準第 2 章第 2 節 2 3、第 3 節 2 3 を別紙 2「固定資産評価基準（家屋）改正案新旧対照表」とおり改める。

## 改正理由（議案 2 関係）

- 家屋の建築の実情に即したものとなるよう、再建築費評点基準表の評点項目、補正項目及び補正係数について、近年建築された家屋によく使用され、今後建築される家屋にも使用されるであろう資材や施工方法等を反映する必要がある。
- 固定資産評価基準第 2 章第 2 節 2 3 及び第 3 節 2 3 に規定している部分別区分及び内容を近年の家屋の施工状況を踏まえ見直す必要がある。

このため、本件を付議するものである。

別紙 1

再建築費評点基準表等（案）

# 目 次

## 別表第8 木造家屋再建築費評点基準表

1. 戸建形式住宅用建物	1
2. 集合形式住宅用建物	9
3. 事務所、店舗用建物	16
4. 病院用建物	22
5. ホテル、旅館用建物	28
6. 劇場用建物	35
7. 工場、倉庫用建物	41

## 別表第12 非木造家屋再建築費評点基準表

1. 戸建形式住宅用建物	47
2. 集合形式住宅用建物	61
3. 事務所、店舗用建物	87
4. 病院、ホテル用建物	112
5. 工場、倉庫用建物	135
6. 軽量鉄骨造建物	155
(1) 戸建形式住宅用建物	155
(2) 集合形式住宅用建物	162
(3) 事務所、店舗用建物	169
(4) 工場、倉庫用建物	181

別表第12の2 単位当たり標準評点数	192
--------------------	-----

別表第8 木造家屋再建築費評点基準表  
1 戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位						
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率							
構造体	柱・壁体	柱・壁体	延べ床面積一・〇平方メートル当たり二・一九平方メートル	項目別補正方式	階数	1.1 3階建のもの	1.0 2階建のもの		延べ床面積					
					平面の形状等	1.1 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 延べ床面積110㎡程度で長方形形状のもの	→ 0.9 正方形に近いもの						
					室数の多少	1.1 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 少ないもの						
					開口率の大小	1.1 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの						
					階高	1.1 ← 3.0m程度のもの	1.0 2.7m程度のもの	→ 0.9 2.4m程度のもの						
					施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの						
					総合補正方式	1.6 ← 施工量の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.6 少ないもの						
					施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの						
					部	屋根構造	木造							建床面積
							床構造	一階床組						延べ床面積
二階床組														
	土間コンクリート打													
部	基礎	鉄筋コンクリート基礎	建立床上面積部分延長〇平方メートル当たり	項目別補正方式	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建床面積					
					地上高	1.14 ← 50cm程度のもの	1.0 40cm程度のもの	→ 0.86 30cm程度のもの						
					平面の形状等	1.2 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 延べ床面積110㎡程度の2階建てで多少平面に凹凸のあるもの	→ 0.8 凹凸のないもの 正方形に近いもの						
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの						



部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位											
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率															
床 目 別 評 点 方 式 上	畳	上		延べ床面積・○平方メートル当たり仕上面積・○平方メートル	施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延べ床面積											
		並				施工の程度	1.2 ←	1.0 普通のもの		→ 0.7 程度の悪いもの										
	木質系床仕上	上			延べ床面積・○平方メートル当たり仕上面積・○平方メートル		施工の程度	1.2 ←		1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの									
		中																		
		並																		
	カーペット	上			延べ床面積・○平方メートル当たり仕上面積・○平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0 普通のもの		→ 0.7 程度の悪いもの	延べ床面積									
		並																		
	石材系仕上	特				延べ床面積・○平方メートル当たり仕上面積・○平方メートル	施工の程度	1.2 ←		1.0 普通のもの		→ 0.7 程度の悪いもの	延べ床面積							
		上																		
		中																		
	タイル	大					延べ床面積・○平方メートル当たり仕上面積・○平方メートル	施工の程度		1.2 ←		1.0 普通のもの		→ 0.7 程度の悪いもの	延べ床面積					
		中																		
		小																		
	合成樹脂張床	中						延べ床面積・○平方メートル当たり仕上面積・○平方メートル		施工の程度		1.2 ←		1.0 普通のもの		→ 0.7 程度の悪いもの	延べ床面積			
並																				
合成樹脂塗床			延べ床面積・○平方メートル当たり仕上面積・○平方メートル	施工の程度					1.2 ←	1.0 普通のもの		→ 0.7 程度の悪いもの		延べ床面積						
着色コンクリート																				
モルタル				延べ床面積・○平方メートル当たり仕上面積・○平方メートル					施工の程度	1.2 ←		1.0 普通のもの				→ 0.7 程度の悪いもの		延べ床面積		
コンクリート直仕上																				
総合評点方式	中				延べ床面積・○平方メートル当たり仕上面積・○平方メートル				施工の程度	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの				延べ床面積				
総合評点方式	中																			
天井 目 別 評 点 方 式 上	木質系天井仕上	特							延べ床面積・○平方メートル当たり仕上面積・○平方メートル	施工量の多少	1.1 ←	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの						延べ床面積	
		上									施工の程度	1.2 ←	1.0 普通のもの							→ 0.9 程度の悪いもの
		中										施工の程度	1.2 ←							1.0 普通のもの
		並																		
	クロス天井						延べ床面積・○平方メートル当たり仕上面積・○平方メートル			施工の程度			1.2 ←		1.0 普通のもの					→ 0.9 程度の悪いもの
	塗り天井																			
	浴室天井							延べ床面積・○平方メートル当たり仕上面積・○平方メートル		施工の程度	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		延べ床面積					
石膏ボード																				
総合評点方式	中		延べ床面積・○平方メートル当たり仕上面積・○平方メートル			施工の程度			1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	延べ床面積								
総合評点方式	中																			



戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数					標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
							補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
建築	項目別	電気設備	スイッチ配線			1	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	建築設備数		
			コンセント配線										
			照明設備										
	別評	ガス設備	使用栓(配管共)	1口配管			個						
				2口配管									
	点方式	給水・給湯設備	給水管	ライニング鋼管			使 当 た り 一 口 個	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。			使用口数		
				塩化ビニル管									
			給湯管										
		排水設備	排水管			一個					建築設備		
	総合評点方式	規模別	種別	電気	ガス	給水給湯	排水	延方 べ メ ー ト ル 一 当 り 〇 平	施工量の多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延べ床面積
200 m <sup>2</sup>													
150 m <sup>2</sup>													
110 m <sup>2</sup>													
66 m <sup>2</sup>													
加算設備項目	電気設備	ドアホン				一式	施工の程度		1.0 カメラ付のもの	0.3 通話型のもの	建築設備数		
		給水	使用口				一個	施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.7 程度の悪いもの	
	(注) 使用口は、洗面器、洗面化粧台、洗濯流し・汚物流し、ユニットバス、ハーフユニットバス、ユニットシャワー、流し台(ステンレス張)、ミニシステムキッチン及びシステムキッチンの使用口以外を対象とする。						一個	号数	1.1 ← 28号程度のもの	1.0 24号程度のもの	→ 0.9 20号程度のもの		
	給湯		給湯器					個	追焚機能の有無		1.0 あるもの	0.6 ないもの	
						個		施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
	設備	給湯器 (貯湯式)				一個	容量の大きさ	1.1 ← 460L程度のもの	1.0 370L程度のもの	→ 0.85 300L程度のもの			
					個	施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの				

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築 算 評 点 設 項 備 目	加 算 評 点 設 項 備 目	便 器	和式	非水洗式	一 個	施工の 程 度	1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.8	建 築 設 備 数
			水洗式	→ 0.8			程度の悪いもの			
		小便器	非水洗式	一 個						
			水洗式							
		洋式（水洗式）								
	衛 生	洗面器		一 個	施工の 程 度	1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7	程度の悪いもの	
		洗面化粧台		一 個	間 口 寸 法	1.4 ←	1.0 75cmのもの	→ 0.9	60cmのもの	
			施工の 程 度		2.0 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7	程度の悪いもの		
	生 設 項 備 目	洗濯流し・汚物流し		一 個	間 口 寸 法		1.0 50cmのもの	→ 0.90	45cmのもの	
					施工の 程 度	1.3 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7	程度の悪いもの	
	浴 槽	上	一 個	大 き さ	1.5 ←	1.0 120cm×75cm ×60cmのもの	→ 0.8	小さいもの		
		並		施工の 程 度	1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9	程度の悪いもの		
	ユ ニ ッ ト バ ス	一 個	型 式	1.3 ←	1.0 シャワー付 のもの					
			大 き さ	1.25 ←	1.0 180cm×140cm のもの	→ 0.9	160cm×120cm のもの			
			施 工 の 程 度	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9	程度の悪いもの			
ハ ー フ ユ ニ ッ ト バ ス	一 個	大 き さ	1.3 ←	1.0 160cm×160cm のもの						
		施 工 の 程 度	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9	程度の悪いもの				

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
建	加	衛	浴室換気乾燥機	一個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	建	
			ユニットシャワー	一個	大きさ	1.1 ← 160cm×80cmのもの	1.0 120cm×80cmのもの	→ 0.8 80cm×80cmのもの		
	算	生	流し台（ステンレス張）	一個	間口寸法	1.1 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.95 105cmのもの	築	
				一個	施工の程度	1.4 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
	築	設	ミニシステムキッチン	一個	間口寸法	1.15 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.9 90cmのもの	築	
				一個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 程度の悪いもの		
	設	備	システムキッチン	一個	間口寸法	1.15 ← 300cmのもの	1.0 255cmのもの	→ 0.8 180cmのもの	築	
				一個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 程度の悪いもの		
	備	項	冷暖房設備	一個	レンジフードファン	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	対象床面積
				空調設備（ビルトイン方式）	対・トル 象○平 床方当 面積た 積メリ ー	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
	備	目	換気設備	換気設備（住宅用）	延べ床面積 ・○平方メートル 当たり	機能	3.0 給気・排気ともにダクト使用のもの 1.7 給気・排気のいずれかにダクト使用のもの	1.0 換気扇・換気口のみなもの	延べ床面積	
						施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.8 程度の悪いもの

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建築設備	加算 運搬設備	ホームエレベーター	一 台	積載量	1.1 ← 200kg (3人乗り)のもの	1.0 150kg (2人乗り)のもの		建築設備数
				着床数	1.1 ← 3箇所のもの	1.0 2箇所のもの		
				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	
仮設工事			平方メートル当たり 延べ床面積・〇・〇	規模	1.09 ← 220㎡程度のもの	1.0 110㎡程度のもの	→ 0.91 55㎡程度のもの	延べ床面積
その他工事	雑工事			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
	階段			部分別「構造部」から「建築設備」までの合計評点数の4%	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	個数
	バルコニー			メートル当たり 面積・〇・〇平方	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	面積
その他工事	床	本床	一式(幅一・八メートル奥行〇・九メートル)	施工量の多少	1.3 ← 幅2.7mのもの	1.0 幅1.8mのもの	→ 0.7 幅0.9mのもの	個数
				施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
				特				
	間	床脇	一式(幅一・三六メートル)	上				
				中				
				並				
	事	付け書院	一式(幅一・三六メートル)	特				
				上				
				並				

2 集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率					
構造	柱・壁・体	柱・壁・体	延べ床面積一・〇平方メートル当たり二・〇平方メートル	項目	階数	1.1 3階建のもの	1.0 2階建のもの		延			
					平面の形状等	1.1 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 延べ床面積165㎡程度で多少凹凸のあるもの	→ 0.9 凹凸のないもの 正方形に近いもの				
				補	室数の多少	1.1 ← 小部屋の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 大部屋の多いもの	べ			
					開口率の大小	1.1 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの				
				方	階高	1.1 ← 3.0m程度のもの	1.0 2.7m程度のもの	→ 0.9 2.4m程度のもの	面			
					施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの				
				式	施工量の多少	1.6 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.6 少ないもの	積			
					施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの				
				部	屋根構造	木造	〇平方メートル当たり一・〇平方メートル					建床面積
床構造	一階床組	延べ床面積一・〇平方メートル					延べ床面積					
	二階床組											
		土間コンクリート打										
部	基礎	鉄筋コンクリート基礎	建床上り部分延〇平方メートル当たり	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建床面積				
				地上高	1.15 ← 60cm程度のもの	1.0 45cm程度のもの	→ 0.85 30cm程度のもの					
				平面の形状等	1.2 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 建床面積165㎡程度で多少平面に凹凸のあるもの	→ 0.8 凹凸のないもの 正方形に近いもの					
				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの					

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
外壁仕上	サイディング		延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・〇平方メートル	項目別補正方式	平面の形状等	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積
	薄付外装吹付仕上				凹凸の多いもの 細長いもの	延べ床面積165㎡程度で多少凹凸のあるもの	凹凸のないもの 正方形に近いもの		
	板張			開口率の大小	1.5 ←	1.0	→ 0.7		
	鋼板	平板			小さいもの	普通のもの	大きいもの		
	外装タイル			階高	1.1 ←	1.0	→ 0.9		
	繊維強化セメント板	スレートボード			3.0m程度のもの	2.7m程度のもの	2.4m程度のもの		
	薄型気泡コンクリートパネル薄付外装仕上			施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9		
	漆喰壁				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
		総合補正方式	2.0 ←	1.0	→ 0.6				
			施工量の多少	多いもの	普通のもの	少ないもの			
		施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9				
			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの				
内壁仕上	項目別評点方式	クロス貼	延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積二・八〇平方メートル	項目別補正方式	間仕切の多少	1.3 ←	1.0	→ 0.7	延べ床面積
		木質系壁仕上			上	多いもの	普通のもの	少ないもの	
				塗り壁	中	開口率の大小	1.3 ←	1.0	
	並				小さいもの		普通のもの	大きいもの	
	内装タイル	中		天井高	1.2 ←	1.0	→ 0.8		
		小			2.7m程度のもの	2.4m程度のもの	2.1m程度のもの		
		石材系仕上		特	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.7	
	上			程度の良いもの		普通のもの	程度の悪いもの		
	中			総合補正方式	2.0 ←	1.0	→ 0.4		
	並	施工量の多少			多いもの	普通のもの	少ないもの		
	メラミン樹脂化粧板			施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.7		
	鋼板				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
	ステンレス板			総合補正方式	1.2 ←	1.0	→ 0.7		
	サイディング								
石膏ボード									
総合評点方式		中							

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率				
床 上 式 方 点 評 別 目 項	畳	上		延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・〇平方メートル	施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延べ床面積
		並							
	木質系床仕上	上			施工の程度	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	
		中				程度の良いもの			
		並							
	カーペット	上							
		並							
	石材系仕上	特							
		上							
		中							
		並							
	タイル	大							
		中							
		小							
合成樹脂張床	中								
	並								
合成樹脂塗床									
着色コンクリート									
モルタル									
コンクリート直仕上									
総合評点方式	中								
天井 上 式 方 点 評 別 目 項	木質系天井仕上	上		延べ床面積一・〇平方メートル当	施工量の多少	1.1 ←	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延べ床面積
		中				多いもの			
		並							
	クロス天井		施工の程度		1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	塗り天井				程度の良いもの				
	浴室天井								
石膏ボード									
総合評点方式	中								



部分別	評点項目及び標準評点数						標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
	補正項目		増点補正率	標準	減点補正率										
建築	項目別	電気設備		スイッチ配線			1	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	建築設備数			
				コンセント配線											
				照明設備											
	別評	ガス設備	使用栓(配管共)		1口配管			個							
					2口配管										
	点方	給水・給湯設備	給水管		ライニング鋼管			使 当 た り 一 口 個	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。				使用口数		
					塩化ビニル管										
	式	排水設備		排水管			1						建築設備数		
	総合評点方式	規模別	種別		電気	ガス	給水給湯	排水	計	延 方 メ ー ト ル 一 当 た り 平	施工量の多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延べ床面積
建築設備	加算	電気設備		ドアホン			1	施工の程度		1.0 カメラ付のもの	0.3 通話型のもの	建築設備数			
		給水	使用口					1	施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.7 程度の悪いもの		
	給湯				給湯器					個	号数	1.1 ← 28号程度のもの	1.0 24号程度のもの	→ 0.9 20号程度のもの	
							設備	給湯器(貯湯式)							個
	衛生設備	和式		非水洗式		1				容量の大きさ	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
				水洗式							個	施工の程度	1.1 ← 460L程度のもの	1.0 370L程度のもの	→ 0.85 300L程度のもの
		便器							1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの			→ 0.7 程度の悪いもの		
		和式							1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの				

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築	衛生	便器	小便器	非水洗式	1 個					建築
			水洗式							
			洋式（水洗式）							
	洗面化粧台	洗面器		1 個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	建築	
		洗面化粧台		1 個	間口寸法	1.4 ← 120cmのもの	1.0 75cmのもの	→ 0.9 60cmのもの		
	浴槽	上		1 個	大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0 120cm×75cm×60cmのもの	→ 0.8 小さいもの	建築	
		並			施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	ユニットバス	ユニットバス		1 個	型式	1.3 ← シャワーのほか洗面器、便器付のもの	1.0 シャワー付のもの		建築	
			大きさ		1.25 ← 240cm×160cmのもの	1.0 180cm×140cmのもの	→ 0.9 160cm×120cmのもの			
			施工の程度		1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
	ハーフユニットバス	ハーフユニットバス		1 個	大きさ	1.3 ← 200cm×160cmのもの	1.0 160cm×160cmのもの		建築	
			施工の程度		1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
	浴室換気乾燥機	浴室換気乾燥機		1 個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	建築	
	ユニットシャワー	ユニットシャワー		1 個	大きさ	1.1 ← 160cm×80cmのもの	1.0 120cm×80cmのもの	→ 0.8 80cm×80cmのもの		
施工の程度			1.2 ← 程度の良いもの		1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの				
流し台（ステンレス張）	流し台（ステンレス張）		1 個	間口寸法	1.1 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.95 105cmのもの	建築		
		施工の程度		1.4 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの				

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築設備	加算	衛生	ミニシステムキッチン	一 個	間口法 150cmのもの	1.15 ←	1.0 120cmのもの	→ 0.9 90cmのもの	建築設備数
					施工の程度 程度の良いもの	1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.5 程度の悪いもの	
	算備	システムキッチン	一 個	間口法 300cmのもの	1.15 ←	1.0 255cmのもの	→ 0.8 180cmのもの	建築設備数	
				施工の程度 程度の良いもの	1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.5 程度の悪いもの		
	設備	冷暖房設備	空調設備（ビルトイン方式）	延 べ 床 面 積 ・ 当 た り	施工の程度 程度の良いもの	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	対象床面積
			床暖房設備		施工の程度 程度の良いもの	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
	備目	換気設備	換気設備（住宅用）	延 べ 床 面 積 ・ 当 た り	機能 給気・排気ともにダクト使用のもの	2.0	1.0 給気・排気のいずれかにダクト使用のもの	0.5 換気扇・換気口のみのも	延べ床面積
					施工の程度 程度の良いもの	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
	仮設工事			延 べ 床 面 積 ・ 当 た り	規模	1.24 ←	1.0 1,000㎡程度のもの 165㎡程度のもの	→ 0.92 85㎡程度のもの	延べ床面積
	その他工事	雑工事		部分別「構造部」から「建築設備」までの合計評点数の4%		施工の程度 程度の良いもの	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの
階段			一 個	施工の程度 程度の良いもの	1.1 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	個数	
バルコニー			面 積 ・ 当 た り	施工の程度 程度の良いもの	1.1 ←	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	面積	
床間		本床	中	一 輿 式 （ 幅 一 ・ 九 メ ー ト ル）	施工量の多少 幅2.7mのもの	1.3 ←	1.0 幅1.8mのもの	→ 0.7 幅0.9mのもの	個数
	並		施工の程度 程度の良いもの		1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
床間	床脇	中	一 輿 式 （ 幅 一 ・ 八 メ ー ト ル）	施工の程度 程度の良いもの	1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	個数	
		並							

3 事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位					
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率						
構造	柱・壁・体	柱・壁・体	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・八〇平方メートル	項 目 別 補 正 方 式	階数	1.1 3階建のもの	1.0 2階建のもの	延 べ 床 面 積					
					平面の形状等	1.1 ← 規模の小さいもの 細長いもの	1.0 延べ床面積165㎡程度で多少凹凸のあるもの		→ 0.9 規模の大きいもの 正方形に近いもの				
					室数の多少	1.1 ← 小部屋の多いもの	1.0 普通のもの		→ 0.9 大部屋の多いもの				
					開口率の大小	1.1 ← 小さいもの	1.0 普通のもの		→ 0.8 大きいもの				
					階高	1.1 ← 3.0m程度のもの	1.0 2.7m程度のもの		→ 0.9 2.4m程度のもの				
					施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.9 程度の悪いもの				
					総合補正方式	施工量の多少	1.6 ← 多いもの		1.0 普通のもの	→ 0.6 少ないもの			
					施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.9 程度の悪いもの				
					部	屋根構造	木造						建床面積
							床構造		一階床組				延べ床面積
二階床組													
		土間コンクリート打											
部	基礎	鉄筋コンクリート基礎	建床上部積部分延〇長〇方・六メートル当たり	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの	建 床 面 積						
					地上高	1.15 ← 60cm程度のもの		1.0 45cm程度のもの	→ 0.85 30cm程度のもの				
					平面の形状等	1.2 ← 規模の小さいもの 細長いもの		1.0 建床面積165㎡程度で多少平面に凹凸のあるもの	→ 0.8 規模の大きいもの 正方形に近いもの				
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの		1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの				





部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位						
	補正項目		増点補正率	標準		減点補正率										
各部分別共通項目	加算	塗装・吹付	並		仕方 上 メ ー ト ル 積 一 ・ 当 た り 平	施工の 程 度 [断熱材のみ]	1.5 ←	1.0	→ 0.7	(注) 塗装・吹付の補正項目、補正係数及び計算単位並びに断熱材の「施工の程度」以外の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う。						
		断熱材	上				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの							
	中															
		並														
建具	上				延べ床面積 一・五 一〇平方メートル	施工量の多少	1.2 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積						
	中						多いもの	普通のもの	少ないもの							
	並					施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9							
							程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの							
建築設備	項目別評点方式	電気設備		スイッチ配線	一	施工の程度	1.5 ←	1.0	→ 0.7	建築設備数						
				コンセント配線				程度の悪いもの								
				照明設備												
	ガス設備	使用栓(配管共)		1口配管	個											
				2口配管												
	項目別評点方式	給水・給湯設備	給水管		ライニング鋼管	使用 当 た り 一 口 個	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。				使用口数					
					塩化ビニル管											
		給湯管														
	総合評点方式	種別		電気	ガス	給水給湯	排水	計	延べ床面積 一・当 た り 平	施工量の多少	1.3 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積		
		規模別		330 m <sup>2</sup>								施工の程度	1.5 ←		1.0	→ 0.7
				165 m <sup>2</sup>								程度の良いもの	普通のもの		程度の悪いもの	
	加算	電気設備		ドアホン		一式	施工の程度		1.0	0.3	カメラ付のもの 通話型のもの					
給水		使用口		一	個	施工の程度	1.3 ←	1.0	→ 0.7	程度 の 悪 い も の						
							(注) 使用口は、洗面器、ユニットバス、ハーフユニットバス、ユニットシャワー及び流し台(ステンレス張)の使用口以外を対象とする。									
給湯		給湯器		一	個	号数	1.1 ←	1.0	→ 0.9	28号程度のもの 24号程度のもの 20号程度のもの						
							追焚機能の有無		1.0	0.6	あるもの ないもの					
								施工の程度	1.3 ←	1.0	→ 0.7	程度 の 悪 い も の				
設備		給湯器 (貯湯式)		一	個	容量の大きさ	1.1 ←	1.0	→ 0.85	460L程度のもの 370L程度のもの 300L程度のもの						
							施工の程度	1.3 ←	1.0	→ 0.7	程度 の 悪 い も の					

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築 加算 評価 設置 項目 備	衛生 設備	便器	和式	非水洗式	1	施工の程度	1.5 ←	1.0	→ 0.8	建
			水洗式				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
		小便器	非水洗式	個						
			水洗式							
				洋式（水洗式）						
	洗面器	洗面器		1	施工の程度	1.5 ←	1.0	→ 0.7	程度の悪いもの	
		浴槽	上	1	大きさ	1.5 ←	1.0	→ 0.8	小さいもの	
	並		個	施工の程度	1.5 ←	1.0	→ 0.9	程度の悪いもの		
	衛生 設備	ユニットバス		1	型式	1.3 ←	1.0			
				個	大きさ	1.25 ←	1.0	→ 0.9		
					施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	程度の悪いもの	
	衛生 設備	ハーフユニットバス		1	大きさ	1.3 ←	1.0			
				個	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	程度の悪いもの	
	洗面 設備	浴室換気乾燥機		1	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	程度の悪いもの	
		ユニットシャワー	大きさ	1	大きさ	1.1 ←	1.0	→ 0.8		
個			施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	程度の悪いもの			
洗面 設備		流し台（ステンレス張）		1	間口法	1.1 ←	1.0	→ 0.95		
				個	施工の程度	1.4 ←	1.0	→ 0.7	程度の悪いもの	
冷暖房 設備	空調設備（ビルトイン方式）			施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.8	対象床面積		
	床暖房設備			施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.8	対象床面積		

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数			計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準		減点補正率
建築設備	換気設備	換気扇・換気口		一個	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	建築設備数
仮設工事				延べ床面積1ト ル当たり ○平	規模	1.14 ← 1,000㎡程度 のもの	1.0 165㎡程度 のもの	→ 0.94 85㎡程度 のもの	延べ床面積
						(注) 1.48を上限、0.94を下限とする。			
その他工事	雑工事	部分別「構造部」から「建築設備」までの合計評点数の3%			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	

4 病院用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位					
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率						
構造	柱・壁・体	柱・壁・体	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・五〇平方メートル	項目別補正方式	階数	1.1 3階建のもの	1.0 2階建のもの		延べ床面積				
					平面の形状等	1.1 ← 規模の小さいもの 細長いもの	1.0 延べ床面積231㎡ 程度で多少凹凸のあるもの	→ 0.9 規模の大きいもの 正方形に近い					
					室数の多少	1.1 ← 小部屋の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 大部屋の多いもの					
					開口率の大小	1.1 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの					
					階高	1.1 ← 3.0m程度のもの	1.0 2.7m程度のもの	→ 0.9 2.4m程度のもの					
					施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの					
					総合補正方式	施工量の多少	1.6 ← 多いもの	1.0 普通のもの		→ 0.6 少ないもの			
					施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの					
					屋根構造	木造							建床面積
					部	床構造	一階床組						
二階床組													
土間コンクリート打													
部	基礎	鉄筋コンクリート基礎	建床上り部分延長一・〇平方メートル当たり	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建床面積					
				地上高	1.14 ← 60cm程度のもの	1.0 45cm程度のもの	→ 0.86 30cm程度のもの						
				平面の形状等	1.2 ← 規模の小さいもの 細長いもの	1.0 建床面積231㎡ 程度で多少平面に凹凸のあるもの	→ 0.8 規模の大きいもの 正方形に近い						
				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの						

部分別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
外壁仕上	サイディング	延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積〇・八〇平方メートル	項目	平面の形状等	1.3 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積	
	薄付外装吹付仕上			規模の小さいもの 細長いもの	延べ床面積231㎡ 程度で多少凹凸のあるもの	規模の大きいもの 正方形に近いもの			
	板張		別補正方式	開口率の大小	1.2 ←	1.0	→ 0.8		
	鋼板 平板			小さいもの	普通のもの	大きいもの			
	外装タイル		方式	階高	1.1 ←	1.0	→ 0.9		
	繊維強化セメント板 スレートボード			3.0m程度のもの	2.7m程度のもの	2.4m程度のもの			
	薄型気泡コンクリートパネル 薄付外装仕上		積	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9		
	漆喰壁			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
	漆喰壁		積	総合補正方式	施工量の多少	1.7 ←	1.0		→ 0.6
	漆喰壁			施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9		
内壁仕上	クロス貼	延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積二・〇平方メートル	項目	間仕切の多少	1.3 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積	
	木質系壁仕上			多いもの	普通のもの	少ないもの			
			塗り壁	開口率の大小		1.0	→ 0.8		
				天井高	1.2 ←	1.0	→ 0.8		
	内装タイル		方式	2.7m程度のもの	2.4m程度のもの	2.1m程度のもの			
				施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.7		
	石材系仕上		積	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
				施工量の多少	1.6 ←	1.0	→ 0.6		
			施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.7			
	メラミン樹脂化粧板		積	方式	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
鋼板	積								
鉛合板									
ステンレス板									
サイディング									
石膏ボード									

病院用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率				
床 目 別 仕 点 方 式	畳	上		延べ床面積・ ○平方メートル当たり仕上面積・ ○平方メートル	施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延 べ 床 面 積
		並							
	木質系床仕上	上			施工の程度	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	
		中							
		並							
	カーペット	上							
		並							
	石材系仕上	特							
		上							
		中							
	タイル	大							
		中							
		小							
	合成樹脂張床	中							
並									
合成樹脂塗床									
着色コンクリート									
モルタル									
コンクリート直仕上									
鉛合板									
天 井 仕 上	木質系天井仕上	中		延べ床面積・ ○平方メートル当	施工量の多少	1.1 ←	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延 べ 床 面 積
		並							
	クロス天井				施工の程度	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
	塗り天井								
	浴室天井								
	鉛合板								
石膏ボード									

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率						
屋根	陸屋根	シート防水		建床面積・ メートル当たり 〇平方メートル	施工の程度	1.1 ←	1.0	→ 0.9	建		
		FRP防水				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
		金属板防水									
	勾配屋根	瓦	上	建床面積・ メートル当たり 〇平方メートル	項目別補正方式	勾配の大小	1.1 ←	1.0	→ 0.9	床面積	
			中				$\frac{7}{10}$ 程度のもの	$\frac{4.5}{10} \sim \frac{5}{10}$ 程度のもの	$\frac{3}{10}$ 程度のもの		
		繊維強化セメント板	化粧スレートボード			軒出の大小	1.2 ←	1.0	→ 0.9		
			金属板	鋼板波板			軒出の大きいもの	1.1 ←	1.0		→ 0.9
				鋼板							
		銅板		軒出の小さいもの							
		上根	ステンレス板			施工の程度	1.1 ←	1.0	→ 0.9		
アスファルトシングル			総合補正方式	施工量の多少	1.3 ←					1.0	→ 0.8
合成樹脂波板											
各部分別共通	加算評点項目	塗装・吹付	並	仕方メートル当たり 〇平方メートル	施工の程度 〔断熱材のみ〕	1.5 ←	1.0	→ 0.7	積		
		断熱材	上			(注) 塗装・吹付の補正項目、補正係数及び計算単位並びに断熱材の「施工の程度」以外の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う。					
	中										
	並										
建具	上		延べ床面積・ 九四平方メートル 〇平方メートル	施工量の多少	1.3 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積			
	中										
	並										
建築設備	項目別評点方式	電気設備	スイッチ配線	一個	施工の程度	1.5 ←	1.0	→ 0.7	建築設備数		
			コンセント配線								
			照明設備								
	項目別評点方式	ガス設備	使用栓(配管共)	1口配管	一個	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。				使用口数	
				2口配管							
		給水・給湯設備	給水管	ライニング鋼管	使用口一個						
				塩化ビニル管							
給湯管											
排水設備		排水管	一個						建築設備		

病院用建物

部分別	評点項目及び標準評点数						標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
								補正項目	増点補正率	標準	減点補正率					
建築設備	総合評点方式	種別		電気	ガス	給水 給湯	排水	計	延べ メートル 床面積 一・〇平方	施工量の 多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延べ 床 面積		
		規模別														
				462 m <sup>2</sup>												
				231 m <sup>2</sup>												
			115.5 m <sup>2</sup>							施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの			
	加算	電気設備			ドアホン				一 式	施工の 程 度		1.0 カメラ付の もの	0.3 通話型のもの	建 築 設 備 数		
			給 水 ・ 給 湯 設 備	使 用 口						一 個	施工の 程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの		→ 0.7 程度の悪い もの	
		(注) 使用口は、洗面器、洗濯流し・汚物流し、ユニットバス、ハーフユニットバス、ユニットシャワー及び流し台（ステンレス張）の使用口以外を対象とする。														
									一 個	号 数	1.1 ← 28号程度の もの	1.0 24号程度の もの	→ 0.9 20号程度の もの			
			給 湯 器							個	追焚機能 の有無		1.0 あるもの		0.6 ないもの	
									一 個		施工の 程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの		→ 0.7 程度の悪い もの	
			給 湯 器 (貯湯式)							一 個	容量の 大きさ	1.1 ← 460L程度の もの	1.0 370L程度の もの		→ 0.85 300L程度の もの	
衛生設備		便器	和式	非水洗式				一 個	施工の 程 度		1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの			
	水洗式															
	小便器		非水洗式				個									
			水洗式													
			洋式（水洗式）				一 個	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの					
	洗面器															
備							一 個	間口 寸法		1.0 50cmのもの	→ 0.90 45cmのもの					
	洗濯流し・汚物流し							個	施工の 程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの				

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位					
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率						
建築	加	衛	浴槽	上	個	大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0 120cm×75cm×60cmのもの	→ 0.8 小さいもの	建				
				並		施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの					
	算	生	ユニットバス		個	型式	1.3 ← シャワーのほか洗面器、便器付のもの	1.0 シャワー付のもの		築				
						大きさ	1.25 ← 240cm×160cmのもの	1.0 180cm×140cmのもの	→ 0.9 160cm×120cmのもの					
						施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの					
	評	設	ハーフユニットバス		個	大きさ	1.3 ← 200cm×160cmのもの	1.0 160cm×160cmのもの		設				
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの						
	設	備	浴室換気乾燥機		個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	備				
					ユニットシャワー	個	大きさ	1.1 ← 160cm×80cmのもの	1.0 120cm×80cmのもの		→ 0.8 80cm×80cmのもの			
						施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの					
					項	備	流し台（ステンレス張）		個		間口法	1.1 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.95 105cmのもの
									施工の程度		1.4 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	
	目	冷暖房設備	空調設備（ビルトイン方式）		対・トル 象○平 床当た 面積メ ー	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	対象 床面 積				
床暖房設備				対・トル 象○平 床当た 面積メ ー	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの						
換気設備		換気扇・換気口		個	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	建築 設備 数					
仮 設 工 事				延方 メー 床ト ル積 一当 ・た ○り 平	規模	1.23 ← 1,000㎡程度 のもの	1.0 231㎡程度 のもの	→ 0.92 85㎡程度 のもの	延べ 床面 積					
そ の 他 工 事		雑工事	部分別「構造部」から「建築設備」までの合計評点数の5%		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの						

5 ホテル、旅館用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
構造	主柱・壁	柱・壁	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・九〇平方メートル	階数	1.1 3階建のもの	1.0 2階建のもの		延べ床面積			
				平面の形状等	1.1 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 延べ床面積165㎡程度で多少凹凸のあるもの	→ 0.9 凹凸のないもの 正方形に近いもの				
				室数の多少	1.1 ← 小部屋の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 大部屋の多いもの				
				開口率の大小	1.1 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの				
				階高	1.1 ← 3.0m程度のもの	1.0 2.7m程度のもの	→ 0.9 2.4m程度のもの				
				施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの				
				総合補正方式	施工量の多少	1.6 ← 多いもの	1.0 普通のもの		→ 0.6 少ないもの		
				施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの				
				屋根構造	木造						建床面積
				部	床構造	一階床組					
二階床組											
土間コンクリート打											
部	基礎	鉄筋コンクリート基礎	建立床上面積一部分延〇長〇方〇メートル当たり	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建床面積			
				地上高	1.15 ← 60cm程度のもの	1.0 45cm程度のもの	→ 0.85 30cm程度のもの				
				平面の形状等	1.2 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 建床面積165㎡程度で多少平面に凹凸のあるもの	→ 0.8 凹凸のないもの 正方形に近いもの				
				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの				

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
外壁仕上	サイディング		延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・一〇平方メートル	項目 平面の形状等	1.5 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積	
	薄付外装吹付仕上				凹凸の多いもの 細長いもの	延べ床面積165㎡程度で多少凹凸のあるもの	凹凸のないもの 正方形に近いもの		
	板張			別補正方式	開口率の大小	1.2 ←	1.0		→ 0.9
	鋼板	平板				小さいもの	普通のもの		大きいもの
	外装タイル			階高	施工の程度	1.1 ←	1.0		→ 0.9
	繊維強化セメント板	スレートボード				3.0m程度のもの	2.7m程度のもの		2.4m程度のもの
	薄型気泡コンクリートパネル薄付外装仕上			総合補正方式	施工の程度	1.2 ←	1.0		→ 0.9
	漆喰壁					程度の良いもの	普通のもの		程度の悪いもの
				総合補正方式	施工量の多少	2.0 ←	1.0		→ 0.6
						多いもの	普通のもの		少ないもの
		総合補正方式	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9			
				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
内壁仕上	クロス貼		延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積二・五〇平方メートル	項目 間仕切の多少	1.3 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積	
	木質系壁仕上				多いもの	普通のもの	少ないもの		
				別補正方式	開口率の大小	1.2 ←	1.0		→ 0.8
						小さいもの	普通のもの		大きいもの
	塗り壁			天井高	施工の程度	1.2 ←	1.0		→ 0.8
	内装タイル					2.7m程度のもの	2.4m程度のもの		2.1m程度のもの
	石材系仕上			総合補正方式	施工量の多少	1.2 ←	1.0		→ 0.7
						程度の良いもの	普通のもの		程度の悪いもの
				特	上	中	並		1.9 ←
	メラミン樹脂化粧板			総合補正方式	施工の程度	1.2 ←	1.0		→ 0.7
						程度の良いもの	普通のもの		程度の悪いもの
	鋼板								
	ステンレス板								
サイディング									
石膏ボード									



部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率					
屋根	陸屋根	シート防水		○平方メートル当たり	施工の程度	1.1 ←	1.0	→ 0.9	建	
		FRP防水				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
		金属板防水								
	勾配屋根	瓦	上		○平方メートル当たり	項目別補正方式	1.1 ←	1.0		床面積
			中				入母屋屋根のもの	切妻屋根のもの		
		繊維強化セメント板		化粧スレートボード			1.1 ←	1.0	→ 0.9	
		金属板	鋼板波板				$\frac{7}{10}$ 程度のもの	$\frac{4.5}{10} \sim \frac{5}{10}$ 程度のもの	$\frac{3}{10}$ 程度のもの	
			鋼板							
			銅板							
			ステンレス板							
アスファルトシングル			軒出の大きいもの	45cm程度のもの	軒出の小さいもの					
合成樹脂波板			1.1 ←	1.0	→ 0.9					
上				○平方メートル	総合補正方式	1.5 ←	1.0	→ 0.8	積	
	施工量の多少		多いもの			普通のもの	少ないもの			
	施工の程度		程度の良いもの			普通のもの	程度の悪いもの			
各部分別共通	加算評点項目	塗装・吹付		○平方メートル当たり	[断熱材のみ]	1.5 ←	1.0	→ 0.7		
		断熱材				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
			上							
			中							
		並								
		並								

(注) 塗装・吹付の補正項目、補正係数及び計算単位並びに断熱材の「施工の程度」以外の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う。

ホテル、旅館用建物

部分別	評点項目及び標準評点数						標準量	補正項目及び補正係数				計算単位							
								補正項目	増点補正率	標準	減点補正率								
建具	上						延べ床面積・〇五平方メートル	施工量の多少	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積							
	中								多いもの	普通のもの	少ないもの								
	並								施工の程度	1.2 ←	1.0		→ 0.9						
建築設備	項目別	電気設備		スイッチ配線		1	個	施工の程度	1.5 ←	1.0	→ 0.7	建築設備数							
				コンセント配線															
				照明設備															
	評点方式	ガス設備	使用栓(配管共)		1口配管		1	個											
					2口配管														
	評点方式	給水・給湯設備	給水管		ライニング鋼管		1	個											
					塩化ビニル管														
	評点方式	給湯管				1	個												
				排水管															
	総合評点方式	規模別	種別		電気	ガス	給水給湯	排水	計	延べ床面積・〇五平方メートル	施工量の多少	1.3 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積				
330 m <sup>2</sup>									多いもの							普通のもの	少ないもの		
165 m <sup>2</sup>									施工の程度							1.5 ←	1.0	→ 0.7	
82.5 m <sup>2</sup>									程度の良いもの							普通のもの	程度の悪いもの		
建築設備	加算項目	電気設備		ドアホン		1	一式	施工の程度		1.0	0.3	建築設備数							
		給水・給湯設備	使用口				1	個	施工の程度	1.3 ←	1.0		→ 0.7						
					1	個	(注) 使用口は、洗面器、ユニットバス、ハーフユニットバス、ユニットシャワー及び流し台(ステンレス張)の使用口以外を対象とする。												
	給湯器				1	個	号数	1.1 ←	1.0	→ 0.9									
	評点方式	給湯器				1	個	追焚機能の有無		1.0	0.6	建築設備数							
						1	個	施工の程度	1.3 ←	1.0	→ 0.7								
				給湯器(貯湯式)		1	個	容量の大きさ	1.1 ←	1.0	→ 0.85								
	衛生設備	便器	和式		非水洗式		1	個	施工の程度	1.5 ←	1.0	→ 0.8	建築設備数						
水洗式																			
小便器			非水洗式		1	個								施工の程度	1.5 ←	1.0	→ 0.8		
			水洗式																
洋式(水洗式)																			

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
建築	加算	衛生	洗面器	一個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	建築	
			浴槽	上	一個	大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0 120cm×75cm×60cmのもの		→ 0.8 小さいもの
				並	一個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.9 程度の悪いもの
	算	生	ユニットバス	一個	型式	1.3 ← シャワーのほか洗面器、便器付のもの	1.0 シャワー付のもの			
				一個	大きさ	1.25 ← 240cm×160cmのもの	1.0 180cm×140cmのもの	→ 0.9 160cm×120cmのもの		
				一個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	評	設	ハーフユニットバス	一個	大きさ	1.3 ← 200cm×160cmのもの	1.0 160cm×160cmのもの			
				一個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
				一個	浴室換気乾燥機	一個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの		1.0 普通のもの
	設	備	ユニットシャワー	一個	大きさ	1.1 ← 160cm×80cmのもの	1.0 120cm×80cmのもの	→ 0.8 80cm×80cmのもの		
				一個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
				一個	流し台（ステンレス張）	一個	間口寸法	1.1 ← 150cmのもの		1.0 120cmのもの
	備	目	空調設備（ビルトイン方式）	一個	施工の程度	1.4 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
				一個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの		
一個				床暖房設備	一個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
備	目	換気設備	一個	換気扇・換気口	一個	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
			一個	換気扇・換気口	一個	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
仮設工事			延べ床面積	1	規模	1.24 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 165㎡程度のもの	→ 0.92 85㎡程度のもの	延べ床面積	

(注) 1.47を上限、0.92を下限とする。

ホテル、旅館用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
その他の工事	雑工事		部分別「構造部」から「建築設備」までの合計評点数の5%		1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	個               数		
	床	本床	特	一式（幅一・八メートル奥行〇・九メートル）	施工量の多少	1.3 ← 幅2.7mのもの	1.0 幅1.8mのもの		→ 0.7 幅0.9mのもの	
			上		施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.9 程度の悪いもの	
			中							
			並							
	間	床脇	特		奥行〇・三六メートル（幅一・八メートル）					
			上							
			中							
			並							
	事	付け書院	特							
			上							
			並							

6 劇場用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
構造部	主体	柱・壁・柱・壁・体	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・四〇平方メートル	項別補正方式	階数	1.1 3階建のもの	1.0 2階建のもの		延べ床面積
					平面の形状等	1.1 ← 規模の小さいもの 細長いもの	1.0 延べ床面積330㎡ 程度で多少凹凸のあるもの	→ 0.9 規模の大きいもの 正方形に近いもの	
					開口率の大小	1.1 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの	
					階高	1.1 ← 3.0m程度のもの	1.0 2.7m程度のもの		
					施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
					総合補正方式	1.5 ← 施工量の多少 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 少ないもの	
	部	屋根構造	木造						建床面積
		床構造	一階床組						
		二階床組							
		土間コンクリート打							
部	基礎	鉄筋コンクリート基礎	建立上り部分・延長一・四〇平方メートル当たり	項別補正方式	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建床面積
					地上高	1.12 ← 60cm程度のもの	1.0 45cm程度のもの	→ 0.88 30cm程度のもの	
					平面の形状等	1.2 ← 規模の小さいもの 細長いもの	1.0 建床面積330㎡ 程度で多少平面に凹凸のあるもの	→ 0.8 規模の大きいもの 正方形に近いもの	
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	

劇場用建物

部分別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
外壁仕上	サイディング	延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積〇・九〇平方メートル	項目別補正方式	平面の形状等	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積
	規模の小さいもの 細長いもの				延べ床面積330㎡ 程度で多少凹凸のあるもの	規模の大きいもの 正方形に近いもの		
	薄付外装吹付仕上			開口率の大小	1.5 ←	1.0	→ 0.5	
	板張				小さいもの	普通のもの	大きいもの	
	鋼板 平板			階高	1.1 ←	1.0		
	外装タイル				3.0m程度のもの	2.7m程度のもの		
	繊維強化セメント板 スレートボード			施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	
	薄型気泡コンクリートパネル 薄付外装仕上				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
漆喰壁	総合補正方式	2.0 ←	1.0	→ 0.5				
		施工量の多少	多いもの	普通のもの	少ないもの			
内壁仕上	クロス貼	延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・七〇平方メートル	施工量の多少	2.0 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積	
	木質系壁仕上			上				→ 0.7
			中					
			並					
	塗り壁		施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.7		
	内装タイル			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
				中				
	石材系仕上		小					
			特					
			上					
	上		並					
			メラミン樹脂化粧板					
鋼板								
ステンレス板								
サイディング								
石膏ボード								

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率						
床 目 別 評 点 上 方 式	畳	上		延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・〇平方メートル	施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延 べ 床 面 積		
		並				施工の程度	1.2 ←	1.0 普通のもの		→ 0.7 程度の悪いもの	
	木質系床仕上	上			カーペット		上			石材系仕上	特
		中				並		上			
		並				中					
	カーペット	上			タイル	大		合成樹脂張床		中	
		並				中				中	
		並				小				並	
	合成樹脂塗床	大			着色コンクリート	中		モルタル		中	
		中				コンクリート直仕上	中				
		並					並				
		並									
		並									

劇場用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
天井仕上	木質系天井仕上	特		延仕 べ上 床面積 一・〇 平方 メートル 当たり	施工量の 多少	1.1 ←	1.0	→ 0.8	延 べ 床 面 積		
		上				多いもの	普通のもの	少ないもの			
		中			施工の 程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9			
		並				程度の良い もの	普通のもの	程度の悪い もの			
	クロス天井										
	塗り天井										
	浴室天井										
石膏ボード											
屋根仕上	勾配	瓦	上	建床 面積一 ・〇平 方メー トル当 たり仕 上面積 一・三 〇平方 メー トル	項目別 補正 方式	1.1 ←	1.0	→ 0.9	建 床 面 積		
			中				$\frac{7}{10}$ 程度のもの	$\frac{4.5}{10} \sim \frac{5}{10}$ 程度のもの		$\frac{3}{10}$ 程度のもの	
	配屋根	繊維強化 セメント板	化粧スレートボード			軒出の 大小	1.2 ←	1.0		→ 0.9	
		金属板	鋼板波板				軒出の大きい もの	45cm程度 のもの		軒出の小さい もの	
			鋼板			施工の 程度	1.1 ←	1.0		→ 0.9	
			銅板				程度の良い もの	普通のもの		程度の悪い もの	
	根上	ステンレス板				総合補 正方式	施工量 の多少	1.3 ←		1.0	→ 0.8
		アスファルトシングル						多いもの		普通のもの	少ないもの
		合成樹脂波板						施工の 程度		1.1 ←	1.0
					程度の良い もの	普通のもの	程度の悪い もの				
各部分別共通	加算 評点 項目	塗装・吹付	並	仕方 上メー トル 一・〇 た り	[断熱材のみ] 施工の 程度	1.5 ←	1.0	→ 0.7			
		断熱材	上				程度の良い もの	普通のもの		程度の悪い もの	
	中				(注) 塗装・吹付の補正項目、補正係数及び計算単位並びに断熱材の「施工の程度」以外の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う。						
	並										
建具	上			延 べ 床 面 積 一・〇 平 方 メ ー ト ル	施工量 の多少	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延 べ 床 面 積		
	中					多いもの	普通のもの	少ないもの			
	並				施工の 程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9			
						程度の良い もの	普通のもの	程度の悪い もの			

部分別	評点項目及び標準評点数						標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
	補正項目		増点補正率	標準	減点補正率									
建築	項目別評点方式	電気設備	スイッチ配線		一個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	建築設備数				
			コンセント配線											
			照明設備											
	項目別評点方式	ガス設備	使用栓(配管共)	1口配管		一個	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。				使用口数			
				2口配管										
		給水・給湯設備	給水管	ライニング鋼管		使当 用た り一 口個								
				塩化ビニル管										
	排水設備	排水管		一個	建築設備数									
	総合評点方式	規模別	種別	電気	ガス	給水給湯	排水	計	延方 メー ト ル 一 当 た り 平	施工量の多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延べ床面積
				660 m <sup>2</sup>										
330 m <sup>2</sup>														
165 m <sup>2</sup>														
建築設備	項目別評点方式	電気設備	ドアホン		一式	施工の程度		1.0 カメラ付のもの	0.3 通話型のもの	建築設備数				
			給水・給湯設備	給湯器							使用口		一個	施工の程度
	(注) 使用口は、洗面器及び流し台(ステンレス張)の使用口以外を対象とする。													
	給湯器	給湯器			号数	1.1 ← 28号程度のもの	1.0 24号程度のもの	→ 0.9 20号程度のもの						
			追焚機能の有無		1.0 あるもの	0.6 ないもの								
	給湯設備	給湯器	給湯器(貯湯式)	容量の大きさ	1.1 ← 460L程度のもの	1.0 370L程度のもの	→ 0.85 300L程度のもの							
					施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの						
	項目別評点方式	衛生設備	便器	和式	非水洗式		一個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの			
					水洗式									
			小便器	非水洗式										
水洗式														
洋式(水洗式)														
洗面器		洗面器		一個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの						

劇場用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建築設備	加算設備	流し台（ステンレス張）	1 個	間口法	1.1 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.95 105cmのもの	建築設備数
				施工の程度	1.4 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	
	設点項目	冷暖房設備	— ・トル当たり 対象床面積—	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	対象床面積
		床暖房設備		— ・トル当たり 対象床面積—	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	
換気設備	換気扇・換気口	1 個	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	建築設備数	
仮設工事			延べ床面積— ・トル当たり ・〇平	規模	1.08 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 330㎡程度のもの	→ 0.84 85㎡程度のもの	延べ床面積
					(注) 1.33を上限、0.84を下限とする。			
その他工事	雑工事	部分別「構造部」から「建築設備」までの合計評点数の3%		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	

7 工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
構造部	主体構造	柱・壁体	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・七〇平方メートル	項目別補正方式	平面の形状等	1.1 ← 規模の小さいもの 細長いもの	1.0 延べ床面積330㎡程度で多少凹凸のあるもの	→ 0.9 規模の大きいもの 正方形に近いもの	延べ床面積
				開口率の大小	1.1 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの		
				階高	1.1 ← 3.0m程度のもの	1.0 2.7m程度のもの			
				施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
				総合補正方式	施工量の多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 少ないもの	
				施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	部	屋根構造	木造	〇平方メートル当たり					建床面積
		床構造	一階床組	延べ床面積一・〇平方メートル					
	二階床組								
土間コンクリート打									
基礎	鉄筋コンクリート基礎	建立上り部分延長〇・二八メートル当たり	地上高	1.08 ← 60cm程度のもの	1.0 45cm程度のもの	→ 0.92 30cm程度のもの	建床面積		
			平面の形状等	1.2 ← 規模の小さいもの 細長いもの	1.0 建床面積330㎡程度で多少平面に凹凸のあるもの	→ 0.8 規模の大きいもの 正方形に近いもの			
			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
外壁仕上	サイディング		延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積〇・七〇平方メートル	項目別補正方式	平面の形状等	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積		
	薄付外装吹付仕上					規模の小さいもの 細長いもの	延べ床面積330㎡程度で多少凹凸のあるもの	規模の大きいもの 正方形に近いもの			
	板張			鋼板	開口率の大小	1.2 ←	1.0	→ 0.8			
						平板	小さいもの	普通のもの		大きいもの	
	外装タイル			繊維強化セメント板	階高	1.1 ←	1.0				
						スレートボード	3.0m程度のもの	2.7m程度のもの			
	合成樹脂板			スレート波板	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9			
						波板	程度の良いもの	普通のもの		程度の悪いもの	
	薄型気泡コンクリートパネル 薄付外装仕上					総合補正方式	施工量の多少	1.6 ←		1.0	→ 0.7
	漆喰壁							施工の程度		多いもの	普通のもの
					程度の良いもの	1.2 ←	1.0	→ 0.9			
					程度の悪いもの	普通のもの	程度の悪いもの				
内壁仕上	クロス貼		延べ床面積〇・七〇平方メートル当たり	項目別補正方式	開口率の大小	1.2 ←	1.0	→ 0.7	延べ床面積		
	木質系壁仕上					小さいもの	普通のもの	大きいもの			
	内装タイル			合成樹脂板	天井高	1.1 ←	1.0				
						上	3.0m程度のもの	2.7m程度のもの			
	鋼板			サイディング	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.7			
						中	程度の良いもの	普通のもの		程度の悪いもの	
	石膏ボード			石膏ボード	施工の程度	1.3 ←	1.0	→ 0.7			
						並	多いもの	普通のもの		少ないもの	
				石膏ボード	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9			
		小	程度の良いもの			普通のもの	程度の悪いもの				
					程度の悪いもの	普通のもの	程度の悪いもの				

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率						
床仕上方式	項目別	木質系床仕上	上		延べ床面積	施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの		
			中				施工の程度	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
			並								
	評点	別	タイル	大			延べ床面積	施工の程度	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの
				中							
				小							
		点	合成樹脂張床	中							
	並										
	合成樹脂塗床										
	方式	着色コンクリート									
モルタル											
コンクリート直仕上											
天井仕上	木質系天井仕上	中		延べ床面積	施工量の多少	1.1 ←	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの			
		並				施工の程度	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	クロス天井										
	塗り天井										
	浴室天井										
石膏ボード											
屋根仕上	勾配	瓦	中		建床面積	項目別補正方式	勾配の大小	1.1 ←	4.5/10 ~ 5/10 程度のもの	→ 0.9 3/10 程度のもの	
			並					軒出の大小	1.2 ←	1.0 45cm程度のもの	→ 0.9 軒出の小さいもの
	配	繊維強化セメント板	スレート波板			施工の程度	1.1 ←		1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
			化粧スレートボード								
		金属板	鋼板波板								
	鋼板										
	ステンレス板										
	根	アスファルトシングル					総合補正方式	施工量の多少	1.3 ←	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの
合成樹脂波板				施工の程度	1.1 ←	1.0 普通のもの			→ 0.9 程度の悪いもの		
各部分別共通	加算評点項目	塗装・吹付		並	仕方メートル・当たり	施工の程度 〔断熱材のみ〕	1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
		断熱材		上							
			中								
			並								

(注) 塗装・吹付の補正項目、補正係数及び計算単位並びに断熱材の「施工の程度」以外の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う。

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数						標準量	補正項目及び補正係数				計算単位										
	補正項目		増点補正率	標準	減点補正率																	
建具	上						延べ床面積・二九平方メートル	施工量の多少	1.3 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積										
	中								多いもの	普通のもの	少ないもの											
	並								施工の程度	1.2 ←	1.0		→ 0.9									
										程度の良いもの	普通のもの		程度の悪いもの									
建築設備	項目別	電気設備		スイッチ配線		一個	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。	1.5 ←	1.0	→ 0.7	建築設備数											
				コンセント配線																		
				照明設備																		
	評点方式	ガス設備	使用栓(配管共)	1口配管		使用口数																
				2口配管																		
	評点方式	給水・給湯設備	給水管	ライニング鋼管		一個																
				塩化ビニル管																		
	評点方式		給湯管		一個																	
			排水設備			排水管						一個										
	総合評点方式	種別	電気	ガス	給水給湯	排水							計	延べ床面積・二九平方メートル	1.3 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積				
規模別							660 m <sup>2</sup>				施工の程度	1.5 ←							1.0	→ 0.7		
330 m <sup>2</sup>									程度の良いもの	普通のもの											程度の悪いもの	
165 m <sup>2</sup>																						
加算評点項目	電気設備		ドアホン				一式	施工の程度	1.0	0.3	建築設備数											
	給水・給湯設備	使用口				一個	施工の程度	1.3 ←	1.0	→ 0.7	建築設備数											
		(注) 使用口は、洗面器、洗濯流し・汚物流し、ユニットバス、-halfユニットバス、ユニットシャワー及び流し台(ステンレス張)の使用口以外を対象とする。																				
	給湯設備	給湯器				一個	号数	1.1 ←	1.0	→ 0.9	建築設備数											
								28号程度のもの	24号程度のもの	20号程度のもの												
		追焚機能の有無						1.0	あるもの	0.6		ないもの										
						施工の程度	1.3 ←	1.0	→ 0.7	建築設備数												
							程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの													
建築設備	加算評点項目	給水・給湯設備	給湯器(貯湯式)				一個	容量の大きさ	1.1 ←	1.0	→ 0.85	建築設備数										
									460L程度のもの	370L程度のもの	300L程度のもの											
						施工の程度	1.3 ←	1.0	→ 0.7	建築設備数												
							程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの													

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築設備	加算	便器	和式	非水洗式	1	施工の程度	1.5 ←	1.0	→ 0.8	建築設備
			水洗式				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
		小便器	非水洗式	1						
			水洗式							
			洋式（水洗式）							
	衛生	洗面器		1	施工の程度	1.5 ←	1.0	→ 0.7		
		洗濯流し・汚物流し		1	間口寸法		1.0	→ 0.90	50cmのもの 45cmのもの	
	生	浴槽	上	1	大きさ	1.5 ←	1.0	→ 0.8	120cm×75cm ×60cmのもの 小さいもの	
			並	1	施工の程度	1.5 ←	1.0	→ 0.9	普通のもの 程度の悪いもの	
	設備	ユニットバス		1	型式	1.3 ←	1.0		シャワーのほ か洗面器、便 器付のもの シャワー付 のもの	
				1	大きさ	1.25 ←	1.0	→ 0.9	240cm×160cm のもの 180cm×140cm のもの 160cm×120cm のもの	
				1	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	普通のもの 程度の悪いもの	
	備	項目	ハーフユニットバス		1	大きさ	1.3 ←	1.0		200cm×160cm のもの 160cm×160cm のもの
				1	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	普通のもの 程度の悪いもの	
	浴室換気乾燥機		1	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	普通のもの 程度の悪いもの		
	ユニットシャワー		1	大きさ	1.1 ←	1.0	→ 0.8	160cm×80cm のもの 120cm×80cm のもの 80cm×80cmの もの		
		1	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	普通のもの 程度の悪いもの			

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建築設備	加算設備	衛生 流し台（ステンレス張）	一 個	間口法 150cmのもの	1.1 ←	1.0 120cmのもの	→ 0.95 105cmのもの	建築設備数
				施工の程度 程度の良いもの	1.4 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	
	設 点 項 目	冷暖房設備 空調設備（ビルトイン方式）	対・トル 象○平 床方 面積た りメー	施工の程度 程度の良いもの	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	対象床面積
		床暖房設備	対・トル 象○平 床方 面積た りメー	施工の程度 程度の良いもの	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
換気設備	換気扇・換気口	一 個	施工の程度 程度の良いもの	1.1 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	建築設備数	
仮設工事			延方 べメ 床 面 積 ト ル 当 た り 平	規模	1.09 ←	1.0 330㎡程度のもの	→ 0.82 85㎡程度のもの	延べ床面積
				(注) 1.37を上限、0.82を下限とする。				
その他工事	雑工事	部分別「構造部」から「建築設備」までの合計評点数の2%		施工の程度 程度の良いもの	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	

別表第12 非木造家屋再建築費評点基準表  
1 戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率					
主 構 体	鉄筋コンクリート造		延べ床面積 1.0・1.5・2.0・2.5・3.0 平方メートル 立方メートル 当たり 鉄筋 0.1・0.2・0.3・0.4 トン、	階層数	1.05 ←	1.0	→ 0.95	延 べ 床 面 積				
					地上3階のもの	地上2階のもの	地上1階のもの					
				(注) 地上3階のものから地上5階のものになる場合、0.05増点すること。				階高	1.05 ←	1.0	→ 0.95	延 べ 床 面 積
									3.7m程度のもの	2.7m程度のもの	2.2m程度のもの	
								壁面積の大小	1.10 ←	1.0	→ 0.95	延 べ 床 面 積
									大きいもの 〔延べ床面積 1.0㎡当たり 1.92㎡程度 のもの〕	普通のもの 〔延べ床面積 1.0㎡当たり 0.96㎡程度 のもの〕	小さいもの 〔延べ床面積 1.0㎡当たり 0.54㎡程度 のもの〕	
				地階	1.05	1.0		積				
				地階のあるもの	地階のないもの							
				工事形態	1.05 ←	1.0		積				
				複雑なもの	普通のもの							
造 構	鉄骨造	耐火被覆あり	延べ床面積 鉄骨 1.0・1.5・2.0・2.5・3.0 平方メートル 立方メートル	階層数	1.05 ←	1.0	→ 0.95	延 べ 床 面 積				
		錆止め塗装のもの			地上3階のもの	地上2階のもの	地上1階のもの					
		耐火被覆なし		(注) 地上3階のものから地上5階のものになる場合、0.05増点すること。				階高	1.05 ←	1.0	→ 0.95	延 べ 床 面 積
		錆止め塗装のもの							3.7m程度のもの	2.7m程度のもの	2.2m程度のもの	
		亜鉛めっき加工のもの					工事形態	1.05 ←	1.0	→ 0.95	積	
							複雑なもの	普通のもの	簡易なもの			
部 造	コンクリートブロック造		延べ床面積 1.0・1.5・2.0・2.5・3.0 平方メートル 立方メートル 当たり 一・五七平方メートル	壁厚	1.20 ←	1.0		延 べ 床 面 積				
				20cm程度のもの	15cm程度のもの							
				階層数	1.10 ←	1.0	→ 0.90	延 べ 床 面 積				
				地上3階のもの	地上2階のもの	地上1階のもの						
				階高	1.20 ←	1.0		延 べ 床 面 積				
3.2m程度のもの	2.7m程度のもの											
壁体の延長	1.20 ←	1.0	→ 0.90	延 べ 床 面 積								
間仕切の大半をブロック造としたもの	浴室、台所等の間仕切をブロック造としたもの	間仕切のないもの										
開口率	1.20 ←	1.0	→ 0.80	積								
20%程度のもの	30%程度のもの	40%程度のもの										
屋 根 構 造	鉄筋コンクリート造		建床面積 一・〇平方メートル 立方メートル					建 床 面 積				
	気泡コンクリート板	150mm厚										
		125mm厚										
		100mm厚										

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
構造部	主構造	屋根	気泡コンクリート板	75mm厚	建床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル				
			プレキャストコンクリート板	100mm厚					
				40mm厚(リブ付)					
			デッキプレート	1.6mm厚					
				1.2mm厚					
				1.0mm厚					
		フラットデッキ	1.2mm厚						
			0.8mm厚						
		コンクリート打	デッキプレート(捨型枠のもの)	1.6mm厚					
				1.2mm厚					
				1.0mm厚					
		鉄筋コンクリート打	フラットデッキ(捨型枠のもの)	1.2mm厚					
	0.8mm厚								
	造構	勾配屋根	鉄骨造	建床面積一・四〇平方メートルルル	勾配の大小	1.35 ←	1.0	→ 0.95	
			軽量鉄骨造			かね勾配のもの	$\frac{4.5}{10}$ 程度のもの	$\frac{2.5}{10}$ 程度のもの	
			木造			軒出の大小	1.20 ←	1.0	→ 0.90
						軒出の大きいもの	軒出45cm程度のもの	軒出の小さいもの	
	部造	床	鉄筋コンクリート造		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル				
			束立床						
			気泡コンクリート板	150mm厚					
				125mm厚					
				100mm厚					
			プレキャストコンクリート板	100mm厚					
		40mm厚(リブ付)							
デッキプレート		1.6mm厚							
		1.2mm厚							
		1.0mm厚							
フラットデッキ		1.2mm厚							
		0.8mm厚							

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位						
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率							
構造部	主	床	コンクリート打	デッキプレート(捨型枠のもの)	1.6mm厚	延べ床面積・ 一〇平方メートル					延べ床面積					
					1.2mm厚											
					1.0mm厚											
		造	鉄筋コンクリート打	フラットデッキ(捨型枠のもの)	1.2mm厚											
					0.8mm厚											
	土間コンクリート打															
	構造部	基礎	地階	根切り工事(割栗地業を含む。)		深さ五メートル(一〇平方メートル)						根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 浅いもの	地階部分の面積
												地階	1.20 ← 地下2階のもの	1.0 地下1階のもの		
												地盤	1.50 ← 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0 普通の地盤	→ 0.85 堅牢な地盤	
												敷地	1.30 ← 商店街等のように建物が密集し作業不便な場所	1.0 普通のもの		
礎							建	杭打地業	既製杭	一本	一本	杭の径及び長さ	5.00 ← 末口径50cm長さ14mのもの	1.0 末口径30cm長さ7mのもの	→ 0.40 末口径20cm長さ2mのもの	
		場所打コンクリート杭	一本	杭の径	1.50 ← 末口径200cmのもの	1.0 末口径100cmのもの						→ 0.80 末口径80cmのもの				
				杭の長さ	1.25 ← 長さ20mのもの	1.0 長さ15mのもの						→ 0.75 長さ10mのもの				
						(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。										
構造部		工事	地階のない建物	根切り工事(割栗地業を含む。)		深さ一〇平方メートル)	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 浅いもの	建床面積					
							地盤	1.50 ← 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0 普通の地盤	→ 0.85 堅牢な地盤						
	敷地						1.30 ← 商店街等のように建物が密集し作業不便な場所	1.0 普通のもの								

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位					
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率						
構造	基礎	地階	鉄筋コンクリート基礎 (根切り工事を含む。)	建当たり面積延長・〇・九二メートル	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建床面積					
					施工量の多少	1.20 ←	1.0	→ 0.80		建床面積1.0㎡当たり延長1.10mのもの	建床面積1.0㎡当たり延長0.92mのもの	建床面積1.0㎡当たり延長0.73mのもの		
					施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80		程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
	工事	ない	独立基礎 (根切り工事を含む。)	一個	施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
					建物	杭打地業	既製杭	一本	杭の径及び長さ	5.00 ←	1.0	→ 0.40	末口径50cm長さ14mのもの	末口径30cm長さ7mのもの
									(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。					
	造外部	部	骨組	壁	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・三八平方メートル	外周壁面積の大小	木造 90mm 厚	1.70 ←	1.0	→ 0.70	延べ床面積			
							コンクリートブロック造	150mm 厚	延べ床面積1.0㎡当たり2.34㎡のもの	1.0		→ 0.70	延べ床面積1.0㎡当たり1.38㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり0.96㎡のもの
								100mm 厚						
							軽量鉄骨造	100mm 厚	1.10 ←	1.0		→ 0.90	程度の良いもの	普通のもの
65mm 厚														
鉄筋コンクリート造 120mm 厚														
気泡コンクリート板							150mm 厚							
							125mm 厚							
							100mm 厚							
							75mm 厚							
プレキャストコンクリート板							100mm 厚							
							40mm 厚 (リブ付)							
押出成形セメント板							60mm 厚							
							50mm 厚							
化粧コンクリートブロック積み	190mm 厚													
	120mm 厚													

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位							
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率								
構造部	間	木造 90mm 厚	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・八一平方メートル	間仕切面積の大小	1.50 ←	1.0	→ 0.70	延べ床面積							
		コンクリートブロック造							150mm 厚	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.21㎡程度のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.81㎡程度のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.56㎡程度のもの			
									100mm 厚						
	鉄骨造 100mm 厚														
		軽量鉄骨造							100mm 厚						
	仕切	鉄筋コンクリート造 120mm 厚													
									気泡コンクリート板	150mm 厚					
										125mm 厚					
										100mm 厚					
										75mm 厚					
	50mm 厚														
	骨	プレキャストコンクリート板							100mm 厚						
									40mm 厚 (リップ付)						
									押出成形セメント板	60mm 厚					
	組	石膏ボード間仕切							50mm 厚						
上															
並															
化粧コンクリートブロック積み	190mm 厚														
	120mm 厚														
	木製パネル														
外壁仕上	石材系仕上	特	延べ床面積一・三八平方メートル	外壁仕上面積の大小	1.70 ←	1.0	→ 0.70	延べ床面積							
		上							延べ床面積 1.0㎡当たり 2.34㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.38㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.96㎡のもの				
		中													
		並													
	モルタル														
	コンクリート打放	上													
		並													
外装タイル	二丁掛														
	モザイクタイル														
				施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの					

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
外 壁 仕 上	鋼 板	亜鉛めっき鋼板			延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・三八平方メートル				延 べ 床 面 積	
		塗装亜鉛めっき鋼板	平 板							
			波 板							
		ほうろう鋼板								
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板								
		プリント鋼板								
	ステンレス板									
	アルミニウム板									
	金属複合板									
	繊維強化セメント板	スレートボード								
		化粧スレートボード								
	硬質木片セメント板									
	合成樹脂板	塩化ビニル								
		アクリル								
		ポリカーボネート								
	サイディング									
	カーテンウォール	金属製	ステンレス製パネル形式のもの							
			アルミニウム製方立形式のもの							
P C 系		形状が複雑なサッシ組込のもの								
		フラットなサッシ組込のもの								
フラットなパネルのもの										
結晶化ガラス										
内 壁 仕 上	項 目 別	石材系仕上	特		延べ床面積一・〇平方メートル当たり三・〇一平方メートル	内 壁 仕 上 面 積 の 大 小	1.17 ←	1.0	→ 0.85	延 べ 床 面 積
			上				延べ床面積 1.0㎡当たり 3.52㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 3.01㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 2.55㎡のもの	
			中							
			並							
	評 点	モ ル タ ル				施 工 の 程 度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	床 面 積
		塗 り 壁					程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
	方 式	コンクリート打放	上							
			並							
		内装タイル	中							
			小							

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
壁 仕 上 方 式	項 目	鋼 板	亜鉛めっき鋼板		延べ床面積一・〇平方メートル当たり三・〇一平方メートル				延 べ 床 面 積
			塗装亜鉛めっき鋼板						
			ほうろう鋼板						
			塩化ビニル樹脂被覆鋼板						
			プリント鋼板						
		ステンレス板							
	アルミニウム板	平板							
		吸音板							
		金属複合板							
	繊維強化セメント板	スレートボード							
		珪酸カルシウム板							
		化粧珪酸カルシウム板							
	合成樹脂板	塩化ビニル							
		アクリル							
		ポリカーボネート							
		メラミン樹脂化粧板							
		繊維板							
	木毛セメント板	普通板							
		化粧板							
		硬質木片セメント板							
	石膏ボード	普通板							
		GL工法							
	木質系壁仕上	上							
		中							
		並							
	クロス貼	上							
		中							
並									
	結晶化ガラス								
	サイディング								
	総合評点方式	中							

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
床 別 評 点 方 式 上	石材系仕上	特		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	床仕上の面積大	1.10 ←	1.0	→ 0.90	延べ床面積		
		上				延べ床面積 1.0㎡当たり 1.09㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.0㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの			
		中			施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80			
		並				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
	モルタル										
	コンクリート直仕上										
	合成樹脂塗床	エポキシ									
		ポリウレタン									
	タイル	大									
		中									
		小									
	コルクタイル										
	エキスパンドメタル										
	縞鋼板	6.0mm厚									
		4.5mm厚									
		3.2mm厚									
	畳	上									
		並									
	カーペット	上									
		並									
れんが			平敷								
乾式二重床											
木質系床仕上	上										
	中										
	並										
着色コンクリート床											
合成樹脂張床	特										
	上										
	中										
	並										
総合評点方式		中									

(注) 床構造が束立床の場合は、「コルクタイル」、「畳」及び「木質系床仕上」の標準評点数から を控除すること。

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
天井	木質系天井仕上	特		大	天井仕上 面積の 大	1.10 ←	1.0	→ 0.90	延	
		上				延べ床面積 1.0㎡当たり 1.09㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.0㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの		
		中								
		並								
	繊維板									
	木毛セメント板									
	木毛セメント板コンクリート打込									
	石膏ボード	普通板								
		吸音板								
	合成樹脂板	塩化ビニル								
		アクリル								
		ポリカーボネート								
	繊維強化セメント板	スレートボード								
		珪酸カルシウム板								
	ガラス繊維板	吸音板								
	岩綿板	塗装吸音板	上							
			並							
	クロス貼	上								
		中								
		並								
アルミニウム板	平板									
	吸音板									
鋼板	塗装亜鉛めっき鋼板									
	ほうろう鋼板									
	塩化ビニル樹脂被覆鋼板									
	プリント鋼板									
ステンレス板										
モルタル										
塗り天井										
コンクリート打放	上									
	並									
塩化ビニル成型浴室天井材										
総合評点方式		中								

延べ床面積一〇平方メートル当たり一〇平方メートル

延べ床面積

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
屋	陸	アスファルト防水	コンクリート保護	建一床・ 面積一〇平方 メートル 〇平方 メートル あたり	施工の 程 度	1.10 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪い もの	建 床 面 積	
			露出防水							
	屋	シート防水								
		塗膜防水								
		モルタル防水								
		FRP防水								
根	金属板防水									
根	勾	天然スレート		建床面積一・〇平方メートル あたり一・四〇平方メートル	勾配の 大 小	1.35 ← かね勾配の もの	1.0 $\frac{4.5}{10}$ 程度のもの	→ 0.95 $\frac{2.5}{10}$ 程度のもの		
		瓦	上							
	中									
	鋼	亜鉛めっき 鋼板	平 板							
			折 板							
		塗装亜鉛 めっき鋼板	平 板							
			折 板							
	板	フッ素樹脂 鋼板	平 板							
			折 板							
	配	銅 板			平 板					
		アルミニウム板			平 板					
					折 板					
		ステンレス板			平 板					
	折 板									
	仕	金 属 複 合 板								
		板ガラス	中		厚さ7mm以下					
			並		厚さ7mm以下					
		繊維強化 セメント板	スレート波板							
化粧スレートボード										
合成樹脂板		塩化ビニル								
		アクリル								
		ポリカーボネート								
アスファルトシングル										
加算 評点 項目		天 窓	固 定 式		一 個	大きさ	1.40 ← 大きいもの	1.0 標準のもの	→ 0.90 小さいもの	個 数
	開 閉 式									

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
各部分別共通	加算 評点 項目	塗装・吹付		並	延べ メ ー ト ル 積 一 ・ 〇 平	施工の 程 度 断熱材 のみ	1.5 ←	1.0	→ 0.7	(注) 塗装・吹付の補正項目、補正係数及び計算単位並びに断熱材の「施工の程度」以外の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う。		
		断熱材		上			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
			中									
			並									
建 具	上			当 た り 〇 ・ 六 一 平 方 メ ー ト ル	施工量 の多少	1.3 ←	1.0	→ 0.8	延 べ 床 面 積			
	中				施工の 程 度	1.2 ←	1.0	→ 0.9		程度の悪いもの		
建 築 設 備 方 式	項 目 別 評 点	電 気 設 備		スイッチ配線	一  個	施工の 程 度	1.5 ←	1.0	→ 0.7	建 築 設 備 数		
				コンセント配線								
				照明設備								
	ガ ス 設 備	使 用 栓 ( 配 管 共)	1 口 配 管	使 用 た り 一 口 個							(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。	使 用 口 数
			2 口 配 管									
	給 水 ・ 給 湯 設 備	給 水 管	ライニング鋼管									
			塩化ビニル管									
	給 湯 管											
排 水 設 備		排 水 管	一 個			建 築 設 備 数						

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数						標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
	種別		電気	ガス	給水 給湯	排水		計	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率	
建築 設備 項目 設置 評 算 加 建	総合 評点 方式	規模別						延方 メートル 床面積 一 当り ○ り 平	施工量 の多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延べ 床 面 積	
		200 m <sup>2</sup>							施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの		
		150 m <sup>2</sup>												
		110 m <sup>2</sup>												
		66 m <sup>2</sup>												
		電気設備	ドアホン					一 式	施工の 程 度		1.0 カメラ付の もの	0.3 通話型のもの	建 築 設 備 数	
		給 水	使 用 口					一 個	施工の 程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの		
			(注) 使用口は、洗面器、洗面化粧台、洗濯流し・汚物流し、ユニットバス、ハーフユニットバス、ユニットシャワー、流し台(ステンレス張)、ミニシステムキッチン及びシステムキッチンの使用口以外を対象とする。											
		給 湯 設 備	給 湯 器					一 個	号 数	1.1 ← 28号程度 のもの	1.0 24号程度 のもの	→ 0.9 20号程度 のもの		
			給 湯 器					一 個	追焚機能 の有無		1.0 あるもの	0.6 ないもの		
			給 湯 器					一 個	施工の 程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの		
		備	給 湯 器 (貯湯式)					一 個	容量の 大きさ	1.1 ← 460L程度 のもの	1.0 370L程度 のもの	→ 0.85 300L程度 のもの		
			給 湯 器 (貯湯式)					一 個	施工の 程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの		
		衛 生 器	和 式	非 水 洗 式				一 個	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの		
				水 洗 式										
			小 便 器	非 水 洗 式										
	水 洗 式													
	洋 式 (水 洗 式)													
	設	洗 面 器				一 個	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの				
	備	洗 面 化 粧 台				一 個	間 口 寸 法	1.4 ← 120cmのもの	1.0 75cmのもの	→ 0.9 60cmのもの				
		洗 面 化 粧 台					一 個	施工の 程 度	2.0 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの			

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
建築	加	衛	洗濯流し・汚物流し	一	間口寸法		1.0 50cmのもの	→ 0.9 45cmのもの	建築	
				個	施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
	算	衛	浴槽	上	一	大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0 120cm×75cm×60cmのもの		→ 0.8 小さいもの
				並	個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.9 程度の悪いもの
	算	生	ユニットバス	一	型式	1.3 ← シャワーのほか洗面器、便器付のもの	1.0 シャワー付のもの			築
				個	大きさ	1.25 ← 240cm×160cmのもの	1.0 180cm×140cmのもの	→ 0.9 160cm×120cmのもの		
				個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	設	点	ハーフユニットバス	一	大きさ	1.3 ← 200cm×160cmのもの	1.0 160cm×160cmのもの			設
				個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	設	項	浴室換気乾燥機	一	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		備
				個	大きさ	1.1 ← 160cm×80cmのもの	1.0 120cm×80cmのもの	→ 0.8 80cm×80cmのもの		
	備	目	流し台（ステンレス張）	一	間口寸法	1.1 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.95 105cmのもの		数
個				施工の程度	1.4 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
備	目	ミニシステムキッチン	一	間口寸法	1.15 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.9 90cmのもの	数		
			個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 程度の悪いもの			

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築 算 評 点 項 目 備	加 設 備	衛 生 シ ス テ ム キ ッ チ ン		一 個	間口法	1.15 ← 300cmのもの	1.0 255cmのもの	→ 0.8 180cmのもの	建 築 設 備 数	
					施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 程度の悪いもの		
	算 評 点 項 目 備	冷 暖 房 設 備	レ ン ジ フ ー ド フ ァ ン		一 個	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	対 象 床 面 積
						空調設備（ビルトイン方式）	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
	算 評 点 項 目 備	換 気 設 備	空 調 設 備 （ ビ ル ト イ ン 方 式 ）		延べ床面積・ ○平方メートル 当たり	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	延 べ 床 面 積
						床暖房設備	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
						換気設備 （住宅用）	機能	3.0 給気・排気ともに ダクト使用のもの 1.7 給気・排気のい ずれかにダクト 使用のもの	1.0 換気扇・換気口 のみのもの	
	算 評 点 項 目 備	運 搬 目 備	ホ ー ム エ レ ベ ー タ ー		一 台	積載量	1.1 ← 200kg（3人乗り）のもの	1.0 150kg（2人乗り）のもの		建 築 設 備 数
						着床数	1.1 ← 3箇所のもの	1.0 2箇所のもの		
						施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	
仮 設 工 事				一・ ○平方メートル	規模	1.09 ← 220㎡程度のもの	1.0 110㎡程度のもの	→ 0.91 55㎡程度のもの	延 べ 床 面 積	
						(注) 1.18を上限、0.91を下限とする。				
そ の 他 工 事	上			延べ床面積・ ○平方メートル	施工量の多少	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 少ないもの	延 べ 床 面 積	
	中									
	並									

2 集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
構造部	主鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	延べ床面積・一〇三平方メートル当たり鉄骨〇・六六立方メートル、	階層数	1.05 ← 地上6階のもの	1.0 地上3階のもの	→ 0.97 地上2階のもの	延べ床面積積
					階高	1.10 ← 4.5m程度のもの	1.0 3.5m程度のもの	→ 0.97 3m程度のもの	
構造部	鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄筋コンクリート造	延べ床面積・一〇七平方メートル当たり鉄筋〇・一二三トン、	階層数	1.05 ← 地上5階のもの	1.0 地上3階のもの	→ 0.95 地上2階のもの	延べ床面積積
					階高	1.05 ← 4.5m程度のもの	1.0 3.5m程度のもの	→ 0.95 3m程度のもの	
構造部	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	延べ床面積・一〇三平方メートル、	壁面積の大小	1.10 ← 大きいもの 〔延べ床面積 1.0㎡当たり 1.92㎡程度 のもの〕	1.0 普通のもの 〔延べ床面積 1.0㎡当たり 0.96㎡程度 のもの〕	→ 0.95 小さいもの 〔延べ床面積 1.0㎡当たり 0.54㎡程度 のもの〕	延べ床面積積
					地階	1.05 ← 地下1階のもの	1.0 地階のないもの		
構造部	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	延べ床面積・一〇三平方メートル、	工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの		延べ床面積積
					工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの		
構造部	鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄筋コンクリート造	延べ床面積・一〇七平方メートル、	工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの		延べ床面積積
					工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの		

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
構造	主	鉄筋コンクリート造	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあつては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 = { A × 鉄筋使用量 (単位 t) } + { B × コンクリート使用量 (単位 m <sup>3</sup> ) } A : 【上】 【中】 【並】 B : 【上】 【中】 【並】			工事形態	1.05 複雑なもの ←	1.0 普通のもの		
構造	体	鉄骨造	鉄骨の使用量が明確でない建物		延べ床面積 鉄骨一〇〇平方メートル	階層数	1.05 ← 地上5階のもの	1.0 地上3階のもの	→ 0.95 地上2階のもの	延べ床面積
			耐火被覆あり 錆止め塗装のもの			階高	1.05 ← 4.5m程度のもの	1.0 3.5m程度のもの	→ 0.95 3m程度のもの	
構造	部	鉄骨造	鉄骨の使用量が明確な建物			規模	1.06 ← 360m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 1,800m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.94 3,600m <sup>2</sup> 程度のもの	
			鉄骨 (単位 t) 錆止め塗装のもの 亜鉛めっき加工のもの			工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 簡易なもの	
構造	部	耐火被覆 (単位 m <sup>2</sup> )	特			耐火性能	1.30 3時間耐火のもの	1.0 1時間耐火のもの		
			上	成形板張工法			1.15 2時間耐火のもの			
構造	部	耐火被覆 (単位 m <sup>2</sup> )	中							
			並	吹付工法						



集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
構造部	主構造	鉄筋コンクリート造			延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル				延べ床面積	
		束立床								
		床	気泡コンクリート板	150mm厚						
				125mm厚						
				100mm厚						
		床	プレキャストコンクリート板	100mm厚						
				40mm厚(リブ付)						
		体	デッキプレート	1.6mm厚						
				1.2mm厚						
	1.0mm厚									
	構造	フラットデッキ		1.2mm厚						
				0.8mm厚						
造	コンクリート打	デッキプレート(捨型枠のもの)	1.6mm厚							
			1.2mm厚							
			1.0mm厚							
造	鉄筋コンクリート打	フラットデッキ(捨型枠のもの)	1.2mm厚							
			0.8mm厚							
部	土間コンクリート打									
	CLTパネル		210mm厚							
加算評点項目	免震装置				一	基			基数	
	ゴム外径		1.50 ← 1.0 → 0.75 1,400mmのもの 1,200mmのもの 1,000mmのもの							
	ゴム総厚		1.10 ← 1.0 → 0.90 250mmのもの 200mmのもの 160mmのもの							
装置の種類			1.0	0.85	免震用ダンパー機能を有するもの	免震用ダンパー機能を有しないもの				

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
構造部分	基礎	地階のない建物	根切り工事 (割栗地業を含む。)	深さ五メートル(一・〇平方メートル)	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 浅いもの	地階部分の面積	
					地階	1.20 ← 地下2階のもの	1.0 地下1階のもの			
					地盤	1.50 ← 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0 普通の地盤	→ 0.85 堅牢な地盤		
					敷地	1.30 ← 商店街等のように建物が密集し作業不慣れな場所	1.0 普通のもの			
	基礎	建物の	杭打地業	場所打コンクリート杭	一本	杭の径及び長さ	5.00 ← 末口径50cm長さ14mのもの	1.0 末口径30cm長さ7mのもの	→ 0.40 末口径20cm長さ2mのもの	本数
						杭の径	1.50 ← 末口径200cmのもの	1.0 末口径100cmのもの	→ 0.80 末口径80cmのもの	
						杭の長さ	1.25 ← 長さ20mのもの	1.0 長さ15mのもの	→ 0.75 長さ10mのもの	
					(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。					
	地階のない建物	根切り工事 (割栗地業を含む。)	深さ(一・〇平方メートル)	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 浅いもの	建床面積		
				地盤	1.50 ← 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0 普通の地盤	→ 0.85 堅牢な地盤			
敷地				1.30 ← 商店街等のように建物が密集し作業不慣れな場所	1.0 普通のもの					

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位								
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率									
構造部	基礎	地階	鉄筋コンクリート基礎 (根切り工事を含む。)	建床面積延一・〇平方メートル	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建床面積								
					施工量の多少	1.20 ←	1.0	→ 0.80		建床面積1.0㎡当たり延長1.2mのもの	建床面積1.0㎡当たり延長1.0mのもの	建床面積1.0㎡当たり延長0.8mのもの					
					施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80		程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの					
	工事	ない	独立基礎 (根切り工事を含む。)	一個	施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	個数					
					建物	杭打地業	既製杭	一本	杭の径及び長さ	5.00 ←	1.0	→ 0.40	末口径50cm長さ14mのもの	末口径30cm長さ7mのもの	末口径20cm長さ2mのもの	本数	
									(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。								
	造外壁組	周	木造	90mm厚	延べ床面積一・〇平方メートル当たり	外周壁面積の大小	1.70 ←	1.0	→ 0.70	延べ床面積1.0㎡当たり1.51㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり0.89㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり0.62㎡のもの	延べ床面積				
				コンクリートブロック造			150mm厚	100mm厚									
		骨	軽量鉄骨造	100mm厚	延べ床面積一・〇平方メートル当たり	施工の程度	1.10 ←	1.0	→ 0.90	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	延べ床面積				
				65mm厚													
組		壁	鉄筋コンクリート造 120mm厚		延べ床面積一・〇平方メートル当たり												
			気泡コンクリート板	150mm厚										125mm厚	100mm厚	75mm厚	50mm厚
				プレキャストコンクリート板										100mm厚	40mm厚(リブ付)		
														押出成形セメント板	60mm厚	50mm厚	
				化粧コンクリートブロック積み											190mm厚	120mm厚	
			C L T パネル											150mm厚			

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
構造部	間	木造	90mm厚		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・二五平方メートル	間仕切面積の大小	1.50 ←	1.0	→ 0.70	延べ床面積		
		コンクリートブロック造	150mm厚				延べ床面積1.0㎡当たり1.87㎡程度のもの	延べ床面積1.0㎡当たり1.25㎡程度のもの	延べ床面積1.0㎡当たり0.87㎡程度のもの			
			100mm厚									
	間	鉄骨造	100mm厚									
		軽量鉄骨造	100mm厚									
	65mm厚											
	仕切	鉄筋コンクリート造		120mm厚								
		気泡コンクリート板	150mm厚									
			125mm厚									
			100mm厚									
			75mm厚									
			50mm厚									
	骨	プレキャストコンクリート板	100mm厚									
			40mm厚(リブ付)									
	骨	押出成形セメント板	60mm厚									
			50mm厚									
組	石膏ボード間仕切	上										
		並										
組	化粧コンクリートブロック積み	190mm厚										
		120mm厚										
	木製パネル											
	C L T パネル	150mm厚										

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
外	石材系仕上	特		外壁仕上面積の大小	1.70 ←	1.0	→ 0.70	延	
		上			延べ床面積1.0㎡当たり1.49㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり0.88㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり0.61㎡のもの		
		中							
		並							
	モルタル								
	コンクリート打放	上							
		並							
	外装タイル	二丁掛							
		モザイクタイル							
	壁	鋼	亜鉛めっき鋼板		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・八八平方メートル				
塗装亜鉛めっき鋼板			平板						
			波板						
板		ほうろう鋼板							
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板							
		プリント鋼板							
ステンレス板									
アルミニウム板									
金属複合板									
仕	繊維強化セメント板	スレートボード					床		
		化粧スレートボード							
硬質木片セメント板									
上	合成樹脂板	塩化ビニル					面		
		アクリル							
		ポリカーボネート							
サイディング									
カーテンウォール	金属製	ステンレス製パネル形式のもの					積		
		アルミニウム製方立形式のもの							
	P C系	形状が複雑なサッシ組込のもの							
		フラットなサッシ組込のもの							
フラットなパネルのもの									
結晶化ガラス									

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
内 壁 仕 上	石材系仕上	特		延べ床面積一・〇平方メートル当たり二・六五平方メートル	内壁仕上面積の大小	1.17 ←	1.0	→ 0.85	延べ床面積		
		上				延べ床面積1.0㎡当たり3.10㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり2.65㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり2.25㎡のもの			
		中			施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80			
		並				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
	モ ル タ ル										
	塗 り 壁										
	目	コンクリート打放	上								
			並								
	別	内装タイル	中								
			小								
	評	鋼板	亜鉛めっき鋼板								
			塗装亜鉛めっき鋼板								
			ほうろう鋼板								
			塩化ビニル樹脂被覆鋼板								
			プリント鋼板								
	ステンレス板										
	点	アルミニウム板	平板								
			吸音板								
	金属複合板										
	方	繊維強化セメント板	スレートボード								
珪酸カルシウム板											
化粧珪酸カルシウム板											
上	合成樹脂板	塩化ビニル									
		アクリル									
		ポリカーボネート									
メラミン樹脂化粧板											
繊維板											
式	木毛セメント板	普通板									
		化粧板									
硬質木片セメント板											
石膏ボード	普通板										
	GL工法										

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率					
内 壁 上	項目別	木質系壁仕上	上		延べ床面積一・〇平方メートル当たり二・六五平方メートル				延べ床面積	
			中							
			並							
	評点方式	クロス貼	上							
			中							
			並							
	総合評点方式	結晶化ガラス								
		サイディング								
総合評点方式	鉄筋コンクリート造									
	鉄骨造									
床 目 別 評 点 方 式	項目別	石材系仕上	特		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル				延べ床面積	
			上							
			中							
			並							
	総合評点方式	モルタル								
		コンクリート直仕上								
	総合評点方式	合成樹脂塗床	エポキシ							
			ポリウレタン							
	総合評点方式	タイル	大							
			中							
			小							
	総合評点方式	コルクタイル								
		エキスパンドメタル								
	総合評点方式	縞鋼板	6.0mm厚							
			4.5mm厚							
3.2mm厚										
総合評点方式	畳	上								
		並								
総合評点方式	カーペット	上								
		並								
総合評点方式	れんが		平敷							
	床仕上の大				1.10 ←	1.0	→ 0.90	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.09㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.0㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの
	施工の程度				1.20 ←	1.0	→ 0.80	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
床 仕 上	項 目 別 評 点 方 式	乾式二重床		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル					延 べ 床 面 積 積			
		木質系床仕上	上									
			中									
			並									
		着色コンクリート床										
		合成樹脂張床	特									
			上									
	中											
	(注)床構造が束立床の場合は、「コルクタル」、「畳」及び「木質系床仕上」の標準評点数から を控除すること。											
	総 合 評 点 方 式	鉄筋コンクリート造				床仕上の大積小	1.10 ←	1.0		→ 0.90	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.09㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.0㎡のもの
鉄骨造			施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
天 井 仕 上	項 目 別 評 点 方 式	木質系天井仕上	特		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	天井仕上の大積小	1.10 ←	1.0	→ 0.90	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.09㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.0㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの
			上									
			中									
			並									
	繊維板											
	木毛セメント板											
	木毛セメント板コンクリート打込											
	石膏ボード	普通板										
		吸音板										
		合成樹脂板	塩化ビニル									
合成樹脂板	アクリル											
	ポリカーボネート											
繊維強化セメント板	スレートボード											
	珪酸カルシウム板											
ガラス繊維板		吸音板										
岩綿板	塗装吸音板	上										
		並										

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率					
天井	項目	クロス貼	上		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル				延	
			中							
			並							
	目	アルミニウム板	平板							
			吸音板							
	別	鋼板	塗装亜鉛めっき鋼板							
			ほうろう鋼板							
			塩化ビニル樹脂被覆鋼板							
			プリント鋼板							
	点	ステンレス板								
		モルタル								
	方	塗り天井								
		式	コンクリート打放	上						
				並						
上	塩化ビニル成型浴室天井材									
	総合評点方式									
	鉄筋コンクリート造									
屋根	陸	アスファルト防水	コンクリート保護		建床あたり一・〇平方メートル	施工の程度	1.10 ←	1.0	→ 0.90	建
			露出防水							
	根	シート防水								
		塗膜防水								
		モルタル防水								
		FRP防水								
		金属板防水								
積										

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
屋根仕上	天然スレート			建床面積一・〇平方メートル当たり一・三〇平方メートル	勾配の大小	1.35 ←	1.0	→ 0.95	建床面積	
	瓦		上			軒出の大小	かね勾配のもの	$\frac{4.5}{10}$ 程度のもの		$\frac{2.5}{10}$ 程度のもの
			中				軒出の大きいもの	1.20 ←		1.0
	鋼板	亜鉛めっき鋼板	平板					軒出45cm程度のもの		1.10 ←
		折板	施工の程度		程度の良いもの		普通のもの			
	鋼板	塗装亜鉛めっき鋼板				平板		程度の悪いもの		
		折板								
	配板	フッ素樹脂鋼板	平板							
		折板								
	銅板				平板					
	屋根	アルミニウム板			平板					
					折板					
	仕上	ステンレス板			平板					
					折板					
	金属複合板									
	根	板ガラス	中		厚さ7mm以下					
			並		厚さ7mm以下					
	上	繊維強化セメント板			スレート波板					
					化粧スレートボード					
	合成樹脂板	塩化ビニル								
アクリル										
ポリカーボネート										
アスファルトシングル										
加算評点項目	天窓	固定式		一個	大きさ	1.40 ←	1.0	→ 0.90		
		開閉式				大きいもの	標準のもの	小さいもの		
			施工の程度		1.50 ←	1.0	→ 0.80	程度が悪いもの		



部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
			外部	内部		補正項目	増点補正率	標準	減点補正率					
建 具 面 積 が 明 確 な 具 の 積	建 具 面 積	網 戸	ステンレス網						延 べ 床 面 積 一 〇 〇 平 方 メ ー ト ル 当 た り 〇 〇 一 九 三 平 方 メ ー ト ル	延 べ 床 面 積 一 〇 〇 平 方 メ ー ト ル 当 た り 〇 〇 一 九 三 平 方 メ ー ト ル	延 べ 床 面 積 一 〇 〇 平 方 メ ー ト ル 当 た り 〇 〇 一 九 三 平 方 メ ー ト ル			
			合成樹脂網											
	雨 戸 ・ シャ ッター	上												
		中												
		並												
	ル ー バ ー ・ 面 格 子	特												
		上												
		中												
		並												
	アコーディオンドア (アルミ縁のもの)													
	ス ラ イ デ ィ ン グ ウ ォ ー ル	特												
		上												
		中												
		並												
	ガ ラ ス ブ ロ ッ ク	透明	115×115×95(mm)											
		透明	145×145×95(mm)											
		透明	190×190×95(mm)											
		色物	145×145×95(mm)											
	(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。													
	ガ ラ ス	板 ガ ラ ス	中	厚さ12mm超										
厚さ7mm超 12mm以下														
厚さ7mm以下														
並			厚さ7mm超											
			厚さ7mm以下											
(注) 複層ガラスの厚さは、空気層を除いたガラス板厚の合計とする。														
ステンドグラス		形、リブとも 普通のもの												

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
建 具 面 積 が 明 確 な も の	建 具 面 積	サ ツ シ	引 き	枠見込 100mm	—	施工の 程 度	1.50 ←	1.0 普通のもの	→ 0.70	建 具 面 積		
				枠見込 70mm			程度の良い もの		程度の悪い もの			
			固 定	枠見込 100mm		種 類	サッシ	2.20	樹脂製・木製 のもの		1.0 アルミニウム 製のもの	0.65
		枠見込 70mm		1.70				ステンレス製 のもの				
		そ の 他	枠見込 100mm	扉		ルーバー ・面格子	1.40	ステンレス製 のもの	1.0 アルミニウム 製のもの		0.80	鋼製のもの
			枠見込 70mm				1.40					
		扉	木 製	特		—	—	—	—		—	—
				上								
				中								
	並											
	アル ミ ニ ウ ム 製		上									
			中									
			並									
	鋼 製 防 火 扉	鋼 製 軽 量 扉										
	鋼 製 軽 量 扉											
	玄 関 戸	上	—	—	—	—	—	—	—			
		中										
		並										
	明	強 化 ガ ラ ス ド ア	—	—	—	—	—	—	—			
	ふ す ま	上										
		並										
	確 子	上	—	—	—	—	—	—	—			
		並										
	網 戸	ス テ ン レ ス 網	—	—	—	—	—	—	—			
		合 成 樹 脂 網										
	雨 戸 ・ シ ャ ツ タ ー	上	—	—	—	—	—	—	—			
		中										
		並										
の ル ー バ ー ・ 面 格 子	特	—	—	—	—	—	—	—				
	上											
	中											
	並											

一・〇平方メートル

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
建 具 面 積 が 明 確 な も の 積 算 方 式	アコーディオンドア (アルミ縁のもの)			一・〇平方メートル					建 具 面 積			
	建 具 面	スライディング ウォール	特									
			上									
			中									
			並									
	積 算 方 式	ガラス ブ ロック	透明 115×115×95(mm)									
			透明 145×145×95(mm)									
			透明 190×190×95(mm)									
			色物 145×145×95(mm)									
	(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。											
	積 算 方 式	ガ ラ ス	板ガラス		中	厚さ 12 mm 超						
						厚さ 7 mm 超 12 mm 以下						
						厚さ 7 mm 以下						
並				厚さ 7 mm 超								
				厚さ 7 mm 以下								
(注) 複層ガラスの厚さは、空気層を除いたガラス板厚の合計とする。												
積算方式	スタンドグラス	形、リップとも普通のもの										
積 算 方 式	中			延べ床面積・一・七・四〇平方メートル	戸当たり平均床面積	1.0 70㎡程度のもの	→ 0.75 110㎡程度のもの 30㎡程度のもの	延 べ 床 面 積				
	(注) 0.75を下限とする。											
	積算方式	施工量の多少	1.30 ← 多いもの		1.0 普通のもの	→ 0.80 少ないもの						
積算方式	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの								
加算 評点 項目	自動扉開閉装置	引 分		一 箇 所	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	箇 所 数			
		片 引										

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
特殊設備	階段手摺等特殊装飾		一・〇平方メートル	程度	3.00 材料が高級で形状が複雑なもの	1.0 材料及び形状が普通のもの 手摺及び手摺子真鍮製ブロンズメッキ、張板5mm厚プラスチック板を使用しているもの	→ 0.20 材料形状とも一般的で単純なもの	手摺部分の見付面積
	造り付け家具	練付板	一メートル平方	程度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡単なもの	見付面積
		デコラ						
木製								
建築電	動力配線設備		一kW	容量	1.25 ← 5kW程度のもの	1.0 25kW程度のもの	→ 0.90 50kW程度のもの	kW数
				程度	1.50 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 普通以下のもの	
建築設備	電灯設備		一メートル平方					延べ床面積
	電話配線設備		一メートル平方	配置	1.15 ← 密度の高いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 密度の低いもの	延べ床面積
	呼出表示設備		一箇所					箇所数
	インターホン設備			一台	規模	1.05 ← 15台程度	1.0 30台程度	台数
					程度		1.0 カメラ付のもの	
	ドアホン		一式	施工の程度		1.0 カメラ付のもの	0.30 通話型のもの	建築設備数
	監視カメラ配線設備		一台					カメラ台数
テレビジョン共同聴視設備	総体的なもの	一メートル平方	器具数	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 少ないもの	延べ床面積	
	局所的なもの	一組	器具数	1.60 ← 10台1組程度のもの	1.0 5台1組程度のもの	→ 0.70 3台1組程度のもの	組数	

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築設備	給水	給水管	一当 一系 一階 層	階高	1.08 ←	1.0	→ 0.97	系統階層数	
		(注) 給水管が地上1階から地上2階の間のみ施工されている家屋にあっては、			4.0m程度のもの	3.0m程度のもの	2.7m程度のもの		
	水	受水槽	一基	容量	3.40 ←	1.0	→ 0.70	基数	
					50m <sup>3</sup> 程度のもの	10m <sup>3</sup> 程度のもの	5m <sup>3</sup> 程度のもの		
	備	増圧ポンプ機	一 台	出力	1.30 ←	1.0	→ 0.90	台数	
							5.5kW程度のも もの		2.2kW程度のも もの
	排水	排水主管	一当 一系 一階 層	階高	1.20 ←	1.0	→ 0.95	系統階層数	
		(注) 排水主管が地上1階から地上2階の間のみ施工されている家屋にあっては、			4.0m程度のもの	3.0m程度のもの	2.7m程度のもの		
	備	排水ポンプ機	一 台	出力	1.10 ←	1.0	→ 0.90	台数	
					0.75kW程度のも もの	0.4kW程度のも もの	0.25kW程度のも もの		
	ガス設備	ガス主管	一系 一階 層 当 たり	種類		1.0	0.90	系統階層数	
							都市ガスのもの		プロパンガスのもの
備	中央式給湯設備	一・〇平方メートル	階高	1.08 ←	1.0		階層数		
						4.0m程度のもの		3.0m程度のもの	
備	中央式給湯設備	一・〇平方メートル	配置	1.20 ←	1.0	→ 0.80	延べ床面積積		
						建物全体に分散して配置されているもの		普通のもの	局部的に集中しているもの
				管 材		1.0		0.95	
								被覆銅管のもの	ステンレス鋼管のもの
程 度		1.20 ←	1.0	→ 0.80					
			上等なもの	普通のもの	普通以下のもの				
規 模		1.05 ←	1.0	→ 0.93					
			360m <sup>2</sup> 程度のもの	1,800m <sup>2</sup> 程度のもの	3,600m <sup>2</sup> 程度のもの				
(注) 0.93を下限とする。									

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建築	給湯器			1	号数	1.10 ← 28号程度のもの	1.0 24号程度のもの	→ 0.90 20号程度のもの	個
					追焚機能の有無		1.0 あるもの	0.60 ないもの	
					施工の程度	1.30 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	
	(給湯器貯湯式)			1	容量の大きさ	1.10 ← 460L程度のもの	1.0 370L程度のもの	→ 0.85 300L程度のもの	個
					施工の程度	1.30 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	
	使用口			1	施工の程度	1.30 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	個
					(注) 使用口は、洗面器、洗面化粧台、洗濯流し・汚物流し、ユニットバス、ハーフユニットバス、ユニットシャワー、ミニシステムキッチン及びシステムキッチンの使用口以外を対象とする。				
	便器	和式	水洗式	1	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	個
		洋式	水洗式						
		小便器	水洗式						
洗面器			1	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	個	
洗面化粧台			1	間口寸法	1.40 ← 120cmのもの	1.0 75cmのもの	→ 0.90 60cmのもの	個	
				施工の程度	2.00 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの		
洗濯流し・汚物流し			1	間口寸法		1.0 50cmのもの	→ 0.90 45cmのもの	個	
				施工の程度	1.30 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの		
ユニットバス			1	型式	1.30 ← シャワーのほか洗面器、便器付のもの	1.0 シャワー付のもの		個	

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建	衛	ユニットバス	1	大きさ	1.25 ← 240cm×160cmのもの	1.0 180cm×140cmのもの	→ 0.90 160cm×120cmのもの	建
				施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの	
建	衛	ハーフユニットバス	1	大きさ	1.30 ← 200cm×160cmのもの	1.0 160cm×160cmのもの		築
				施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの	
築	生	浴室換気乾燥機	1	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの	設
				大きさ	1.10 ← 160cm×80cmのもの	1.0 120cm×80cmのもの	→ 0.80 80cm×80cmのもの	
設	設	ユニットシャワー	1	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの	備
				間口寸法	1.15 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.90 90cmのもの	
備	備	ミニシステムキッチン	1	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 程度の悪いもの	数
				間口寸法	1.15 ← 300cmのもの	1.0 255cmのもの	→ 0.80 180cmのもの	
備	備	システムキッチン	1	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 程度の悪いもの	数
				間口寸法	1.15 ← 300cmのもの	1.0 255cmのもの	→ 0.80 180cmのもの	

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建	総合式	電灯・ガス・給水・排水設備	延べ床面積一・〇平方メートル当たり	戸当たり平均床面積	1.20 ← 30㎡程度のもの	1.0 70㎡程度のもの		延べ床面積
				(注) 1.20を上限とする。				
建	総合式	電灯・ガス・給水・排水設備	延べ床面積一・〇平方メートル当たり	階層数	1.10 ← 10階のもの	1.0 3階のもの		延べ床面積
				(注) 1.10を上限とする。				
建	総合式	(注) 給水主管及び排水主管が地上1階から地上2階の間のみ施工されている家屋にあっては、を用いること。	延べ床面積一・〇平方メートル当たり	施工量の多少	1.30 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 少ないもの	延べ床面積
				(注) ガス設備がない場合は0.95とする。				
建	総合式	(注) 給水主管及び排水主管が地上1階から地上2階の間のみ施工されている家屋にあっては、を用いること。	延べ床面積一・〇平方メートル当たり	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	延べ床面積
築	空調設備	中央熱源方式 (中央に冷凍機とボイラーを設置)	対象床面積一・〇平方メートル当たり	ペリメーターにファンコイルの有無	1.15 あるもの	1.0 ないもの		対象床面積
				冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/㎡程度のもの	1.0 0.14kW/㎡程度のもの	→ 0.80 0.08kW/㎡程度のもの	
築	空調設備	中央熱源方式 (中央に冷凍機とボイラーを設置)	対象床面積一・〇平方メートル当たり	空調機ゾーニングの大小	1.05 ← 200㎡/台程度のもの	1.0 500㎡/台程度のもの		対象床面積
				配管方式	1.15 ← 4パイプ方式	1.0 2パイプ方式		
築	空調設備	中央熱源方式 (中央に冷凍機とボイラーを設置)	対象床面積一・〇平方メートル当たり	ダクト方式	1.05 VAV方式	1.0 CAV方式		対象床面積
				制御方式の程度	1.10 ← 中央監視盤による制御	1.0 ローカルのみ制御		
築	空調設備	中央熱源方式 (中央に冷凍機とボイラーを設置)	対象床面積一・〇平方メートル当たり	規模	1.05 ← 360㎡程度のもの	1.0 1,800㎡程度のもの	→ 0.93 3,600㎡程度のもの	対象床面積
				(注) 0.90を下限とする。				
築	空調設備	個別空調方式	対象床面積一・〇平方メートル当たり	冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/㎡程度のもの	1.0 0.14kW/㎡程度のもの	→ 0.80 0.08kW/㎡程度のもの	対象床面積
				ダクトの有無	1.10 あるもの	1.0 ないもの		
築	空調設備	個別空調方式	対象床面積一・〇平方メートル当たり	換気の程度	1.10 全熱交換器使用の程度の良いもの	1.0 普通のもの	0.80 3種換気程度のもの	対象床面積

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築設備	空調	中央熱源冷房設備 (中央に冷凍機を設置)	対象床面積・ ○平方メートル当たり	ペリメーターにファンコイルの有無	1.15 あるもの	1.0 ないもの		対象床面積	
				冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 0.14kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの		
				ゾーニングの大小	1.05 ← 200m <sup>2</sup> /台 程度のもの	1.0 500m <sup>2</sup> /台 程度のもの			
				ダクト方式	1.05 VAV方式	1.0 CAV方式			
				制御方式の程度	1.10 ← 中央監視盤による制御	1.0 ローカルのみ の制御			
				規模	1.05 ← 360m <sup>2</sup> 程度の もの	1.0 1,800m <sup>2</sup> 程度の もの	→ 0.93 3,600m <sup>2</sup> 程度の もの		
					(注) 0.90を下限とする。				
	調	中央熱源直接暖房設備 (中央にボイラーを設置)		対象・ ○平方 メートル 当たり	形式	1.20 ファンコイル のもの	1.0 コンベクター のもの	0.85 放熱器のもの	対象床面積
		中央熱源直接暖房設備 (中央にボイラーを設置)		対象 平方 メートル ・ ○ 平方 メートル 当たり	規模	1.05 ← 360m <sup>2</sup> 程度の もの	1.0 1,800m <sup>2</sup> 程度の もの	→ 0.93 3,600m <sup>2</sup> 程度の もの	対象床面積
					(注) 0.90を下限とする。				
設	中央熱源温風暖房設備 (中央にボイラーを設置)		対象床面積・ ○平方メートル当たり	ゾーニングの大小	1.05 ← 200m <sup>2</sup> /台 程度のもの	1.0 500m <sup>2</sup> /台 程度のもの		対象床面積	
				ダクトの有無	1.20 あるもの	1.0 ないもの			
				規模	1.05 ← 360m <sup>2</sup> 程度の もの	1.0 1,800m <sup>2</sup> 程度の もの	→ 0.93 3,600m <sup>2</sup> 程度の もの		
				(注) 0.90を下限とする。					
備	床暖房設備		対象・ ○平方 メートル 当たり	施工の程度	1.20 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪い もの	対象床面積	
	換気設備	換気設備 (住宅用)	延べ 床面積 ・ ○ 平方 メートル 当たり	機能	2.00 給気・排気とも にダクト使用の もの	1.0 給気・排気のい ずれかにダクト 使用のもの	0.50 換気扇・換気口 のみのもの	延べ床面積	
				施工の程度	1.20 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪い もの		
備	非常用エレベーターの乗降ロビー 及び特別避難階段の附室排煙		一	排煙口				排煙口数	

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築設備	防火	火災報知設備	対象床面積・ ○平方メートル当たり	感知方式		1.0 煙感知器のあるもの	0.90 煙感知器なし スポット型方式のもの  0.86 空気管方式のもの	対象床面積	
				間仕切	1.25 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 少ないもの		
				程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの		
				規模	1.15 ← 360㎡程度のもの	1.0 1,800㎡程度のもの	→ 0.93 3,600㎡程度のもの		
				(注) 1.15を上限、0.93を下限とする。					
	防災設備	避雷設備	避雷突針設備	一基	突針数		1.0 単独のもの	→ 0.80 基数の多いもの	基数
					建物の高さ	1.30 ← 60mのもの	1.0 30mのもの	→ 0.95 20mのもの	
			避雷導体設備	一メートル					延べメートル
			消火栓設備	一台	型式		1.0 専用栓付屋内消火栓のもの	0.80 屋内消火栓のみのもの  0.50 専用栓のみのもの	消火栓台数
			ドレンチャージャー設備	一メートル	ヘッド数	1.15 ← ヘッド数20組以上のもの	1.0 ヘッド数10組以下のもの		延べメートル
		程度			1.30 ← 延べ30m程度のもの	1.0 延べ80m程度のもの	→ 0.80 延べ130m程度のもの		
		不活性ガス消火設備	対象立方メートル・ ○ト	規模	1.20 ← 1,500㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.90 4,500㎡程度のもの	対象容積	
		泡消火設備	対象床面積・ ○平方メートル	規模	1.20 ← 500㎡程度のもの	1.0 1,000㎡程度のもの	→ 0.90 1,500㎡程度のもの	対象床面積	
				(注) 0.90を下限とする。					
		スプリンクラー設備	対象床面積・ ○平方メートル	規模	1.05 ← 900㎡程度のもの	1.0 1,800㎡程度のもの	→ 0.93 3,600㎡程度のもの	対象床面積	
				(注) 0.93を下限とする。					
		水道直結型スプリンクラー設備	一メートル ○平方					延べ床面積	

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建築設備	エレベーター	規格型	1	積載量	1.20 ← 1,000kg(15人乗)のもの	1.0 600kg(9人乗)のもの	→ 0.92 400kg(6人乗)のもの	台
				速度	1.27 ← 105m/minのもの	1.0 60m/minのもの	→ 0.95 45m/minのもの	
建築設備	エレベーター	中速特注型	1	積載量	1.20 ← 2,000kg(30人乗)のもの	1.0 1,000kg(15人乗)のもの		台
				速度	1.12 ← 210m/minのもの	1.0 180m/minのもの	→ 0.85 120m/minのもの	
建築設備	エレベーター	規格型	1	着床数	1.15 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.90 5箇所のもの	数
				程度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 普通以下のもの	
建築設備	エレベーター	中速特注型	1	並列運転数	1.06 3台連携のもの 1.03 2台連携のもの	1.0 並列運転のないもの		数
				(注) 非常用エレベーター仕様の場合は、補正後に加算すること。				

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築	運	乗 用 エ レ ベ ー タ ー	高速特注型	一    台	積載量	1.20 ← 2,000kg(30人乗)のもの	1.0 1,000kg(15人乗)のもの		台
					速度	1.09 ← 300m/minのもの	1.0 240m/minのもの		
					着床数	1.10 ← 20箇所のもの	1.0 15箇所のもの		
					程度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
					並列運転数	1.06 3台連携のもの 1.03 2台連携のもの	1.0 並列運転のないもの		数
					(注) 非常用エレベーター仕様の場合は、補正後に加算すること。				
設備	設	タ ー	ホームエレベーター	一  台	積載量	1.10 ← 200kg(3人乗)のもの	1.0 150kg(2人乗)のもの		台
					着床数	1.10 ← 3箇所のもの	1.0 2箇所のもの		
					施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	数
設備	備	人 荷 用 エ レ ベ ー タ ー		一   台	積載量	1.35 ← 4,000kgのもの	1.0 2,000kgのもの	→ 0.76 1,000kgのもの	台
					速度	1.31 ← 105m/minのもの	1.0 60m/minのもの	→ 0.95 45m/minのもの	
					着床数	1.20 ← 8箇所のもの	1.0 3箇所のもの	→ 0.95 2箇所のもの	
					程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
仮設工事				一・〇平方メートル	規模	1.11 ← 3,000㎡程度のもの	1.0 1,800㎡程度のもの	→ 0.70 330㎡程度のもの	延べ床面積
					(注) 1.23を上限、0.67を下限とする。				
その他工事				一・〇平方メートル	施工量の多少	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 少ないもの	延べ床面積

3 事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
構造	主	鉄骨鉄筋コンクリート	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	延鉄筋〇・積一〇・一〇トン、平方メートル当たり〇鉄骨〇・六六六立方メートル	階層数	1.05 ← 1.0 → 0.97 地上6階のもの	1.0 地上3階のもの	0.97 地上2階のもの	延
						階高	1.20 ← 1.0 → 0.97 5.5m程度のもの	1.0 3.5m程度のもの	0.97 3m程度のもの	
構造	主	鉄骨鉄筋コンクリート	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	延鉄筋〇・積一〇・一〇トン、平方メートル当たり〇鉄骨〇・六六六立方メートル	柱間	1.20 ← 1.0 → 7.5m程度のもの	1.0 6m程度のもの		床
						壁面積の大小	1.10 ← 1.0 → 0.95 大きいもの 〔延べ床面積1.0㎡当たり1.60㎡程度のもの〕	1.0 普通のもの 〔延べ床面積1.0㎡当たり0.80㎡程度のもの〕	0.95 小さいもの 〔延べ床面積1.0㎡当たり0.45㎡程度のもの〕	
構造	主	鉄骨鉄筋コンクリート	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	延鉄筋〇・積一〇・一〇トン、平方メートル当たり〇鉄骨〇・六六六立方メートル	地階	1.05 ← 1.0 → 地下1階のもの	1.0 地階のないもの		積
						工事形態	1.05 ← 1.0 → 複雑なもの	1.0 普通のもの		
構造	主	鉄骨鉄筋コンクリート	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあつては、次の算式によって求める。  (算式) 標準評点数 = { ×鉄骨使用量(単位t) } + { A ×鉄筋使用量(単位t) } + { B ×コンクリート使用量(単位㎡) }  A : 【上】 【中】 【並】 B : 【上】 【中】 【並】	延鉄筋〇・積一〇・一〇トン、平方メートル当たり〇鉄骨〇・六六六立方メートル	工事形態	1.05 ← 1.0 → 複雑なもの	1.0 普通のもの		
構造	部	鉄筋コンクリート	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄筋コンクリート造	延トン、床面積一〇・〇平方メートル当たり鉄筋〇・一二七	階層数	1.05 ← 1.0 → 0.97 地上5階のもの	1.0 地上3階のもの	0.97 地上2階のもの	延
						階高	1.10 ← 1.0 → 0.97 5.5m程度のもの	1.0 3.5m程度のもの	0.97 3m程度のもの	
構造	部	鉄筋コンクリート	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄筋コンクリート造	延トン、床面積一〇・〇平方メートル当たり鉄筋〇・一二七	柱間	1.20 ← 1.0 → 8m程度のもの	1.0 5m程度のもの		床
						壁面積の大小	1.10 ← 1.0 → 0.95 大きいもの 〔延べ床面積1.0㎡当たり1.60㎡程度のもの〕	1.0 普通のもの 〔延べ床面積1.0㎡当たり0.80㎡程度のもの〕	0.95 小さいもの 〔延べ床面積1.0㎡当たり0.45㎡程度のもの〕	

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
主	鉄筋コンクリート造	鉄筋及びコンクリートが明確でない建物			延べ床面積 延べ床面積・一・二 〇平方メートル当たり鉄筋〇・一二七	地階	1.05 ← 地下1階のもの	1.0 地階のないもの		延べ床面積
						工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの		
		鉄筋及びコンクリートが明確な建物にあつては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 = { A × 鉄筋使用量 (単位 t) } + { B × コンクリート使用量 (単位 m <sup>3</sup> ) } A : 【上】 【中】 【並】 B : 【上】 【中】 【並】				工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの		
体	鉄骨造	鉄骨の使用量が明確でない建物	耐火被覆あり		延べ床面積・一・二 〇平方メートル当たり鉄骨	階層数	1.05 ← 地上5階のもの	1.0 地上3階のもの	→ 0.97 地上2階のもの	延べ床面積
			錆止め塗装のもの			階高	1.10 ← 5.5m程度のもの	1.0 3.5m程度のもの	→ 0.97 3m程度のもの	
			耐火被覆なし			柱間	1.20 ← 8m程度のもの	1.0 5m程度のもの		
			錆止め塗装のもの			規模	1.06 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの	面積
			亜鉛めっき加工のもの			工事形態	1.10 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡易なもの	
部	造	鉄骨の使用量が明確な建物	鉄骨 (単位 t)			規模	1.06 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの	面積
			錆止め塗装のもの				工事形態	1.10 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	
			亜鉛めっき加工のもの			耐火性能	1.30 3時間耐火のもの	1.0 1時間耐火のもの		
			耐(単火被覆)	特	塗装工法	1.15 2時間耐火のもの				
				上	成形板張工法					
				中	巻付工法					
				並	吹付工法					
部	コンクリートブロック造				延べ床面積・一・二 〇平方メートル	階層数	1.10 ← 3階建のもの	1.0 2階建のもの	→ 0.90 1階建のもの	延べ床面積
						階高	1.40 ← 5.5m程度のもの	1.0 3.5m程度のもの		
						壁厚	1.20 ← 20cm程度のもの	1.0 15cm程度のもの		

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
構造部	主	屋	鉄筋コンクリート造		建床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル					
			気泡コンクリート板	150mm 厚						
				125mm 厚						
				100mm 厚						
				75mm 厚						
			プレキャストコンクリート板	100mm 厚						
				40mm 厚 (リブ付)						
			デッキプレート	1.6mm 厚						
				1.2mm 厚						
				1.0mm 厚						
	フラットデッキ	1.2mm 厚								
		0.8mm 厚								
	コンクリート打	デッキプレート (捨型枠のもの)	1.6mm 厚							
			1.2mm 厚							
			1.0mm 厚							
	鉄筋コンクリート打	フラットデッキ (捨型枠のもの)	1.2mm 厚							
			0.8mm 厚							
	造	C L T パネル		210mm 厚						
		部	勾配屋根		鉄骨造	建床面積一・三〇平方メートル	勾配の大小	1.35 ← 1.0 → 0.95 かね勾配のもの $\frac{4.5}{10}$ 程度のもの $\frac{2.5}{10}$ 程度のもの		
					木造		軒出の大小	1.20 ← 1.0 → 0.90 軒出の大きいもの 軒出45cm程度のもの 軒出の小さいもの		

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
構造	主	床	鉄筋コンクリート造		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル					延べ床面積		
			束立床									
			気泡コンクリート板	150mm厚								
				125mm厚								
				100mm厚								
			プレキャストコンクリート板	100mm厚								
				40mm厚(リブ付)								
			デッキプレート	1.6mm厚								
				1.2mm厚								
				1.0mm厚								
			フラットデッキ	1.2mm厚								
				0.8mm厚								
			コンクリート打	デッキプレート(捨型枠のもの)							1.6mm厚	
											1.2mm厚	
1.0mm厚												
鉄筋コンクリート打	フラットデッキ(捨型枠のもの)	1.2mm厚										
		0.8mm厚										
土間コンクリート打												
C L T パネル	210mm厚											
部	加算評点項目	免震装置		一 基	ゴム外径	1.50 ← 1,400mmのもの	1.0 1,200mmのもの	→ 0.75 1,000mmのもの	基数			
					ゴム総厚	1.10 ← 250mmのもの	1.0 200mmのもの	→ 0.90 160mmのもの				
					装置の種類		1.0 免震用ダンパー機能を有するもの	0.85 免震用ダンパー機能を有しないもの				
基礎工事	基礎のある建物	根切り工事(割栗地業を含む。)		深さ五メートル(一・〇平方メートル)	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 浅いもの	地階部分の面積			
					地階	1.20 ← 地下2階のもの	1.0 地下1階のもの					
					地盤	1.50 ← 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0 普通的地盤	→ 0.85 堅牢な地盤				
					敷地	1.30 ← 商店街等のように建物が密集し作業不慣れな場所	1.0 普通のもの					

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
構造部	基礎	地階のある建物	杭打地業	既製杭	一本	杭の径及び長さ	5.00 ← 末口径50cm 長さ14mのもの	1.0 末口径30cm 長さ7mのもの	→ 0.40 末口径20cm 長さ2mのもの	本数
				場所打コンクリート杭	一本	杭の径	1.50 ← 末口径200cmのもの	1.0 末口径100cmのもの	→ 0.80 末口径80cmのもの	
					杭の長さ	1.25 ← 長さ20mのもの	1.0 長さ15mのもの	→ 0.75 長さ10mのもの		
						(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。				
	基礎	地階のない	根切り工事 (割栗地業を含む。)		深さメートル(一・〇平方)	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 浅いもの	建床面積
						地盤	1.50 ← 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0 普通の地盤	→ 0.85 堅牢な地盤	
						敷地	1.30 ← 商店街等のように建物が密集し作業不便な場所	1.0 普通のもの		
	工事	地階のない建物	鉄筋コンクリート基礎 (根切り工事を含む。)		建当床面積延長一〇〇平方メートル	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		積
						施工量の多少	1.20 ←	1.0	→ 0.80	
						施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	
工事	地階のない建物	独立基礎 (根切り工事を含む。)		一個	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	個数	
		杭打地業	既製杭	一本	杭の径及び長さ	5.00 ← 末口径50cm 長さ14mのもの	1.0 末口径30cm 長さ7mのもの	→ 0.40 末口径20cm 長さ2mのもの	本数	
				(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。						

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位						
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率							
構造	外	木造 90mm 厚		外周壁面積の大小	2.00 ←	1.0	→ 0.40	延						
		コンクリートブロック造	150mm 厚		延べ床面積 1.0㎡当たり 0.84㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.42㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.16㎡のもの							
		軽量鉄骨造	100mm 厚		施工の程度	1.10 ←	1.0	→ 0.90	延					
			65mm 厚			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの						
	壁	周	鉄筋コンクリート造 120mm 厚		延べ床面積一・〇平方メートル当たり 〇・四二平方メートル				延べ 床 面 積					
			骨	気泡コンクリート板						150mm 厚				
		125mm 厚												
		100mm 厚												
		75mm 厚												
			プレキャストコンクリート板	100mm 厚										
				40mm 厚 (リブ付)										
			押出成形セメント板	60mm 厚										
				50mm 厚										
		組	化粧コンクリートブロック積み	190mm 厚										
	120mm 厚													
		C L T パネル	150mm 厚											
部	間	木造 90mm 厚		間仕切面積の大小						3.00 ←	1.0	→ 0.40	延	
		コンクリートブロック造	150mm 厚							延べ床面積 1.0㎡当たり 1.32㎡程度 のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.44㎡程度 のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.17㎡程度 のもの		
		鉄骨造 100mm 厚	100mm 厚							延べ床面積一・〇平方メートル当たり 〇・四四平方メートル				延べ 床 面 積
			軽量鉄骨造	65mm 厚										
	切	鉄筋コンクリート造 120mm 厚		150mm 厚										
			125mm 厚											
			100mm 厚											
			75mm 厚											
		プレキャストコンクリート板	100mm 厚											
			40mm 厚 (リブ付)											
	組	押出成形セメント板	60mm 厚											
			50mm 厚											

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位																																				
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率																																					
構造部	間仕切	石膏ボード間仕切	上	延べ床面積 一・四 〇平方メートル					延べ床面積																																				
			並																																										
	骨組	化粧コンクリートブロック積み	190mm厚																																										
			120mm厚																																										
		CLTパネル	150mm厚																																										
外壁仕上	石材系仕上		特	延べ床面積 一・〇平方メートル 当たり 一・四八平方メートル					延べ床面積																																				
			上							外壁仕上面積の大小	2.00 ←	1.0	→ 0.40																																
			中								延べ床面積 1.0㎡当たり 0.96㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.48㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.19㎡のもの																																
			並							施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80																																
	モルタル	程度の良いもの	普通のもの								程度の悪いもの																																		
	コンクリート打放		上												延べ床面積																														
			並																																										
	外装タイル		二丁掛																		延べ床面積																								
			モザイクタイル																																										
	鋼板	亜鉛めっき鋼板	平板																								延べ床面積																		
			波板																																										
		板																										ほうろう鋼板						延べ床面積											
																												塩化ビニル樹脂被覆鋼板																	
																												プリント鋼板																	
																												ステンレス板																	
	繊維強化セメント板		スレートボード																																				延べ床面積						
			化粧スレートボード																																										
	硬質木片セメント板	合成樹脂板	塩化ビニル																																										延べ床面積
	サイディング		アクリル																																										
ポリカーボネート																																													

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位						
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率							
外 壁 仕 上	カーテン ウォール	金属製	ステンレス製 パネル形式のもの	延 べ 床 面 積 ・ 一 四 八 〇 平 方 メ ー ト ル					延 べ 床 面 積						
			アルミニウム製 方立形式のもの												
	P C 系	形状が複雑な サッシ組込のもの													
		フラットな サッシ組込のもの													
			フラットな パネルのもの												
	結 晶 化 ガ ラ ス														
内 壁 仕 上	石 材 系 仕 上		特	延 べ 床 面 積 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル 当 た り 〇 ・ 九 五 平 方 メ ー ト ル					延 べ 床 面 積 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル 当 た り 〇 ・ 九 五 平 方 メ ー ト ル						
			上												
			中												
			並												
	モ ル タ ル														
	塗 り 壁														
	コ ン ク リ ー ト 打 放		上												
			並												
	内 装 タ イ ル		中												
			小												
	鋼 板									亜鉛めっき鋼板					
										塗装亜鉛めっき鋼板					
										ほうろう鋼板					
										塩化ビニル樹脂被覆鋼板					
										プリント鋼板					
	ス テ ン レ ス 板														
	ア ル ミ ニ ウ ム 板		平 板												
			吸 音 板												
	金 属 複 合 板														
	繊 維 強 化 セ メ ン ト 板		スレートボード												
珪酸カルシウム板															
化粧 珪酸カルシウム板															
合 成 樹 脂 板		塩 化 ビ ニ ル													
		ア ク リ ル													
		ポリカーボネート													
メ ラ ミ ン 樹 脂 化 粧 板															
繊 維 板															
木 毛 セ メ ン ト 板		普 通 板													
		化 粧 板													

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率					
内 壁 仕 上	硬質木片セメント板		延べ床面積一・〇平方メートル当たり 〇・九五平方メートル					延 べ 床 面 積				
	石膏ボード	普通板										
		GL工法										
	木質系壁仕上	上										
		中										
		並										
	鉛石膏ボード	2mm厚										
		1mm厚										
	クロス貼	上										
		中										
並												
結晶化ガラス												
サイディング												
床 仕 上	石材系仕上	特	延べ床面積一・〇平方メートル当たり 一・〇平方メートル	床仕上の大面積	1.10 ←	1.0	→ 0.90	延 べ 床 面 積				
		上			延べ床面積 1.0㎡当たり 1.09㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.0㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの					
		中		施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80					
		並			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの					
	モルタル											
	コンクリート直仕上											
	合成樹脂塗床	エポキシ										
		ポリウレタン										
	タイル	大										
		中										
		小										
	コルクタイル											
	エキスパンドメタル											
	縞鋼板	6.0mm厚										
		4.5mm厚										
3.2mm厚												
畳	上											
	並											
カーペット	上											
	並											

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
床	れんが	平敷		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル					延べ床面積	
	フリーアクセス床	アルミ系	上							
			並							
		鋼製系	上							
			並							
	樹脂製系									
	木質系床仕上	上								
		中								
		並								
鉛合板	2mm厚									
	1mm厚									
着色コンクリート床										
上	合成樹脂張床	特								
		上								
		中								
		並								
(注) 床構造が束立床の場合は、「コルクタイル」、「畳」、「木質系床仕上」及び「鉛合板」の標準評点数からを控除すること。										
天井	木質系天井仕上	特		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	天井仕上面積の大小	1.10 ←	1.0	→ 0.90	延べ床面積	
		上				延べ床面積1.0㎡当たり1.09㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり1.0㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり0.91㎡のもの		
		中								
		並								
	繊維板									
	木毛セメント板									
	井	木毛セメント板コンクリート打込								
		石膏ボード	普通板							
	吸音板									
	仕	鉛石膏ボード	2mm厚							
1mm厚										
上	合成樹脂板	塩化ビニル								
		アクリル								
		ポリカーボネート								
	繊維強化セメント板	スレートボード								
珪酸カルシウム板										
天井仕上面積の大小					1.10 ←	1.0	→ 0.90	延べ床面積		
施工の程度					1.10 ←	1.0	→ 0.90	延べ床面積		

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位																
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率																	
天井 井仕 上	ガラス繊維板	吸音板		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル					延べ床面積																
	岩綿板	塗装吸音板	上																						
			並																						
	クロス貼	上																							
		中																							
		並																							
	アルミニウム板	平板																							
		吸音板																							
	鋼板	塗装亜鉛めっき鋼板																							
		ほうろう鋼板																							
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板																							
		プリント鋼板																							
	ステンレス板																								
	モルタル																								
	塗り天井																								
光天井	アルミダイカスト																								
	アクリル系																								
	塩化ビニル系																								
コンクリート打放	上																								
	並																								
塩化ビニル成型浴室天井材																									
屋根 根仕 上	陸	アスファルト防水							コンクリート保護	建当たり一・〇平方メートル	施工の程度	1.10 ←	1.0	→ 0.90	建										
			露出防水	普通のもの	程度の悪いもの																				
	屋根	シート防水																							
		塗膜防水																							
		FRP防水																							
		金属板防水																							
	仕配	天然スレート					勾配の大小	1.35 ←	1.0							→ 0.95	面								
		瓦	上																かね勾配のもの	$\frac{4.5}{10}$	程度のもの	$\frac{2.5}{10}$	程度のもの		
			中																						
	根	鋼板	亜鉛めっき鋼板			平板																			
折板																									
上	鋼板	亜鉛めっき鋼板	平板																						
			折板																						
上	鋼板	亜鉛めっき鋼板	平板																						
			折板																						
上	鋼板	亜鉛めっき鋼板	平板																						
			折板																						

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位					
	補正項目	増点補正率	標準	減点補正率											
屋根仕上	勾配根	鋼板	塗装亜鉛めっき鋼板	平板	建床面積一・〇平方メートル当たり一・三〇平方メートル					建					
			折板	平板											
		フッ素樹脂鋼板	平板								折板				
			銅板	平板											
		アルミニウム板	平板	折板											
			ステンレス板								平板				
		ステンレス板	折板	金属複合板											
			板ガラス								中	厚さ7mm以下			
		板ガラス	並	厚さ7mm以下											
			繊維強化セメント板	スレート波板							化粧スレートボード				
		合成樹脂板		塩化ビニル											
			アクリル												
	ポリカーボネート														
	アスファルトシングル														
	加算評点項目	天窓	固定式		一	大きさ	1.40 ←	1.0	→ 0.90	個					
開閉式				個	施工の程度	1.50 ←	1.0	→ 0.80							
					程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの								
各部分別共通	加算評点項目	表面仕上	塗装・吹付	上	延べ床面積当たり一・〇平方					(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う。					
			並												
	下	メタルラス下地													
	地等	断熱材	上	延べ床面積当たり一・〇平方											
中			程度の良いもの		普通のもの	程度の悪いもの									
並															
										(注) 断熱材の「施工の程度」以外の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う。					

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率					
建 具 面 積 が 明 確 な い も の	建 具 面 積	サ ツ シ	引 き	枠見込 100mm	外部	内部	外部 開口部 面積	4.00 ←	1.0	→ 0.30	延 べ 床 面 積			
				枠見込 70mm				大きいもの	普通のもの	小さいもの				
		ツ	固 定	枠見込 100mm			内部 開口部 面積	3.00 ←	1.0	→ 0.60	延 べ 床 面 積			
				枠見込 70mm				大きいもの	普通のもの	小さいもの				
		シ	そ の 他	枠見込 100mm			内部 開口部 面積	3.00 ←	1.0	→ 0.60	延 べ 床 面 積			
				枠見込 70mm				大きいもの	普通のもの	小さいもの				
		積 が 明 確 な い も の	積 が 明 確 な い も の	木 製	特			種 類	サッシ	2.20	1.0	0.65	延 べ 床 面 積	
					上					樹脂製・木製 のもの	アルミニウム 製のもの	鋼製のもの		
					中					1.70				
				アル ミ ニ ウ ム 製	上				扉	1.40	1.0			
	中						ステンレス製 のもの			アルミニウム 製のもの				
	並						1.40			1.0	0.80			
	鋼製防火扉						ルーバー ・ 面格子		ステンレス製 のもの	アルミニウム 製のもの	鋼製のもの			
				鋼製軽量扉										
	放射線防護ドア													
	確 な い も の			確 な い も の	強化ガラスドア									
		ふ す ま	上											
			並											
		障 子	上											
			並											
		網 戸	ステンレス網											
			合成樹脂網											
		雨 戸 ・ シャッター	上											
			中											
			並											
	ル ー バ ー ・ 面 格 子	特												
		上												
		中												
並														
アコーディオンドア (アルミ縁のもの)														
シートシャッター														

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
建 具 面 積 が 明 確 な い も の	建 具 面	スライディング ウォール	特		外部					延 べ 床 面 積 一 〇〇 平 方 メ ー ト ル 当 た り 〇〇 ・ 一〇 平 方 メ ー ト ル	延 べ 床 面 積 一 〇〇 平 方 メ ー ト ル 当 た り 〇〇 ・ 一〇 平 方 メ ー ト ル		
			上										
			中										
			並										
	積 が	ガラス ブロック	透明	115×115×95(mm)									
			透明	145×145×95(mm)									
			透明	190×190×95(mm)									
			色物	145×145×95(mm)									
	明	(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。											
	確 な い	ガ ラ	中	厚さ12mm超									
				厚さ7mm超 12mm以下									
				厚さ7mm以下									
			並	厚さ7mm超									
				厚さ7mm以下									
			(注) 複層ガラスの厚さは、空気層を除いたガラス板厚の合計とする。										
	スタンドガラス	形、リブとも 普通のもの											
	の	鉛 ガ ラ ス	鉛当量3.0mmPb										
			鉛当量2.0mmPb										
			鉛当量1.5mmPb										

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
	補正項目		増点補正率	標準		減点補正率							
建 具 面 積 が 明 確 な も の	サ ツ シ	引 き	枠見込 100mm		施 工 の 程 度	1.50 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪い もの	建 具 面 積				
			枠見込 70mm										
		固 定	枠見込 100mm							サ ッ シ	2.20 樹脂製・木製 のもの	1.0 アルミニウム 製のもの	0.65 鋼製のもの
			枠見込 70mm										
		そ の 他	枠見込 100mm							1.70 ステンレス製 のもの	1.0 アルミニウム 製のもの	0.80 鋼製のもの	
			枠見込 70mm										
	木 製 扉	木	特		扉	1.40 ステンレス製 のもの	1.0 アルミニウム 製のもの						
			上										
			中										
			並										
		アル ミ ニ ウ ム 製	上		ル ー バ ー ・ 面 格 子	1.40 ステンレス製 のもの	1.0 アルミニウム 製のもの						
			中										
			並										
		鋼 製 防 火 扉			一・〇平方メートル								
		鋼 製 軽 量 扉											
		放 射 線 防 護 ド ア											
		確 強 化 ガ ラ ス ド ア											
		ふ す ま	上										
	並												
	障 子	上											
		並											
	網 戸	ス テ ン レ ス 網											
		合 成 樹 脂 網											
	雨 戸 ・ シ ャ ッ タ ー	上											
中													
並													

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率					
建 具 積 が 明 確 な も の 積	ルーバー・面格子	特		一・〇平方メートル					建	
		上								
		中								
		並								
	アコーディオンドア (アルミ縁のもの)									
		シートシャッター								
	スライディングウォール	特								
		上								
		中								
		並								
	ガラスブロック	透明 115×115×95(mm)								
		透明 145×145×95(mm)								
		透明 190×190×95(mm)								
		色物 145×145×95(mm)								
	(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。									
	ガラス	中	厚さ12mm超							
			厚さ7mm超 12mm以下							
			厚さ7mm以下							
		並	厚さ7mm超							
			厚さ7mm以下							
(注) 複層ガラスの厚さは、空気層を除いたガラス板厚の合計とする。										
スタンドガラス	形、リブとも普通のもの									
鉛ガラス	鉛当量3.0mmPb									
	鉛当量2.0mmPb									
	鉛当量1.5mmPb									
加算評点項目	自動扉開閉装置	引分 片引		一箇所	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	箇所数	
特 殊 設 備	劇場用特殊機器			一・〇平方メートル	程度	3.00 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.60 簡単なもの	舞台の延べ客席面積	
	階段手摺等特殊装飾			一・〇平方メートル	程度	3.00 ← 材料が高級で形状が複雑なもの	1.0 材料及び形状が普通のもの 手摺及び手摺子真鍮製ブロンズメッキ、張板5mm厚プラスチック板を使用しているもの	→ 0.20 材料形状とも一般的で単純なもの	手摺部分の見付面積	
	舞台			一・〇平方メートル	程度	1.50 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.55 簡単なもの	舞台面積	

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
特 殊 設 備	固定椅子	上	一 席	程 度	1.20 ←	1.0 普通のもの		席 数			
		中			程度の良いもの						
		並									
	金庫扉角型	n = 扉の厚さ (単位cm)	一 箇 所	有 効 法	1.03 ←	1.0 間口 910mm 高さ1,970mm のもの		箇 数			
					装 飾				1.05 ←	表面にステンレス板を張り化粧板の大きいもの	1.0 鋳鉄製で磨き仕上げのもの
					程 度				1.20 ←	上程度のもの	1.0 普通のもの
	金庫扉丸型	n = 扉の厚さ (単位cm)	一 箇 所	有 効 法	1.05 ←	1.0 直径2.0mの のもの	→ 0.90 直径1.8mの のもの	箇 数			
					装 飾				1.05 ←	表面にステンレス板を張り化粧板の大きいもの	1.0 鋳鉄製で磨き仕上げのもの
					程 度				1.20 ←	上程度のもの	1.0 普通のもの
	書庫扉		一 箇 所	扉の厚さ	1.40 ←	1.0 160mmのもの	→ 0.57 120mmのもの	箇 数			
					有 効 法					1.0 間口1,200mm 高さ1,820mm のもの (両開)	→ 0.70 間口 910mm 高さ1,820mm のもの (片開)
					程 度				1.20 ←	上程度のもの	1.0 普通のもの
カウンター	黒みかげ石練付板	一 メ ー ト 平 方	程 度	1.20 ←	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡単なもの	見 付 面 積				
	デ コ ラ										
	木 製										
造り付け家具	練付板	一 メ ー ト 平 方	程 度	1.20 ←	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡単なもの	見 付 面 積				
	デ コ ラ										
	木 製										

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築	電気	動力配線設備	一・〇平方メートル	操作方式及び監視方式		1.0 中央監視あり自動	→ 0.75 中央監視なし手動	延べ床面積	
				程度	1.05 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 普通以下のもの		
				動力負荷	1.30 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.60 少ないもの		
				規模	1.05 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの		
					(注) 0.93を下限とする。				
		電灯設備		一・〇平方					延べ床面積
		電話配線設備		一・〇平方	配置	1.15 ← 密度の高いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 密度の低いもの	延べ床面積
		呼出表示設備		一箇所					箇所数
	気		自動車管制装置	駐平方メートル当たり	規模	1.05 ← 500㎡程度のもの	1.0 1,000㎡程度のもの	→ 0.93 1,500㎡程度のもの	駐車場床面積
					程度	5.00 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 普通以下のもの	
設		インターホン設備	一	規模	1.05 ← 15台程度	1.0 30台程度		台数	
				程度		1.0 カメラ付のもの	0.20 通話型のもの		
			ドアホン		一式	施工の程度		1.0 カメラ付のもの	0.30 通話型のもの
備		拡声器配線設備	対象メートル当たり	器具数	1.25 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.60 少ないもの	対象床面積	
				程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの		
		監視カメラ配線設備		一台					カメラ台数
	テレビジョン共同聴視設備	総体的なもの		一・〇平方メートル	器具数	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 少ないもの	延べ床面積
局所的なもの			一組	規模	1.05 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの		
					(注) 0.90を下限とする。				
				器具数	1.60 ← 10台1組程度のもの	1.0 5台1組程度のもの	→ 0.70 3台1組程度のもの	組数	

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築設備	給水設備	給水管		一当たり一階層	階高	1.08 ←	1.0	→ 0.97	系統階層数	
		(注) 給水主管が地上1階から地上2階の間のみ施工されている家屋にあっては、				4.0m程度のもの	3.0m程度のもの	2.7m程度のもの		
	水設備	受水槽		一基	容量	3.40 ←	1.0	→ 0.70	基数	
						50㎡程度のもの	10㎡程度のもの	5㎡程度のもの		
	衛生設備	増圧ポンプ機		一台	出力	1.30 ←	1.0	→ 0.90	台数	
						口径	1.05 ←	1.0		→ 0.95
	排水設備	排水主管		一当たり一階層	階高		1.20 ←	1.0	→ 0.95	系統階層数
		(注) 排水主管が地上1階から地上2階の間のみ施工されている家屋にあっては、				4.0m程度のもの	3.0m程度のもの	2.7m程度のもの		
	衛生設備	排水ポンプ機		一台	出力	1.10 ←	1.0	→ 0.90	台数	
						0.75kW程度のもの	0.4kW程度のもの	0.25kW程度のもの		
ガス設備	ガス主管		一系統一階層当たり	種類		1.0	0.90	系統階層数		
					階高	1.08 ←	1.0			
衛生設備	中央式給湯設備		一・〇平方メートル	配置		1.20 ←	1.0	→ 0.80	延べ床面積積	
					管 材		1.0	→ 0.95		
						程 度	1.20 ←	1.0		→ 0.80
							規 模	1.05 ←		1.0
(注) 0.93を下限とする。										
衛生設備	使用口		一個	施工の程度	1.30 ←	1.0	→ 0.70	建築設備数		
					(注) 使用口は、洗面器、洗濯流し・汚物流し及びミニシステムキッチンの使用口以外を対象とする。					
	便器	和式	水洗式	一個	施工の程度	1.50 ←	1.0	→ 0.80	備数	
洋式		水洗式	程度の良いもの			普通のもの	程度の良いもの	程度の良いもの		
小便器		水洗式								

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築設備	衛生	洗面器	一個	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	建築設備	
		ミニシステムキッチン	一個	間口寸法		1.0 50cmのもの	→ 0.90 45cmのもの		
	施工の程度			1.30 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの			
	一個		間口寸法	1.15 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.90 90cmのもの			
	一個	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 程度の悪いもの				
建築設備	空調	中央熱源方式 (中央に冷凍機とボイラーを設置)	対象床面積一・〇平方メートル当たり	ペリメーターにファンコイルの有無	1.15 あるもの	1.0 ないもの		対象床面積	
				冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 0.14kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの		
				空調機ゾーニングの大小	1.05 ← 200m <sup>2</sup> /台程度のもの	1.0 500m <sup>2</sup> /台程度のもの			
				配管方式	1.15 ← 4パイプ方式	1.0 2パイプ方式			
				ダクト方式	1.05 VAV方式	1.0 CAV方式			
				制御方式の程度	1.10 ← 中央監視盤による制御	1.0 ローカルのみ の制御			
				規模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの		
					(注) 0.90を下限とする。				
	設備	個別空調方式		対象床面積一・〇平方	冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 0.14kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	対象床面積
					ダクトの有無	1.10 あるもの	1.0 ないもの		
換気の程度					1.10 全熱交換器使用 の程度の良いもの	1.0 普通のもの	0.80 3種換気程度のもの		

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建築設備	空調	中央熱源冷房設備 (中央に冷凍機を設置)	対象床面積 ・〇平方メートル当たり	ペリメーターにファンコイルの有無	1.15 あるもの	1.0 ないもの		対象床面積
				冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/㎡ 程度のもの	1.0 0.14kW/㎡ 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/㎡ 程度のもの	
				ゾーニングの大小	1.05 ← 200㎡/台 程度のもの	1.0 500㎡/台 程度のもの		
				ダクト方式	1.05 VAV方式	1.0 CAV方式		
				制御方式の程度	1.10 ← 中央監視盤による制御	1.0 ローカルのみ の制御		
				規模	1.05 ← 1,000㎡程度 のもの	1.0 3,000㎡程度 のもの	→ 0.93 10,000㎡程度 のもの	
					(注) 0.90を下限とする。			
	調	中央熱源直接暖房設備 (中央にボイラーを設置)	対象床面積 ・〇平方	形式	1.20 ファンコイル のもの	1.0 コンベクター のもの	0.85 放熱器のもの	対象床面積
				規模	1.05 ← 1,000㎡程度 のもの	1.0 3,000㎡程度 のもの	→ 0.93 10,000㎡程度 のもの	
					(注) 0.90を下限とする。			
設	中央熱源温風暖房設備 (中央にボイラーを設置)	対象床面積 ・〇平方	ゾーニングの大小	1.05 ← 200㎡/台 程度のもの	1.0 500㎡/台 程度のもの		対象床面積	
			ダクトの有無	1.20 あるもの	1.0 ないもの			
			規模	1.05 ← 1,000㎡程度 のもの	1.0 3,000㎡程度 のもの	→ 0.93 10,000㎡程度 のもの		
				(注) 0.90を下限とする。				
備	換気設備	対象床面積 ・〇平方	施工の程度	1.20 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪い もの	対象床面積	
			機能	1.60 1種換気 のもの	1.0 2種又は3種 換気のもの			
			送風機の種類		1.0 シロッコ ファン	0.50 軸流ファン		
			ダクト	1.10 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡素なもの		
			換気扇	1.60 ← 径50cmのもの	1.0 径40cmのもの	→ 0.80 径30cmのもの		
			一般機械排煙	1 一台	1 一台			台数
非常用エレベーターの乗降ロビー 及び特別避難階段の附室排煙		1 一	1 一			排煙口数		

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築設備	防	火災報知設備	対象床面積・ ○平方メートル当たり	感知方式		1.0 煙感知器のあるもの	0.90 煙感知器なし スポット型方式のもの  0.86 空気管方式のもの	対象床面積	
				間仕切	1.25 多いもの	← 1.0 普通のもの	→ 0.80 少ないもの		
				程度	1.20 上等なもの	← 1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの		
				規模	1.15 1,000㎡程度のもの	← 1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの		
					(注) 1.15を上限、0.93を下限とする。				
	災	備	避雷突針設備	一基	突針数		1.0 単独のもの	→ 0.80 基数の多いもの	基数
					建物の高さ	1.30 60mのもの	← 1.0 30mのもの	→ 0.95 20mのもの	
			避雷導体設備	一メートル					延べメートル
			消火栓設備	一台	型式		1.0 専用栓付屋内消火栓のもの	0.80 屋内消火栓のみ のもの  0.50 専用栓のみ のもの	消火栓台数
	設	備	ドレンチャージャー設備	一メートル	ヘッド数	1.15 ヘッド数20組以上のもの	← 1.0 ヘッド数10組以下のもの		延べメートル
					程度	1.30 延べ30m程度のもの	← 1.0 延べ80m程度のもの	→ 0.80 延べ130m程度のもの	
			不活性ガス消火設備	対象メートル・ 容積・ ○当たり	規模	1.20 1,500㎡程度のもの	← 1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.90 4,500㎡程度のもの	対象容積
				(注) 0.90を下限とする。					
		泡消火設備	対象床面積・ ○平方	規模	1.20 500㎡程度のもの	← 1.0 1,000㎡程度のもの	→ 0.90 1,500㎡程度のもの	対象床面積	
				(注) 0.90を下限とする。					
		スプリンクラー設備	対象メートル・ 容積・ ○平方	規模	1.05 1,000㎡程度のもの	← 1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの	対象床面積	
				(注) 0.93を下限とする。					
		水道直結型スプリンクラー設備	一・ ○平方					延べ床面積	

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建運		気送管設備	一 卓 子	制御方式		1.0 選択方式のもの	0.65 無選択方式のもの	卓 子 数
				方式	1.10 ←	1.0 押釦操作、二重投入防止方式のもの	→ 0.85 押釦操作、ランプ表示方式のもの	
				型式	1.70 ← 水平のもの	1.0 直上下のもの		
				気送管径	1.60 ← 100mmのもの	1.0 75mmのもの	→ 0.65 57mmのもの	
築搬	乗 用 エ レ ベ ー タ	規格型	一 台	積載量	1.20 ←	1.0 600kg(9人乗)のもの	→ 0.92 400kg(6人乗)のもの	台 数
				速度	1.27 ←	1.0 60m/minのもの	→ 0.95 45m/minのもの	
				着床数	1.15 ←	1.0 8箇所のもの	→ 0.90 5箇所のもの	
				程度	1.30 ←	1.0 普通のもの	→ 0.95 普通以下のもの	
				並列運転数	1.06 3台連携のもの 1.03 2台連携のもの	1.0 並列運転のないもの		
備	タ	中速特注型	一 台	積載量	1.20 ←	1.0 1,000kg(15人乗)のもの		台 数
				速度	1.12 ←	1.0 180m/minのもの	→ 0.85 120m/minのもの	

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築	運	乗 用 エ レ ベ ー タ ー	中速特注型	1 台	着床数	1.11 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.93 5箇所のもの	台 数
					程 度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
					並列 運転数	1.06 3台連携の もの 1.03 2台連携の もの	1.0 並列運転のな いもの		
(注) 非常用エレベーター仕様のもは、補正後に を加算すること。									
建築	搬	タ ー	高速特注型	1 台	積載量	1.20 ← 2,000kg(30人 乗)のもの	1.0 1,000kg(15人 乗)のもの		台 数
					速 度	1.09 ← 300m/minの もの	1.0 240m/minの もの		
					程 度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
(注) 非常用エレベーター仕様のもは、補正後に を加算すること。									
設備	設	人 荷 用 エ レ ベ ー タ ー		1 台	積載量	1.35 ← 4,000kgのもの	1.0 2,000kgのもの	→ 0.76 1,000kgのもの	台 数
					速 度	1.31 ← 105m/minの もの	1.0 60m/minの もの	→ 0.95 45m/minの もの	
					着床数	1.20 ← 8箇所のもの	1.0 3箇所のもの	→ 0.95 2箇所のもの	
					程 度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
設備	備	自 動 車 用 エ レ ベ ー タ ー	電 動 式	1 台	積載量	1.09 ← 3,000kgのもの	1.0 2,500kgのもの	→ 0.92 2,000kgのもの	台 数
					速 度	1.05 ← 45m/minの もの	1.0 30m/minの もの	→ 0.95 15m/minの もの	
					着床数	1.15 ← 5箇所のもの	1.0 2箇所のもの		
					型 別	1.50 ← 全自動、直流 型のもの	1.0 全自動、交流 型のもの	→ 0.95 手動、交流型 のもの	
					程 度	1.15 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築	運	自動 車用 エレ ベーター	油 圧 式	一 台	積載量	1.15 ← 3,000kgのもの	1.0 2,300kgのもの	→ 0.90 2,000kgのもの	台 数	
					速度	1.05 ← 30m/minのもの	1.0 20m/minのもの	→ 0.95 10m/minのもの		
					程 度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.85 普通以下のもの		
	搬 設			小 荷 物 専 用 昇 降 機	一 台	積載量	1.20 ← 500kgのもの	1.0 200kgのもの	→ 0.85 50kgのもの	台 数
						速度		1.0 30m/minのもの	→ 0.95 25m/minのもの	
						着床数	1.40 ← 5箇所のもの	1.0 2箇所のもの		
						程 度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
	設 備	エ ス カ レ ー タ ー	S 600型		一 台	仕上げ 仕 様	1.05 ← 透明のもの	1.0 ステンレスのもの		台 数
						階 高	1.10 ← 5 mのもの	1.0 4 mのもの	→ 0.90 3 mのもの	
			S 1,000型		一 台	仕上げ 仕 様	1.10 ← 透明のもの	1.0 ステンレスのもの		台 数
						階 高	1.08 ← 5 mのもの	1.0 4 mのもの	→ 0.92 3 mのもの	
		備	清 掃 設 備	窓 ふ き 用 ゴ ン ド ラ		一 台	軒 高	1.40 ← 100m	1.0 50m	→ 0.80 30m
アーム の形式							1.10 追出し式	1.0 俯仰式	0.80 固定式	
吊ワイヤ ロープ数	1.30 4本吊						1.0 2本吊			
走行レー ルの有無							1.0 あるもの	0.70 ないもの		
仮 設 工 事				一 メ ー ト 平 方	規 模	1.08 ← 10,000㎡程度 のもの	1.0 3,000㎡程度 のもの	→ 0.76 1,000㎡程度 のもの	延べ 床 面 積	
						(注) 1.08を上限、0.67を下限とする。				
そ の 他 工 事				一 メ ー ト 平 方	そ の 他 工 事 の 多 少	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 少ないもの	延べ 床 面 積	

4 病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
構造体	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	延鉄筋〇・一三九トン、〇平方メートル当たり鉄骨〇・七六六立方メートル、〇五五トン、	階層数	1.05 ← 地上6階のもの	1.0 地上3階のもの	→ 0.97 地上2階のもの	延べ床面積
					階高	1.10 ← 5.5m程度のもの	1.0 3.5m程度のもの	→ 0.95 3m程度のもの	
構造体	鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 = { ×鉄骨使用量(単位t) } + { A ×鉄筋使用量(単位t) } + { B ×コンクリート使用量(単位m³) }  A : 【上】 【中】 【並】 B : 【上】 【中】 【並】	鉄筋コンクリート造	延コンクリート〇・七二九立方メートル当たり鉄筋〇・一一二トン、	階層数	1.05 ← 地上5階のもの	1.0 地上3階のもの	→ 0.95 地上2階のもの	延べ床面積
					階高	1.05 ← 4.5m程度のもの	1.0 3.5m程度のもの	→ 0.95 3m程度のもの	
構造体	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 = { ×鉄骨使用量(単位t) } + { A ×鉄筋使用量(単位t) } + { B ×コンクリート使用量(単位m³) }  A : 【上】 【中】 【並】 B : 【上】 【中】 【並】	鉄骨鉄筋コンクリート造	延鉄筋〇・一三九トン、〇平方メートル当たり鉄骨〇・七六六立方メートル、〇五五トン、	壁面積の大小	1.10 ← 大きいもの 〔延べ床面積 1.0㎡当たり 2.10㎡程度 のもの〕	1.0 普通のもの 〔延べ床面積 1.0㎡当たり 1.05㎡程度 のもの〕	→ 0.95 小さいもの 〔延べ床面積 1.0㎡当たり 0.59㎡程度 のもの〕	延べ床面積
					地階	1.05 ← 地下1階のもの	1.0 地階のないもの		
構造体	鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 = { ×鉄骨使用量(単位t) } + { A ×鉄筋使用量(単位t) } + { B ×コンクリート使用量(単位m³) }  A : 【上】 【中】 【並】 B : 【上】 【中】 【並】	鉄筋コンクリート造	延コンクリート〇・七二九立方メートル当たり鉄筋〇・一一二トン、	工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの		延べ床面積
					工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの		

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
構造部	主	鉄筋コンクリート造	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 = { A × 鉄筋使用量 (単位 t) } + { B × コンクリート使用量 (単位 m <sup>3</sup> ) }  A : 【上】 【中】 【並】 B : 【上】 【中】 【並】			工事形態	1.05 複雑なもの	← 1.0 普通のもの				
			鉄骨造	鉄骨の使用量が明確でない建物	鉄骨造	耐火被覆あり	延べ床面積 ○一〇一平方メートル	階層数	1.05 地上5階のもの	← 1.0 地上3階のもの	→ 0.95 地上2階のもの	延べ床面積
	錆止め塗装のもの	階高				1.10 4.5m程度のもの			← 1.0 3.5m程度のもの	→ 0.95 3m程度のもの		
	耐火被覆なし					規模			1.06 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	← 1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの	
	錆止め塗装のもの								(注) 1.12を上限、0.91を下限とする。			
	亜鉛めっき加工のもの	工事形態	1.05 複雑なもの	← 1.0 普通のもの	→ 0.95 簡易なもの							
	構造部	鉄骨造	鉄骨の使用量が明確な建物	鉄骨 (単位 t)		延べ床面積 ○一〇一平方メートル	規模	1.06 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	← 1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの	延べ床面積	
				錆止め塗装のもの				(注) 1.12を上限、0.91を下限とする。				
				亜鉛めっき加工のもの				工事形態	1.05 複雑なもの	← 1.0 普通のもの		→ 0.95 簡易なもの
				耐火被覆	耐火被覆			特	塗装工法	耐火性能		1.30 3時間耐火のもの
上	成形板張工法											
中	巻付工法	1.15 2時間耐火のもの										
並	吹付工法											
構造部	コンクリートブロック造			延べ床面積 ○一九平方メートル	階層数	1.10 3階建のもの	← 1.0 2階建のもの	→ 0.90 1階建のもの	延べ床面積			
		階高	1.30 4.5m程度のもの			← 1.0 3.5m程度のもの						
			壁厚			1.20 20cm程度のもの		← 1.0 15cm程度のもの				
構造部	屋根	鉄筋コンクリート造		建当床面積 ○一〇一平方メートル					建当床面積			
		根構	気泡コンクリート板							150mm厚		
	125mm厚											
	100mm厚											
	75mm厚											
	造	プレキャストコンクリート板	100mm厚									
40mm厚 (リブ付)												

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
構 造 部	主 体	屋	デッキプレート	1.6mm 厚	建一・ 面〇 積一・ 方メー ー〇 ト ル 当 た り				建	
				1.2mm 厚						
		1.0mm 厚								
		フラットデッキ	1.2mm 厚							
			0.8mm 厚							
		根	コンクリート打	デッキプレート (捨型枠のもの)						1.6mm 厚
										1.2mm 厚
										1.0mm 厚
		構	鉄筋コンクリート打	フラットデッキ (捨型枠のもの)						1.2mm 厚
										0.8mm 厚
	C L T パネル		210mm 厚							
	造	勾配屋根	鉄骨造		建 当 た り 一 ・ 三 〇 〇 平 方 メ ー ト ル	勾配の 大 小	1.35 ←	1.0	→ 0.95	積
							かね勾配の もの	$\frac{4.5}{10}$ 程度のもの	$\frac{2.5}{10}$ 程度のもの	
			木造			軒出の 大 小	1.20 ←	1.0	→ 0.90	積
							軒出の大きい もの	軒出45cm程度 のもの	軒出の小さい もの	
	造 構 部	床 造 構 部	鉄筋コンクリート造		延べ床面積一・ 〇平方メートル 当 た り 一 ・ 〇平方メートル					延 べ 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル 当 た り 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル
			束立床							
			気泡コンクリート板	150mm 厚						
				125mm 厚						
				100mm 厚						
プレキャスト コンクリート板			100mm 厚							
			40mm 厚 (リブ付)							
デッキプレート			1.6mm 厚							
			1.2mm 厚							
			1.0mm 厚							
フラットデッキ			1.2mm 厚							
			0.8mm 厚							
コンクリート打			デッキプレート (捨型枠のもの)	1.6mm 厚						
				1.2mm 厚						
	1.0mm 厚									
鉄筋コンクリート打	フラットデッキ (捨型枠のもの)	1.2mm 厚								
		0.8mm 厚								
土間コンクリート打										
C L T パネル		210mm 厚								

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
構造部	主体構造	加算評点項目 免震装置	—	ゴム外径	1.50 ← 1,400mmのもの	1.0 1,200mmのもの	→ 0.75 1,000mmのもの	基数	
				ゴム総厚	1.10 ← 250mmのもの	1.0 200mmのもの	→ 0.90 160mmのもの		
				装置の種類		1.0 免震用ダンパー機能を有するもの	0.85 免震用ダンパー機能を有しないもの		
	基礎	階	根切り工事 (割栗地業を含む。)	—	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 浅いもの	階部分の面積
					地階	1.20 地下2階のもの	1.0 地下1階のもの		
					地盤	1.50 ← 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0 普通の地盤	→ 0.85 堅牢な地盤	
					敷地	1.30 ← 商店街等のように建物が密集し作業不慣れな場所	1.0 普通のもの		
	基礎	建物	杭打地業	—	既製杭	5.00 ← 末口径50cm 長さ14mのもの	1.0 末口径30cm 長さ7mのもの	→ 0.40 末口径20cm 長さ2mのもの	本数
					場所打コンクリート杭	杭の径	1.50 ← 末口径200cmのもの	1.0 末口径100cmのもの	
					杭の長さ	1.25 ← 長さ20mのもの	1.0 長さ15mのもの	→ 0.75 長さ10mのもの	
					(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。				
工事	階	根切り工事 (割栗地業を含む。)	—	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 浅いもの	建床面積	
				地盤	1.50 ← 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0 普通の地盤	→ 0.85 堅牢な地盤		
				敷地	1.30 ← 商店街等のように建物が密集し作業不慣れな場所	1.0 普通のもの			
	建	物	鉄筋コンクリート基礎 (根切り工事を含む。)	—	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建床面積
					施工量の多少	1.20 ← 建床面積1.0㎡当たり延長1.2mのもの	1.0 建床面積1.0㎡当たり延長1.0mのもの	→ 0.80 建床面積1.0㎡当たり延長0.8mのもの	
				施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの		

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
基礎工事	地階のない建物	独立基礎 (根切り工事を含む。)		一個	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	個数			
		杭打地業	既製杭	一本	杭の径及び長さ	5.00 ← 末口径50cm 長さ14mのもの	1.0 末口径30cm 長さ7mのもの	→ 0.40 末口径20cm 長さ2mのもの	本数			
					(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。							
構造	外周壁	木造 90mm 厚		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・七二平方メートル	外周壁面積の大小	1.60 ←	1.0	→ 0.50	延べ			
		コンクリートブロック造	150mm 厚			延べ床面積 1.0㎡当たり 1.15㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.72㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.36㎡のもの				
			軽量鉄骨造		100mm 厚	施工の程度	1.10 ←	1.0	→ 0.90	床面積		
		65mm 厚			程度の良いもの		普通のもの	程度の悪いもの				
		鉄筋コンクリート造 120mm 厚			気泡コンクリート板	延べ床面積	一・〇平方メートル当たり	一・七二平方メートル				
		組	骨									150mm 厚
												125mm 厚
												100mm 厚
												75mm 厚
												50mm 厚
		プレキャストコンクリート板	100mm 厚		延べ床面積	一・〇平方メートル当たり	一・七二平方メートル					
			40mm 厚 (リブ付)									
		押出成形セメント板	60mm 厚		延べ床面積	一・〇平方メートル当たり	一・七二平方メートル					
			50mm 厚									
		化粧コンクリートブロック積み	190mm 厚		延べ床面積	一・〇平方メートル当たり	一・七二平方メートル					
120mm 厚												
CLTパネル		150mm 厚	延べ床面積	一・〇平方メートル当たり	一・七二平方メートル							
部	間仕切骨組	木造 90mm 厚		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・二三平方メートル	間仕切面積の大小	1.50 ←	1.0	→ 0.50	延べ床面積			
		コンクリートブロック造	150mm 厚			延べ床面積 1.0㎡当たり 1.84㎡程度 のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.23㎡程度 のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.61㎡のもの				
			鉄骨造 100mm 厚		延べ床面積	一・〇平方メートル当たり	一・二三平方メートル				延べ床面積	
		軽量鉄骨造	100mm 厚									延べ床面積
			65mm 厚									
		鉄筋コンクリート造 120mm 厚			気泡コンクリート板	延べ床面積	一・〇平方メートル当たり	一・二三平方メートル				
		組	150mm 厚									
			125mm 厚									
			100mm 厚									

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
構造部	間仕切	気泡コンクリート板	75mm 厚	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・二三平方メートル					延べ床面積
			50mm 厚						
	仕切	プレキャストコンクリート板	100mm 厚						
			40mm 厚 (リップ付)						
	切	押出成形セメント板	60mm 厚						
			50mm 厚						
	骨	石膏ボード間仕切	上						
			並						
	組	化粧コンクリートブロック積み	190mm 厚						
			120mm 厚						
C L T パネル		150mm 厚							
外壁仕上	石材系仕上	特	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・五五平方メートル					延べ床面積	
		上							
		中							
		並							
	モ ル タ ル								
	コンクリート打放	上							
		並							
	外装タイル	二丁掛							
		モザイクタイル							
	鋼板	亜鉛めっき鋼板							平 板
波 板									
ほうろう鋼板									
板		塩化ビニル樹脂被覆鋼板							
		プリント鋼板							
		ステンレス板							
アルミニウム板									
金属複合板	スレートボード								
	化粧スレートボード								
繊維強化セメント板									
硬質木片セメント板									
合成樹脂板	塩化ビニル								
	アクリル								
	ポリカーボネート								
外壁仕上	面積の大 小	特	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.88㎡のもの	1.60 ←	1.0	→ 0.50	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.55㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.27㎡のもの	
		上		1.20 ←	1.0	→ 0.80	程度の悪いもの		
外壁仕上	施工の程 度	中	程度の良いもの		普通のもの				
		並							

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
外壁仕上	カーテンウォール	金属製	ステンレス製 パネル形式のもの	延べ床面積・ 一・五・五〇平方 メートル					延べ床面積	
			アルミニウム製 方立形式のもの							
P C系	形状が複雑な サッシ組込のもの									
	フラットな サッシ組込のもの									
	フラットな パネルのもの									
結晶化ガラス										
内壁	石材系仕上	特		延べ床面積一・〇平方 メートル当たり二・〇七平方 メートル					延べ床面積	
		上								
		中								
		並								
	モルタル									
	塗り壁									
	コンクリート打放	上								
		並								
	内装タイル	中								
		小								
	鋼板	亜鉛めっき鋼板								
		塗装亜鉛めっき鋼板								
		ほうろう鋼板								
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板								
プリント鋼板										
ステンレス板										
アルミニウム板	平板									
	吸音板									
金属複合板										
繊維強化セメント板	スレートボード									
	珪酸カルシウム板									
	化粧珪酸カルシウム板									
合成樹脂板	塩化ビニル									
	アクリル									
	ポリカーボネート									
メラミン樹脂化粧板										
繊維板										
木毛セメント板	普通板									
	化粧板									

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
内 壁 仕 上	硬質木片セメント板		延べ床面積一・〇平方メートル当たり二・〇七平方メートル					延 べ 床 面 積			
	石膏ボード	普通板									
		GL工法									
	木質系壁仕上	上									
		中									
		並									
	鉛石膏ボード	2mm厚									
		1mm厚									
クロス貼	上										
	中										
	並										
結晶化ガラス											
床 仕 上	石材系仕上	特	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	床仕上の大	1.10 ←	1.0	→ 0.90	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.09㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.0㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの	
		上									
		中									
		並									
	モルタル				施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの
	コンクリート直仕上									延 べ 床 面 積	
	合成樹脂塗床	エポキシ									
		ポリウレタン									
	タイル	大									
		中									
		小									
	エキスパンドメタル										
	縞鋼板	6.0mm厚									
		4.5mm厚									
3.2mm厚											
畳	上										
	並										
カーペット	上										
	並										
れんが		平敷									
フリーアクセス床	アルミ系	上									
		並									

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
床 仕上	フリーアクセス床	鋼製系	上	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル					延べ床面積	
			並							
	樹脂製系									
	木質系床仕上	上								
		中								
		並								
	鉛合板	2mm厚								
		1mm厚								
	着色コンクリート床									
	合成樹脂張床	特								
上										
中										
(注)床構造が東立床の場合は、「畳」、「木質系床仕上」及び「鉛合板」の標準評点数からを控除すること。										
天井 仕上	木質系天井仕上	特	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル						延べ床面積	
		上								
		中								
		並								
	繊維板									
	木毛セメント板									
	木毛セメント板コンクリート打込									
	石膏ボード	普通板								
		吸音板								
	鉛石膏ボード	2mm厚								
		1mm厚								
	合成樹脂板	塩化ビニル								
		アクリル								
		ポリカーボネート								
	繊維強化セメント板	スレートボード								
珪酸カルシウム板										
ガラス繊維板	吸音板									
岩綿板	塗装吸音板	上								
		並								
天井仕上面積の大	1.10 ←	1.0	→ 0.90	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.09㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.0㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの				
施工の程度	1.10 ←	1.0	→ 0.90	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの				

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位					
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率						
天井	クロス貼	上		延べ床面積 ・〇平方メートル当たり ・〇平方メートル					延					
		中												
		並												
	アルミニウム板	平板												
		吸音板												
	鋼板	塗装亜鉛めっき鋼板												
		ほうろう鋼板												
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板												
		プリント鋼板												
	ステンレス板													
	モルタル													
	塗り天井													
	光天井	アルミダイカスト												
		アクリル系												
塩化ビニル系														
コンクリート打放	上													
	並													
塩化ビニル成型浴室天井材														
屋根	陸	コンクリート保護		建 当 た り 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	施 工 の 程 度	1.10 ←	1.0	→ 0.90	建 床 面 積					
		アスファルト防水	露出防水			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの						
	シート防水													
	塗膜防水													
	モルタル防水													
	FRP防水													
金属板防水														
仕上	勾配	天然スレート		建 当 た り 一 ・ 三 〇 〇 平 方 メ ー ト ル	勾 配 の 大 小	1.35 ←	1.0	→ 0.95	建 床 面 積					
		瓦	上				かね勾配のもの	$\frac{4.5}{10}$ 程度のもの		$\frac{2.5}{10}$ 程度のもの				
			中											
	並													
	屋根	鋼	亜鉛めっき鋼板			平板	施 工 の 程 度	程 度 の 良 い も の		1.10 ←	1.0	→ 0.90	普 通 の も の	
			折板											
板		塗装亜鉛めっき鋼板	平板											
	折板													

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
屋根	勾配	鋼板	フッ素樹脂鋼板	平板	建床面積一・〇平方メートル当たり一・三〇平方メートル					建		
			銅板	折板								
		アルミニウム板	平板									
			折板									
		ステンレス板	平板									
			折板									
	金属複合板											
	板ガラス	中	厚さ7mm以下									
		並	厚さ7mm以下									
	繊維強化セメント板	スレート波板										
		化粧スレートボード										
		合成樹脂板	塩化ビニル									
アクリル												
ポリカーボネート												
アスファルトシングル												
加算評点項目	天窓	固定式		一 個	大きさ	1.40 ← 大きいもの	1.0 標準のもの	→ 0.90 小さいもの	個 数			
		開閉式			施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの				
各部分別共通	加算評点項目	表面仕上	塗装・吹付		延べ床面積一・〇平方メートル当たり	(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う。						
			上									
	地等	下地	メタルラス下地		延べ床面積一・〇平方メートル当たり	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
断熱材			上			(注) 断熱材の「施工の程度」以外の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う。						
			中									
並												
建具	建具面積が明確でないもの	扉		木製	特	外部 延べ床面積一・〇平方メートル当たり 内部 延べ床面積一・〇平方メートル当たり	外部	開口部面積	2.00 ← 大きいもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 小さいもの	延べ 床 面 積
				サッシ	引き			枠見込100mm		内部	施工の程度	
	枠見込70mm											
	固定	枠見込100mm		内部	開口部面積	2.00 ← 大きいもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 小さいもの				
		枠見込70mm										
	その他	枠見込100mm		内部	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの				
		枠見込70mm										

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建 具 面 積 が 明 確 な い も の	外部		内部		外 内 部 部 延 延 べ べ 床 床 面 面 積 積 一 一 〇 〇 平 平 方 方 メ メ ー ー ト ト ル ル 当 当 た た り り 〇 〇 一 一 二 二 平 平 方 方 メ メ ー ー ト ト ル ル	種 類	サッシ	2.20	1.0	0.65
			木製	上				樹脂製・木製のもの	アルミニウム製のもの	鋼製のもの
	中									
	並									
	扉	アルミニウム製	上	ステンレス製のもの			アルミニウム製のもの			
			中							
			並							
	鋼製防火扉									
	鋼製軽量扉									
	放射線防護ドア									
	強化ガラスドア									
	ふすま	上								
		並								
	障子	上								
		並								
	網戸	ステンレス網								
		合成樹脂網								
	雨戸・シャッター	上								
		中								
		並								
	ルーバー・面格子	特								
		上								
		中								
		並								
	アコーディオンドア (アルミ縁のもの)									
	スライディングウォール	特								
		上								
中										
並										
ガラスブロック	透明	115×115×95(mm)								
	透明	145×145×95(mm)								
	透明	190×190×95(mm)								
	色物	145×145×95(mm)								
(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。										

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建 具 面 積 が 明 確 で な い も の	ガ ラ ス	中	厚さ12mm超	外部	内部	外内部 延延 べべ 床床 面積積 一・ 〇〇 平方 メー ートル 当 たり 〇〇 ・ 一 二 平方 メー ートル				延 べ 床 面 積	
			厚さ7mm超 12mm以下								
			厚さ7mm以下								
		並	厚さ7mm超								
			厚さ7mm以下								
			(注) 複層ガラスの厚さは、空気層を除いたガラス板厚の合計とする。								
	スタンドガラス	形、リブとも 普通のもの									
	ス 鉛 ガ ラ ス	鉛当量 3.0mmPb									
		鉛当量 2.0mmPb									
		鉛当量 1.5mmPb									
建 具 面 積 が 明 確 な も の	サ ツ シ	引 き	枠見込 100mm			一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	施 工 の 程 度	1.50 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪い もの	建 具 面 積
			枠見込 70mm								
		固 定	枠見込 100mm								
			枠見込 70mm								
		そ の 他	枠見込 100mm								
			枠見込 70mm								
	扉	木 製	特								
			上								
			中								
			並								
		アル ミ ニ ウ ム 製	上								
			中								
			並								
		鋼製防火扉									
		鋼製軽量扉									
		放射線防護ドア									
	強化ガラスドア										
	ふ す ま	上									
並											
障 子	上										
	並										
網 戸	ステンレス網										
	合成樹脂網										
	種	サッシ	2.20 樹脂製・木製 のもの 1.70 ステンレス製 のもの	1.0 アルミニウム 製のもの	0.65 鋼製のもの						
	類	扉	1.40 ステンレス製 のもの	1.0 アルミニウム 製のもの							
		ルーバー ・面格子	1.40 ステンレス製 のもの	1.0 アルミニウム 製のもの	0.80 鋼製のもの						

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建 具 面 積 が 明 確 な も の ス の 加 算 評 点 項 目	雨戸・シャッター	上		一・〇平方メートル						
		中								
		並								
	ルーバー・面格子	特								
		上								
		中								
		並								
	アコーディオンドア (アルミ縁のもの)									
	スライディングウォール	特								
		上								
		中								
		並								
	ガラスブロック	透明 115×115×95(mm)								
		透明 145×145×95(mm)								
		透明 190×190×95(mm)								
		色物 145×145×95(mm)								
	(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。									
	ガラス	中	厚さ 12mm 超							
			厚さ 7 mm 超 12mm 以下							
			厚さ 7 mm 以下							
並		厚さ 7 mm 超								
		厚さ 7 mm 以下								
(注) 複層ガラスの厚さは、空気層を除いたガラス板厚の合計とする。										
スタンドガラス	形、リブとも普通のもの									
鉛ガラス	鉛当量 3.0mmPb									
	鉛当量 2.0mmPb									
	鉛当量 1.5mmPb									
自動扉開閉装置	引 分 片 引		一箇所	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	箇所数		
特 殊 設 備	劇場用特殊機器			一・〇平方メートル	程度	3.00 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.60 簡単なもの	舞台の延びる客席面積	
	階段手摺等特殊装飾			一・〇平方メートル	程度	3.00 ← 材料が高級で形状が複雑なもの	1.0 材料及び形状が普通のもの 手摺及び手摺子 真鍮製ブロンズメッキ、張板 5mm厚プラスチック板を使用しているもの	→ 0.20 材料形状とも一般的で単純なもの	手摺部分の見付面積	

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
特 殊 設 備	舞 台		一 メ ー ト 平 方	程 度	1.50 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.55 簡単なもの	舞 台 面 積
	固 定 椅 子	上	一 席	程 度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		席 数
		中						
		並						
	金 庫 扉 角 型		n = 扉の厚さ (単位cm)	一 箇 所	有 効 法	1.03 ← 間口1,060mm 高さ1,970mm のもの	1.0 間口 910mm 高さ1,970mm のもの	箇 所 数
					装 飾	1.05 ← 表面にステン レス板を張り 化粧板の大き いもの	1.0 鋳鉄製で磨き 仕上げのもの	
					程 度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	
	金 庫 扉 丸 型		n = 扉の厚さ (単位cm)	一 箇 所	有 効 法	1.05 ← 直径2.2mの のもの	1.0 直径2.0mの のもの	箇 所 数
					装 飾	1.05 ← 表面にステン レス板を張り 化粧板の大き いもの	1.0 鋳鉄製で磨き 仕上げのもの	
					程 度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	
書 庫 扉			一 箇 所	扉の厚さ	1.40 ← 200mmのもの	1.0 160mmのもの	→ 0.57 120mmのもの	箇 所 数
				有 効 法		1.0 間口1,200mm 高さ1,820mm のもの (両開)	→ 0.70 間口 910mm 高さ1,820mm のもの (片開)	
				程 度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下の もの	
備	カ ウ ン タ ー	黒みかげ石練付板	一 メ ー ト 平 方	程 度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡単なもの	見 付 面 積
		デ コ ラ						
		木 製						
造 り 付 け 家 具		練 付 板	一 メ ー ト 平 方	程 度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡単なもの	見 付 面 積
		デ コ ラ						
		木 製						

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建築	電気	動力配線設備	一・〇平方メートル	操作方式及び監視方式		1.0 中央監視あり 自動	→ 0.75 中央監視なし 手動	延べ床面積
				程度	1.05 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 普通以下のもの	
				動力負荷	1.30 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.60 少ないもの	
規模	1.05 ← 1,000㎡程度のもの			1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの			
				(注) 0.93を下限とする。				
		電灯設備	一・〇平方メートル					延べ床面積
		電話配線設備	一・〇平方メートル	配置	1.15 ← 密度の高いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 密度の低いもの	延べ床面積
		呼出表示設備	一箇所					箇所数
建築	電気	自動車管制装置	駐平方メートル 床面積一当たり 一・〇	規模	1.05 ← 500㎡程度のもの	1.0 1,000㎡程度のもの	→ 0.93 1,500㎡程度のもの	駐車場床面積
				程度	5.00 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 普通以下のもの	
		インターホン設備	一 台	規模	1.05 ← 15台程度	1.0 30台程度		
		ドアホン	一 式	施工の程度		1.0 カメラ付のもの	0.30 通話型のもの	建築設備数
設備	備	拡声器配線設備	対象メートル 床面積一当たり 一・〇平方	器具数	1.25 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.60 少ないもの	対象床面積
				程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
		監視カメラ配線設備	一 台					カメラ台数
		テレビジョン 共同聴視設備	一・〇平方メートル	器具数	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 少ないもの	延べ床面積
	規模			1.05 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの		
				(注) 0.90を下限とする。				
		局所的なもの	一 組	器具数	1.60 ← 10台1組程度のもの	1.0 5台1組程度のもの	→ 0.70 3台1組程度のもの	組数



部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
建築	衛	洗濯流し・汚物流し	一	間口寸法		1.0 50cmのもの	→ 0.90 45cmのもの	建			
			個	施工の程度	1.30 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの				
	衛	洗面化粧台	一	間口寸法	1.40 ← 120cmのもの	1.0 75cmのもの	→ 0.90 60cmのもの	建			
			個	施工の程度	2.00 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの				
	生	ユニットバス	一	型式	1.30 ← シャワーのほか洗面器、便器付のもの	1.0 シャワー付のもの		築			
			個	大きさ	1.25 ← 240cm×160cmのもの	1.0 180cm×140cmのもの	→ 0.90 160cm×120cmのもの				
				施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの				
	築	設	ユニットシャワー	一	大きさ	1.10 ← 160cm×80cmのもの	1.0 120cm×80cmのもの	→ 0.80 80cm×80cmのもの	備		
				個	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの			
		備	流し台（ステンレス張）	一	間口寸法	1.10 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.95 105cmのもの	数		
	個			施工の程度	1.40 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの				
	設備	空	中央熱源方式 (中央に冷凍機とボイラーを設置)	一	浴室換気乾燥機	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの	積		
調				設	備	対象床面積・ ○平方メートル当たり	ペリメーターにファンコイルの有無	1.15 あるもの		1.0 ないもの	
							冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/m <sup>2</sup> 程度のもの		1.0 0.14kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの
							空調機ゾーニングの大小	1.05 ← 200m <sup>2</sup> /台程度のもの		1.0 500m <sup>2</sup> /台程度のもの	
							配管方式	1.15 ← 4パイプ方式		1.0 2パイプ方式	
							ダクト方式	1.05 VAV方式		1.0 CAV方式	
							制御方式の程度	1.10 ← 中央監視盤による制御		1.0 ローカルのみ の制御	
規模		1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの							
				(注) 0.90を下限とする。							

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建築設備	空調設備	個別空調方式	対象メートル当たり ○平方	冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 0.14kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	対象床面積
				ダクトの有無	1.10 あるもの	1.0 ないもの		
				換気の程度	1.10 全熱交換器使用の程度の良いもの	1.0 普通のもの	0.80 3種換気程度のもの	
	空調	中央熱源冷房設備 (中央に冷凍機を設置)	対象床面積 ○平方メートル当たり	ペリメーターにファンコイルの有無	1.15 あるもの	1.0 ないもの		対象床面積
				冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 0.14kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	
				ゾーニングの大小	1.05 ← 200m <sup>2</sup> /台程度のもの	1.0 500m <sup>2</sup> /台程度のもの		
				ダクト方式	1.05 VAV方式	1.0 CAV方式		
				制御方式の程度	1.10 ← 中央監視盤による制御	1.0 ローカルのみ制御		
				規模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの	
	設置	中央熱源直接暖房設備 (中央にボイラーを設置)	対象メートル当たり ○平方	形式	1.20 ファンコイルのもの	1.0 コンベクターのもの	0.85 放熱器のもの	対象床面積
規模				1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの		
(注) 0.90を下限とする。								
備	中央熱源温風暖房設備 (中央にボイラーを設置)	対象メートル当たり ○平方	ゾーニングの大小	1.05 ← 200m <sup>2</sup> /台程度のもの	1.0 500m <sup>2</sup> /台程度のもの		対象床面積	
			ダクトの有無	1.20 あるもの	1.0 ないもの			
			規模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの		
	(注) 0.90を下限とする。							
	床暖房設備	対象メートル当たり ○平方	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	対象床面積	
換気設備	換気設備	対象メートル当たり ○平方	機能	1.60 1種換気のもの	1.0 2種又は3種換気のもの		対象床面積	
			送風機の種類		1.0 シロッコファン	0.50 軸流ファン		
			ダクト	1.10 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡素なもの		

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建 防 災 設 備	空調設備	換気扇	一台	大きさ	1.60 ← 径50cmのもの	1.0 径40cmのもの	→ 0.80 径30cmのもの	台数	
		一般機械排煙	一 排煙口					排煙口数	
		非常用エレベーターの乗降ロビー及び特別避難階段の附室排煙							
	火災報知設備			対象床面積一・〇平方メートル当たり	感知方式		1.0 煙感知器のあるもの	0.90 煙感知器なしスポット型方式のもの	対象 床面積
					間仕切	1.25 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 少ないもの	
					程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
					規模	1.15 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの	
					(注) 1.15を上限、0.93を下限とする。				
	避雷設備	避雷突針設備		一 基	突針数		1.0 単独のもの	→ 0.80 基数の多いもの	基数
		避雷導体設備		一 メートル	建物の高さ	1.30 ← 60mのもの	1.0 30mのもの	→ 0.95 20mのもの	
		消火栓設備		一 台	型式		1.0 専用栓付屋内消火栓のもの	0.80 屋内消火栓のみのもの	消火栓台数
							0.50 専用栓のみのもの		
ドレンチャージャー設備			一 メートル	ヘッド数	1.15 ← ヘッド数20組以上のもの	1.0 ヘッド数10組以下のもの		延べメートル	
				程度	1.30 ← 延べ30m程度のもの	1.0 延べ80m程度のもの	→ 0.80 延べ130m程度のもの		
				規模	1.20 ← 1,500㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.90 4,500㎡程度のもの	対象容積	
				(注) 0.90を下限とする。					
不活性ガス消火設備			対象メートル当たり ・〇立方	規模	1.20 ← 500㎡程度のもの	1.0 1,000㎡程度のもの	→ 0.90 1,500㎡程度のもの	対象床面積	
					(注) 0.90を下限とする。				
泡消火設備			対象メートル当たり ・〇リ平	規模	1.20 ← 500㎡程度のもの	1.0 1,000㎡程度のもの	→ 0.90 1,500㎡程度のもの	対象床面積	
					(注) 0.90を下限とする。				
スプリンクラー設備			対象メートル当たり ・〇リ平	規模	1.05 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの	対象床面積	
					(注) 0.93を下限とする。				

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
建 運 築 搬 設 備	防 災 設 備	水道直結型スプリンクラー設備	メートル ・ 〇 ト 平 方					延べ床面積			
		気 送 管 設 備			一	制 御 方 式		1.0 選択方式のもの	0.65 無選択方式のもの	卓 子 数	
					卓	方 式	1.10 ←	1.0 押釦操作、自動出発方式のもの	→ 0.85 押釦操作、二重投入防止方式のもの		
					子	型 式	1.70 ←	1.0 水平のもの	直上下のもの		
	気送管径				1.60 ←	1.0 100mmのもの	→ 0.65 75mmのもの	57mmのもの			
	乗 用 エ レ ベ ー タ ー	規 格 型			一	積載量	1.20 ←	1.0 1,000kg(15人乗)のもの	→ 0.92 600kg(9人乗)のもの	台	
						速 度	1.27 ←	1.0 105m/minのもの	→ 0.95 60m/minのもの		45m/minのもの
						着床数	1.15 ←	1.0 13箇所のもの	→ 0.90 8箇所のもの		5箇所のもの
						程 度	1.30 ←	1.0 上等なもの	→ 0.95 普通のもの		普通以下のもの
					台	並 列 運 転 数	1.06 3台連携のもの	1.0 並列運転のないもの			数
							1.03 2台連携のもの				
						一	積載量	1.20 ←	1.0 2,000kg(30人乗)のもの	1,000kg(15人乗)のもの	
速 度							1.12 ←	1.0 210m/minのもの	→ 0.85 180m/minのもの	120m/minのもの	
台	中 速 特 注 型			一	着床数	1.11 ←	1.0 13箇所のもの	→ 0.93 8箇所のもの	数		
					程 度	1.30 ←	1.0 上等なもの	→ 0.80 普通のもの		普通以下のもの	
台				台	並 列 運 転 数	1.06 3台連携のもの	1.0 並列運転のないもの		台 数		
						1.03 2台連携のもの					
(注) 非常用エレベーター仕様の場合は、補正後に を加算すること。											

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
建 設	運 用	高速特注型	1	積載量	1.20 ← 2,000kg(30人乗)のもの	1.0 1,000kg(15人乗)のもの		台			
				速度	1.09 ← 300m/minのもの	1.0 240m/minのもの					
				着床数	1.10 ← 20箇所のもの	1.0 15箇所のもの					
				程 度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの				
建 設	搬 送	高速特注型	1	並 列 運 転 数	1.06 3台連携のもの 1.03 2台連携のもの	1.0 並列運転のないもの		数			
				(注) 非常用エレベーター仕様の場合は、補正後に を加算すること。							
				積載量	1.05 ← 1,000kgのもの	1.0 750kgのもの			台		
				速度	1.16 ← 105m/minのもの	1.0 60m/minのもの	→ 0.95 45m/minのもの				
着床数	1.24 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.85 5箇所のもの								
建 設	設 計	寝台用エレベーター	1	並 列 運 転 数	1.03 3台連携のもの 1.02 2台連携のもの	1.0 並列運転のないもの		数			
				程 度	1.15 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 普通以下のもの				
				積載量	1.35 ← 4,000kgのもの	1.0 2,000kgのもの	→ 0.76 1,000kgのもの		台		
				速度	1.31 ← 105m/minのもの	1.0 60m/minのもの	→ 0.95 45m/minのもの				
備 備	備 用	人荷用エレベーター	1	着床数	1.20 ← 8箇所のもの	1.0 3箇所のもの	→ 0.95 2箇所のもの	数			
				程 度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの				
				積載量	1.20 ← 500kgのもの	1.0 200kgのもの	→ 0.85 50kgのもの		台		
				速度		1.0 30m/minのもの	→ 0.95 25m/minのもの				
備 備	機 器	小荷物専用昇降機	1	着床数	1.40 ← 5箇所のもの	1.0 2箇所のもの		数			
				程 度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの				

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築設備	運搬	エスカレーター	S 600型	一台	仕上げ仕様	1.05 ← 透明のもの	1.0 ステンレスのもの		台数
					階高	1.10 ← 5 mのもの	1.0 4 mのもの	→ 0.90 3 mのもの	
	設備	エスカレーター	S 1,000型	一台	仕上げ仕様	1.10 ← 透明のもの	1.0 ステンレスのもの		台数
					階高	1.08 ← 5 mのもの	1.0 4 mのもの	→ 0.92 3 mのもの	
仮設工事			一・〇平方メートル	規模	1.10 ← 10,000㎡程度のもの (注) 1.10を上限、0.60を下限とする。	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.71 1,000㎡程度のもの	延べ床面積	
その他工事			一・〇平方メートル	その他工事の多少	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 少ないもの	延べ床面積	

5 工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
構造部	主鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	延べ床面積・一五〇平方メートル以上、コンクリート当たり鉄骨〇・二九立方メートル、	装 備	1.05 ←	1.0		延
					20 t クレーン程度のもの (注) 20 t クレーン程度のものから50 t クレーン程度のものになる場合、0.2増点すること。				
構造部	主鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	延べ床面積・一五〇平方メートル以上、コンクリート当たり鉄骨〇・二九立方メートル、	階 高	1.15 ←	1.0	→ 0.97	べ
					5.5m程度のも 3.5m程度のも 3 m程度のも				
構造部	主鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	延べ床面積・一五〇平方メートル以上、コンクリート当たり鉄骨〇・二九立方メートル、	柱 間	1.10 ←	1.0	→ 0.95	床
					7 m程度のも 6 m程度のも 4 m程度のも				
構造部	主鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	延べ床面積・一五〇平方メートル以上、コンクリート当たり鉄骨〇・二九立方メートル、	壁面積の大小	1.10 ←	1.0	→ 0.95	面
					大きいもの 普通のもの 小さいもの 〔延べ床面積 1.0㎡当たり 1.60㎡程度のもの〕 〔延べ床面積 1.0㎡当たり 1.20㎡程度のもの〕 〔延べ床面積 1.0㎡当たり 0.64㎡程度のもの〕				
構造部	主鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	延べ床面積・一五〇平方メートル以上、コンクリート当たり鉄骨〇・二九立方メートル、	地 階	1.05 ←	1.0		積
					地下1階のもの 地階のないもの				
構造部	主鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	延べ床面積・一五〇平方メートル以上、コンクリート当たり鉄骨〇・二九立方メートル、	工事形態	1.05 ←	1.0		積
					複雑なもの 普通のもの				
構造部	主鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	延べ床面積・一五〇平方メートル以上、コンクリート当たり鉄骨〇・二九立方メートル、	工事形態	1.05 ←	1.0		積
					複雑なもの 普通のもの				
構造部	鉄筋コンクリート造	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄筋コンクリート造	延べ床面積・一〇〇平方メートル以上、コンクリート当たり鉄筋〇・一四六	装 備	1.05 ←	1.0		延
					10 t クレーン程度のもの 装備のないもの				
構造部	鉄筋コンクリート造	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄筋コンクリート造	延べ床面積・一〇〇平方メートル以上、コンクリート当たり鉄筋〇・一四六	階 高	1.10 ←	1.0	→ 0.97	べ
					5.5m程度のも 3.5m程度のも 3 m程度のも				
構造部	鉄筋コンクリート造	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄筋コンクリート造	延べ床面積・一〇〇平方メートル以上、コンクリート当たり鉄筋〇・一四六	柱 間	1.10 ←	1.0	→ 0.95	床
					7 m程度のも 5 m程度のも 4 m程度のも				
構造部	鉄筋コンクリート造	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄筋コンクリート造	延べ床面積・一〇〇平方メートル以上、コンクリート当たり鉄筋〇・一四六	壁面積の大小	1.10 ←	1.0	→ 0.95	面
					大きいもの 普通のもの 小さいもの 〔延べ床面積 1.0㎡当たり 1.60㎡程度のもの〕 〔延べ床面積 1.0㎡当たり 1.20㎡程度のもの〕 〔延べ床面積 1.0㎡当たり 0.64㎡程度のもの〕				
構造部	鉄筋コンクリート造	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄筋コンクリート造	延べ床面積・一〇〇平方メートル以上、コンクリート当たり鉄筋〇・一四六	地 階	1.05 ←	1.0		積
					地下1階のもの 地階のないもの				
構造部	鉄筋コンクリート造	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄筋コンクリート造	延べ床面積・一〇〇平方メートル以上、コンクリート当たり鉄筋〇・一四六	工事形態	1.05 ←	1.0		積
					複雑なもの 普通のもの				

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
構造部	主	鉄筋コンクリート造	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあつては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 = { A × 鉄筋使用量 (単位 t) } + { B × コンクリート使用量 (単位 m <sup>3</sup> ) } A : 【上】 【中】 【並】 B : 【上】 【中】 【並】			工事形態	1.05 複雑なもの	← 1.0 普通のもの				
			骨	鉄骨造	耐火被覆あり		延べ床面積・ ○平方メートル 当たり鉄骨 ○・○九トン	装 備	1.10 ←	1.0		延べ床面積
	錆止め塗装のもの				5 t クレーン程度のもの	←			1.0	装備のないもの		
	耐火被覆なし				階 高	1.40 ←		1.0	→ 0.95	3 m 程度のもの		
	錆止め塗装のもの					9 m 程度のもの		←	1.0		→ 0.90	
	亜鉛めっき加工のもの			規 模	1.06 ←	1.0		→ 0.93	10,000 m <sup>2</sup> 程度のもの			
					1,000 m <sup>2</sup> 程度のもの	←		1.0		→ 0.93		
				(注) 1.12 を上限、0.91 を下限とする。				工 事 形 態	1.10 ←	1.0	→ 0.80	
				20 m 程度のもの	←	1.0			→ 0.80	簡易なもの		
	造	鉄骨の使用量が明確な建物	鉄骨 ( 単 位 t )			規 模	1.06 ←	1.0	→ 0.93			
錆止め塗装のもの				1,000 m <sup>2</sup> 程度のもの			←	1.0	→ 0.93			
亜鉛めっき加工のもの				(注) 1.12 を上限、0.91 を下限とする。			工 事 形 態	1.10 ←	1.0		→ 0.80	
				3,000 m <sup>2</sup> 程度のもの		←		1.0	→ 0.80		簡易なもの	
造	耐火被覆	特	塗装工法		耐火性能	1.30	1.0					
		上	成形板張工法			3 時間耐火のもの	←	1.0		1 時間耐火のもの		
		中	巻付工法			1.15						
		並	吹付工法			2 時間耐火のもの	←	1.0				
部	コンクリートブロック造			延べ床面積・ ○平方メートル 当たり	階層数	1.10 ←	1.0	→ 0.90	延べ床面積			
					階 高	1.30 ←	1.0					
					壁 厚	1.20 ←	1.0					
根	鉄筋コンクリート造			建床面積・ ○平方メートル 当たり					建床面積			
		気泡コンクリート板	150mm 厚									
			100mm 厚									

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位																				
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率																					
構造部	主	屋	気泡コンクリート板	75mm 厚	建床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル																								
			プレキャスト コンクリート板	100mm 厚																									
				40mm 厚 (リブ付)																									
			デッキプレート	1.6mm 厚																									
				1.2mm 厚																									
				1.0mm 厚																									
			フラットデッキ	1.2mm 厚																									
				0.8mm 厚																									
			コンクリート 打	デッキプレート (捨型枠の もの)																					1.6mm 厚				
																									1.2mm 厚				
	1.0mm 厚																												
	鉄筋コン クリート 打	フラットデッ キ(捨型枠の もの)	1.2mm 厚																										
			0.8mm 厚																										
	C L T パネル		210mm 厚																										
	造	勾配屋根	鉄骨造									建床面積一・三〇平方メートル 当たり一・三〇平方メートル	勾配の 大 小	1.35 ←	1.0	→ 0.95													
			木造											かね勾配の もの	$\frac{4.5}{10}$ 程度のもの	$\frac{2.5}{10}$ 程度のもの													
	造	軒出の 大 小	1.20 ←																										
			軒出の大きい もの														1.0	→ 0.90											
	造	床	鉄筋コンクリート造														延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル												
			束立床																										
気泡コンクリート板			150mm 厚																										
			125mm 厚																										
			100mm 厚																										
プレキャスト コンクリート板			100mm 厚																										
			40mm 厚 (リブ付)																										
デッキプレート			1.6mm 厚																										
			1.2mm 厚																										
			1.0mm 厚																										
フラットデッキ	1.2mm 厚																												
	0.8mm 厚																												
コンクリート 打	デッキプレート (捨型枠の もの)															1.6mm 厚													
																1.2mm 厚													
																1.0mm 厚													

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
	補正項目	増点補正率	標準	減点補正率						
構造部	主構造	鉄筋コンクリート打	フラットデッキ (捨型枠のもの)	1.2mm 厚	延べ床面積					
				0.8mm 厚						
		土間コンクリート打								
	加算評点項目	C L T パネル		210mm 厚		基礎数				
		免震装置					ゴム外径	1.50 ← 1.0 → 0.75 1,400mmのもの 1,200mmのもの 1,000mmのもの		
							ゴム総厚	1.10 ← 1.0 → 0.90 250mmのもの 200mmのもの 160mmのもの		
	装置の種類						1.0 0.85 免震用ダンパー機能を有するもの 免震用ダンパー機能を有しないもの			
	基礎の面積	根切り工事 (割栗地業を含む。)					深さ五メートル (一・〇平方メートル)	根切り土量	1.20 ← 1.0 → 0.80 深いもの 普通のもの 浅いもの	
								地階	1.20 ← 1.0 地下2階のもの 地下1階のもの	
								地盤	1.50 ← 1.0 → 0.85 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤 普通的地盤 堅牢な地盤	
敷地								1.30 ← 1.0 商店街等のように建物が密集し作業不慣れな場所 普通のもの		
礎る建物	杭打地業	既製杭		一本	杭の径及び長さ			5.00 ← 1.0 → 0.40 末口径50cm 長さ14mのもの 末口径30cm 長さ7mのもの 末口径20cm 長さ2mのもの		
		場所打コンクリート杭			杭の径			1.50 ← 1.0 → 0.80 末口径200cmのもの 末口径100cmのもの 末口径80cmのもの		
			杭の長さ		1.25 ← 1.0 → 0.75 長さ20mのもの 長さ15mのもの 長さ10mのもの					
						(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。				
地階のない建物	根切り工事 (割栗地業を含む。)				深さ一メートル (一・〇平方メートル)	根切り土量		1.20 ← 1.0 → 0.80 深いもの 普通のもの 浅いもの		
						地盤		1.50 ← 1.0 → 0.85 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤 普通的地盤 堅牢な地盤		
						敷地	1.30 ← 1.0 商店街等のように建物が密集し作業不慣れな場所 普通のもの			

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位					
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率						
構	基礎工事	地階のない建物	鉄筋コンクリート基礎 (根切り工事を含む。)	建当 床面 積延 一長 ・一 〇・ 平方 メー ートル	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建 床 面 積					
					施工量の多少	1.20 ← 建床面積1.0 ㎡当たり延 長1.2mの もの	1.0 建床面積1.0 ㎡当たり延 長1.0mの もの	→ 0.80 建床面積1.0 ㎡当たり延 長0.8mの もの						
構	基礎工事	地階のない建物	独立基礎 (根切り工事を含む。)	一 個	施工の 程 度	1.20 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪い もの	個 数					
			杭打地業	既製杭	一 本	杭の径 及び長 さ	5.00 ← 末口径50cm 長さ14mの もの	1.0 末口径30cm 長さ7mの もの	→ 0.40 末口径20cm 長さ2mの もの	本 数				
					(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。									
造 部	外 壁 組	周 骨	木造 90mm 厚	延べ床面積一 ・〇平方 メー ートル 当 たり 〇・三 八平方 メー ートル	外周壁 面積の 大 小	1.60 ←	1.0	→ 0.50	延 べ 床 面 積					
			コンクリートブロック造			150mm 厚	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.60㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.38㎡のもの		延べ床面積 1.0㎡当たり 0.19㎡のもの				
			軽量鉄骨造			100mm 厚	1.10 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの		→ 0.90 程度の悪い もの				
						65mm 厚								
			鉄筋コンクリート造 120mm 厚			気泡コンクリート板	150mm 厚	延べ床面積一 ・〇平方 メー ートル 当 たり 〇・三 八平方 メー ートル		外周壁 面積の 大 小	1.60 ←	1.0	→ 0.50	延 べ 床 面 積
			125mm 厚											
			100mm 厚											
			75mm 厚											
			50mm 厚											
			プレキャスト コンクリート板			100mm 厚	1.10 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの		→ 0.90 程度の悪い もの				
						40mm 厚 (リブ付)								
			押出成形セメント板			60mm 厚	1.10 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの		→ 0.90 程度の悪い もの				
						50mm 厚								
			化粧コンクリート ブロック積み			190mm 厚	1.10 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの		→ 0.90 程度の悪い もの				
120mm 厚														
C L T パネル	150mm 厚	1.10 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪い もの										

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位						
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率							
構造部	間	木造 90mm 厚		間仕切面積の大小	8.00 ←	1.0	→ 0.50	延						
		コンクリートブロック造	150mm 厚						延べ床面積 1.0㎡当たり 1.92㎡程度 のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.24㎡程度 のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.12㎡程度 のもの			
		100mm 厚												
	構	鉄骨造 100mm 厚												
		軽量鉄骨造	100mm 厚											
		65mm 厚												
	仕	鉄筋コンクリート造 120mm 厚												
		気泡コンクリート板	150mm 厚											延
	125mm 厚													
	100mm 厚													
	75mm 厚													
	50mm 厚													
	骨	プレキャスト コンクリート板	100mm 厚											
			40mm 厚 (リブ付)											
	組	押出成形セメント板	60mm 厚											
			50mm 厚											
	石膏ボード間仕切	上												
		並												
	化粧コンクリート ブロック積み	190mm 厚												
		120mm 厚												
	C L T パネル	150mm 厚												

延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・二四平方メートル

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
外 壁 仕 上	石材系仕上	特		外壁仕上 面積の 大 小	1.60 ←	1.0	→ 0.50	延 べ 床 面 積		
		上			延べ床面積 1.0㎡当たり 0.88㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.55㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.27㎡のもの			
		中								
		並								
	モ ル タ ル				施工の 程 度	1.20 ←	1.0		→ 0.80	
	コンクリート打放	上								
		並								
	外装タイル	二丁掛								
		モザイクタイル								
	鋼 板	亜鉛めっき鋼板			延べ床面積一・〇平方メートル当たり 〇・五五平方メートル					
		塗装亜鉛 めっき鋼板	平板							
			波板							
		ほうろう鋼板								
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板								
		プリント鋼板								
	ステンレス板									
	アルミニウム板									
	金属複合板									
	繊維強化セメント板	スレートボード								
		化粧スレートボード								
スレート波板										
硬質木片セメント板										
合成樹脂板	塩化ビニル									
	アクリル									
	ポリカーボネート									
カーテン ウォール	金属製	ステンレス製 パネル形式のもの								
		アルミニウム製 方立形式のもの								
カーテン ウォール	P C 系	形状が複雑な サッシ組込のもの								
		フラットな サッシ組込のもの								
		フラットな パネルのもの								
膜材料	上									
	並									

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
内 壁 仕 上	石材系仕上	特	延べ床面積一・〇平方メートル当たり 五七平方メートル	内壁仕上面積の大小	2.00 ←	1.0	→ 0.25	延べ床面積			
		上			延べ床面積 1.0㎡当たり 1.14㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.57㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.14㎡のもの				
		中									
		並									
	モルタル					施工の程度	1.20 ←		1.0	→ 0.80	
	塗り壁										
	コンクリート打放	上									
		並									
	内装タイル	中									
		小									
	鋼板	亜鉛めっき鋼板									
		塗装亜鉛めっき鋼板									
		ほうろう鋼板									
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板									
		プリント鋼板									
	ステンレス板										
	アルミニウム板	平板									
		吸音板									
	金属複合板										
	繊維強化セメント板			スレートボード							
合成樹脂板	塩化ビニル										
	アクリル										
	ポリカーボネート										
メラミン樹脂化粧板											
繊維板											
木毛セメント板	普通板										
	化粧板										
硬質木片セメント板											
石膏ボード	普通板										
	GL工法										
木質系壁仕上	上										
	中										
木質系壁仕上		並									
クロス貼	上										
	中										
	並										



工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
天井	木質系天井仕上	特	延べ床面積一・〇平方メートル当たり 一・七〇平方メートル	天井仕上面積の大小	1.50 ←	1.0	→ 0.30	延べ床面積			
		上			延べ床面積1.0㎡当たり 1.06㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり 0.70㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり 0.21㎡のもの				
		中									
		並									
	繊維板					施工の程度	1.10 ←		1.0	→ 0.90	
	木毛セメント板										
	木毛セメント板コンクリート打込										
	石膏ボード	普通板									
		吸音板									
	合成樹脂板	塩化ビニル									
		アクリル									
		ポリカーボネート									
	繊維強化セメント板	スレートボード									
	ガラス繊維板	吸音板									
	岩綿板	塗装吸音板		上							
				並							
	クロス貼	上									
		中									
		並									
	アルミニウム板	平板									
吸音板											
鋼板	塗装亜鉛めっき鋼板										
	ほうろう鋼板										
	塩化ビニル樹脂被覆鋼板										
	プリント鋼板										
ステンレス板											
モルタル											
塗り天井											
コンクリート打放	上										
	並										

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位									
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率										
屋根	陸	アスファルト防水	コンクリート保護	建床面積一・〇平方メートル	施工の程度	1.10 ←	1.0 普通のもの	→ 0.90	建									
			露出防水			程度の良いもの		程度の悪いもの										
		シート防水																
		塗膜防水																
		モルタル防水																
	金属板防水																	
	勾配	天然スレート	瓦		上	建床面積一・〇平方メートル	勾配の大小	1.35 ←		1.0 程度のもの $\frac{4.5}{10}$	→ 0.95	床						
					中			かね勾配のもの			$\frac{2.5}{10}$ 程度のもの							
					並													
		鋼板	亜鉛めっき鋼板		平板		建床面積一・〇平方メートル	軒出の大小		1.20 ←	1.0 軒出45cm程度のもの		→ 0.90	面				
					折板					軒出の大きいもの			軒出の小さいもの					
		板	塗装亜鉛めっき鋼板		平板			建床面積一・〇平方メートル		施工の程度	1.10 ←		1.0 普通のもの		→ 0.90	積		
					折板						程度の良いもの				程度の悪いもの			
		アルミニウム板	平板															
			折板															
		金属複合板																
		板ガラス	中		厚さ7mm以下													
			並		厚さ7mm以下													
		繊維強化セメント板	スレート波板															
			化粧スレートボード															
合成樹脂板		塩化ビニル																
	アクリル																	
	ポリカーボネート																	
膜材料	上																	
	並																	
各部分別共通	加算	表面仕上	塗装・吹付	メートル当たり 一・〇平方	(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う。													
			上															
	並																	
	評点項目等	下地	メタルラス下地		メートル当たり 一・〇平方	施工の程度		1.50 ←	1.0 普通のもの	→ 0.70								
断熱材			上	程度の良いもの			程度の悪いもの											
	中																	
並																		
					(注) 断熱材の「施工の程度」以外の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う。													

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
建 具 面 積 が 建 具 な い も の	サ ツ シ	引 き	枠見込 100mm	外部	内部	外 部	開口部 面積	5.00 ←	1.0	→ 0.20	延 べ 床 面 積	
			枠見込 70mm					大きいもの	普通のもの	小さいもの		
		固 定	枠見込 100mm	外部	内部		内 部	開口部 面積	2.00 ←	1.0		→ 0.20
			枠見込 70mm						大きいもの	普通のもの		小さいもの
		そ の 他	枠見込 100mm	外部	内部		内 部	開口部 面積	2.00 ←	1.0		→ 0.20
			枠見込 70mm						大きいもの	普通のもの		小さいもの
	扉	木 製	特	外部	内部	種 類	サッシ	2.20	1.0	0.65		
			上					樹脂製・木製 のもの	アルミニウム 製のもの	鋼製のもの		
			中					1.70				
		アル ミ ニ ウ ム 製	上	外部	内部		内 部	扉	1.40	1.0		
			中						ステンレス製 のもの	アルミニウム 製のもの		
			並						1.40	1.0		0.80
	鋼製防火扉											
	鋼製軽量扉											
	強化ガラスドア											
	ふ す ま	上	外部	内部	内 部	種 類	ルーバー ・面格子	1.40	1.0	0.80		
		並						ステンレス製 のもの	アルミニウム 製のもの	鋼製のもの		
	障 子	上	外部	内部	内 部	種 類	ルーバー ・面格子	1.40	1.0	0.80		
		並						ステンレス製 のもの	アルミニウム 製のもの	鋼製のもの		
	網 戸	ステンレス網	外部	内部	内 部	種 類	ルーバー ・面格子	1.40	1.0	0.80		
		合成樹脂網						ステンレス製 のもの	アルミニウム 製のもの	鋼製のもの		
	雨 戸 ・ シャ ッター	上	外部	内部	内 部	種 類	ルーバー ・面格子	1.40	1.0	0.80		
		中						ステンレス製 のもの	アルミニウム 製のもの	鋼製のもの		
		並						1.40	1.0	0.80		
	アコーディオンドア (アルミ縁のもの)											
	シートシャッター											
	ス ラ イ ド ィ ン グ ウ ォ ー ル	特	外部	内部	内 部	種 類	ルーバー ・面格子	1.40	1.0	0.80		
上		ステンレス製 のもの						アルミニウム 製のもの	鋼製のもの			
中		1.40						1.0	0.80			
並		1.40						1.0	0.80			
ガ ラ ス ブ ロ ッ ク	透明 115×115×95(mm)	外部	内部	内 部	種 類	ルーバー ・面格子	1.40	1.0	0.80			
	透明 145×145×95(mm)						ステンレス製 のもの	アルミニウム 製のもの	鋼製のもの			
	透明 190×190×95(mm)						1.40	1.0	0.80			
	色物 145×145×95(mm)						1.40	1.0	0.80			
(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。												



工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
	補正項目	増点補正率	標準	減点補正率								
建 具 面 積 が 明 確 な も の 加 算 評 点 項 目	建 具	スライディング ウォール	特		一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル					建 具 面 積		
			上									
			中									
			並									
	面 積 が	ガ ラ ス ブ ロ ッ ク	透明	115×115×95(mm)								
			透明	145×145×95(mm)								
			透明	190×190×95(mm)								
			色物	145×145×95(mm)								
	明	(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。										
	確 な も の	ガ ラ ス	板ガラス	中							厚さ12mm超	
											厚さ7mm超 12mm以下	
				中							厚さ7mm以下	
											並	厚さ7mm超
				厚さ7mm以下								
(注) 複層ガラスの厚さは、空気層を除いたガラス板厚の合計とする。												
ステンドグラス	形、リブとも普通のもの											
加 算 評 点 項 目	自動扉開閉装置	引	分		一 箇 所	施 工 の 程 度	1.20 ←	1.0	→ 0.70	箇 所 数		
		片	引		程 度 の 良 い も の		普 通 の も の	程 度 の 悪 い も の				
特 殊 設 備	カ ウ ン タ ー	黒みかげ石練付板			一 メ ー ト 平 方 	程 度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	見 付 面 積		
		デ コ ラ					上 程 度 の も の	普 通 の も の	簡 単 な も の			
		木 製										

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建築設備	動力配線設備	一・〇平方メートル	操作方式及び監視方式		1.0 中央監視あり 自動	→ 0.75 中央監視なし 手動	延べ床面積
			程度	1.40 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
			動力負荷	1.30 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.60 少ないもの	
			規模	1.05 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの	
	(注) 0.93を下限とする。						
	電灯設備	一・〇平方メートル	明るさ	2.00 ← 明るさを必要とするもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 明るさを必要としないもの	延べ床面積
	電話配線設備	一・〇平方メートル	配置	1.15 ← 密度の高いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 密度の低いもの	延べ床面積
	呼出表示設備	一箇所					箇所数
	インターホン設備	一台	規模	1.05 ← 15台程度	1.0 30台程度		台数
			程度		1.0 カメラ付のもの	0.20 通話型のもの	
ドアホン	一式	施工の程度		1.0 カメラ付のもの	0.30 通話型のもの	建築設備数	
拡声器配線設備	一・〇平方メートル 対象床面積当たり	器具数	1.05 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 少ないもの	対象床面積	
		程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの		
監視カメラ配線設備	一台					カメラ台数	

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建築	給水設備	給水管		一当系統り一階層	階高	1.08 ←	1.0	→ 0.97	系統階層数
		(注) 給水管が地上1階から地上2階の間のみ施工されている家屋にあっては、を用いること。				4.0m程度のもの	3.0m程度のもの	2.7m程度のもの	
	給水設備	受水槽		一基	容量	3.40 ←	1.0	→ 0.70	基数
						50m <sup>3</sup> 程度のもの	10m <sup>3</sup> 程度のもの	5m <sup>3</sup> 程度のもの	
	給水設備	増圧ポンプ機		一台	出力	1.30 ←	1.0	→ 0.90	台数
						口径	5.5kW程度のもの	2.2kW程度のもの	
	排水設備	排水主管		一当系統り一階層	階高		1.20 ←	1.0	→ 0.95
		(注) 給水管が地上1階から地上2階の間のみ施工されている家屋にあっては、を用いること。				4.0m程度のもの	3.0m程度のもの	2.7m程度のもの	
	排水設備	排水ポンプ機		一台	出力	1.10 ←	1.0	→ 0.90	台数
						0.75kW程度のもの	0.4kW程度のもの	0.25kW程度のもの	
	ガス設備	ガス主管		一系統一階層当たり	種類		1.0	0.90	系統階層数
						階高	都市ガスのもの	プロパンガスのもの	
	ガス設備				階高		1.08 ←	1.0	
						4.0m程度のもの	3.0m程度のもの		
施設	使用口		一個	施工の程度	1.30 ←	1.0	→ 0.70	建設	
					(注) 使用口は、洗面器、洗濯流し・汚物流し、ユニットシャワー、流し台(ステンレス張)、ミニシステムキッチンの使用口以外を対象とする。				程度の良いもの
施設	便器	和式	水洗式	一個	施工の程度	1.50 ←	1.0	→ 0.80	建築
		洋式	水洗式			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
		小便器	水洗式						
施設	洗面器		一個	施工の程度	1.50 ←	1.0	→ 0.70	建設	
					程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
設備	洗濯流し・汚物流し		一個	間口寸法		1.0	→ 0.90	設備	
									50cmのもの
設備			一個	施工の程度	1.30 ←	1.0	→ 0.70	設備	
									程度の良いもの
設備	ユニットシャワー		一個	大きさ	1.10 ←	1.0	→ 0.80	台数	
									160cm×80cmのもの
設備			一個	施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.90	台数	
									程度の良いもの

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建築設備	衛生	流し台（ステンレス張）	一	間口寸法	1.10 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.95 105cmのもの	建築設備数
			個	施工の程度	1.40 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	
	設備	ミニシステムキッチン	一	間口寸法	1.15 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.90 90cmのもの	建築設備数
			個	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 程度の悪いもの	
建築設備	空調	中央熱源方式 (中央に冷凍機とボイラーを設置)	対象床面積一・〇平方メートル当たり	ペリメーターにファンコイルの有無	1.15 あるもの	1.0 ないもの		対象床面積
				冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 0.14kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	
				空調機ゾーニングの大小	1.05 ← 200m <sup>2</sup> /台程度のもの	1.0 500m <sup>2</sup> /台程度のもの		
				配管方式	1.15 ← 4パイプ方式	1.0 2パイプ方式		
				ダクト方式	1.05 VAV方式	1.0 CAV方式		
				制御方式の程度	1.10 ← 中央監視盤による制御	1.0 ローカルのみ の制御		
				規模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの	
				(注) 0.90を下限とする。				
備	備	個別空調方式	対象床面積一・〇平方	冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 0.14kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	対象床面積
				ダクトの有無	1.10 あるもの	1.0 ないもの		
				換気の程度	1.10 全熱交換器使用の程度の良いもの	1.0 普通のもの	0.80 3種換気程度のもの	

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建築	空調	中央熱源冷房設備 (中央に冷凍機を設置)	対象床面積・ ○平方メートル当たり	ペリメーターにファンコイルの有無	1.15 あるもの	1.0 ないもの		対象床面積
				冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 0.14kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	
				ゾーニングの大小	1.05 ← 200m <sup>2</sup> /台 程度のもの	1.0 500m <sup>2</sup> /台 程度のもの		
				ダクト方式	1.05 VAV方式	1.0 CAV方式		
				制御方式の程度	1.10 ← 中央監視盤による制御	1.0 ローカルのみ の制御		
				規模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの	
					(注) 0.90を下限とする。			
	空調	中央熱源直接暖房設備 (中央にボイラーを設置)	対象床面積・ ○平方	形式	1.20 ファンコイルのもの	1.0 コンベクターのもの	0.85 放熱器のもの	対象床面積
				規模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの	
					(注) 0.90を下限とする。			
設備	中央熱源温風暖房設備 (中央にボイラーを設置)	対象床面積・ ○平方	ゾーニングの大小	1.05 ← 200m <sup>2</sup> /台 程度のもの	1.0 500m <sup>2</sup> /台 程度のもの		対象床面積	
			ダクトの有無	1.20 あるもの	1.0 ないもの			
			規模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの		
				(注) 0.90を下限とする。				
設備	床暖房設備	対象床面積・ ○平方メートル	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	対象床面積	
			換気設備	機能	1.60 1種換気のもの	1.0 2種又は3種換気のもの		
				送風機の種類		1.0 シロッコファン		0.50 軸流ファン
				ダクト	1.10 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの		→ 0.80 簡素なもの
換気扇	一台	大きさ	1.60 ← 径50cmのもの	1.0 径40cmのもの	→ 0.80 径30cmのもの	台数		

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築設備	空調設備	ベンチレーター		一	換気口内径	3.00 ← 120cm程度のもの	1.0 60cm程度のもの	→ 0.30 30cm程度のもの	台数	
				台	換気方式	4.50 機械換気方式のもの	1.0 自然換気方式のもの			
	備	非常用エレベーターの乗降ロビー及び特別避難階段の附室排煙		一煙排口					排口煙数	
	防災	火災報知設備			対象床面積一・〇平方メートル当たり	感方式		1.0 煙感知器のあるもの	0.90 煙感知器なしスポット型方式のもの  0.86 空気管方式のもの	対象床面積
						間仕切	1.25 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 少ないもの	
						程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
						規模	1.15 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの	
						(注) 1.15を上限、0.93を下限とする。				
	設備	避雷設備	避雷突針設備		一基	突針数		1.0 単独のもの	→ 0.80 基数の多いもの	基数
						建物の高さ	1.30 ← 60mのもの	1.0 30mのもの	→ 0.95 20mのもの	
設備	避雷導体設備			一メートル					延べメートル	
設備	消火栓設備	消火栓設備		一台	型式		1.0 専用栓付屋内消火栓のもの	0.80 屋内消火栓のみのも  0.50 専用栓のみのも	消火栓台数	
					ヘッド数	1.15 ← ヘッド数20組以上のもの	1.0 ヘッド数10組以下のもの			
	ドレンチャージャー設備			一メートル	程度	1.30 ← 延べ30m程度のもの	1.0 延べ80m程度のもの	→ 0.80 延べ130m程度のもの	延べメートル	
					規模	1.05 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの		
					(注) 0.93を下限とする。					
設備	スプリンクラー設備			対象床面積一・〇平方					対象床面積	
設備	水道直結型スプリンクラー設備			一メートル平方					延べ床面積	

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建築	搬送	規格型	1	積載量	1.20 ← 1,000kg(15人乗)のもの	1.0 600kg(9人乗)のもの	→ 0.92 400kg(6人乗)のもの	台
				速度	1.27 ← 105m/minのもの	1.0 60m/minのもの	→ 0.95 45m/minのもの	
建築	搬送	規格型	1	着床数	1.15 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.90 5箇所のもの	数
				程度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 普通以下のもの	
建築	搬送	規格型	1	並列運転数	1.06 3台連携のもの 1.03 2台連携のもの	1.0 並列運転のないもの		数
				積載量	1.20 ← 2,000kg(30人乗)のもの	1.0 1,000kg(15人乗)のもの		
建築	搬送	中速特注型	1	速度	1.12 ← 210m/minのもの	1.0 180m/minのもの	→ 0.85 120m/minのもの	台
				着床数	1.11 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.93 5箇所のもの	
建築	搬送	中速特注型	1	程度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	数
				並列運転数	1.06 3台連携のもの 1.03 2台連携のもの	1.0 並列運転のないもの		
				(注) 非常用エレベーター仕様のもは、補正後にを加算すること。				
備	搬送	人荷用エレベーター	1	積載量	1.35 ← 4,000kgのもの	1.0 2,000kgのもの	→ 0.76 1,000kgのもの	台
				速度	1.31 ← 105m/minのもの	1.0 60m/minのもの	→ 0.95 45m/minのもの	
				着床数	1.20 ← 8箇所のもの	1.0 3箇所のもの	→ 0.95 2箇所のもの	
				程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
仮設工事			1	規模	1.09 ← 10,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.74 1,000㎡程度のもの	延べ床面積
				(注) 1.09を上限、0.64を下限とする。				
その他工事			1	その他工事の多少	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 少ないもの	延べ床面積

6 軽量鉄骨造建物  
 (1) 戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
構造	主体	軽量鉄骨造	延べ床面積 鉄骨 〇〇平方メートル 三九〇	階高	1.1 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積		
		亜鉛めっき加工のもの		3.0m程度のもの	2.7m程度のもの	2.4m程度のもの				
				階数	1.1 ←	1.0				
	屋根構造	気泡コンクリート板	100mm厚	〇〇平方メートル 当たり 〇〇平方					建床面積	
			75mm厚							
	床構造	束立床組		延べ床面積 一〇〇平方メートル	施工の程度	1.1 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積	
		木造床			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
		気泡コンクリート板	100mm厚							
			75mm厚							
	土間コンクリート打									
基礎工事	鉄筋コンクリート基礎 (根切り工事を含む。)		建床面積 延長 〇〇平方メートル	階数	1.25	1.0		建床面積		
				3階建のもの	2階建のもの					
		平面の形状等		1.2 ←	1.0	→ 0.8				
				凹凸の多いもの 細長いもの	延べ床面積110㎡ 程度の2階建てで多少 平面に凹凸のあるもの	凹凸のないもの 正方形に近いもの				
				施工の程度	1.1 ←	1.0	→ 0.9			
				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの				
外部	木製パネル		延べ床面積 一〇〇平方メートル 当たり 一・三八平方メートル	項目	平面の形状等	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積	
					凹凸の多いもの 細長い形状のもの	延べ床面積 110㎡程度で 長方形のもの	正方形に近いもの			
	気泡コンクリート板 75mm厚			別補正方式	開口率の大小	1.1 ←	1.0	→ 0.8		延べ床面積
					小さいもの	普通のもの	大きいもの			
	壁骨組			階高		1.1 ←	1.0	→ 0.9		延べ床面積
					3.0m程度のもの	2.7m程度のもの	2.4m程度のもの			
					施工の程度	1.1 ←	1.0	→ 0.9		
				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの				
組		総合補正方式		施工量の多少	1.5 ←	1.0	→ 0.6	延べ床面積		
			多いもの	普通のもの	少ないもの					
				施工の程度	1.1 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積		
				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの				

軽量鉄骨造建物（戸建形式住宅用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位						
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率							
構造部	間仕切り骨組	木製パネル		延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・八一平方メートル	項目別補正方式	室数の多少	1.2 ← 1.0 → 0.9	小部屋の多いもの 普通のもの 大部屋の多いもの	延べ床面積					
		開口率の大小	1.2 ← 1.0 → 0.8			小さいもの 普通のもの 大きいもの								
		階高	1.1 ← 1.0 → 0.9			3.0m程度のもの 2.7m程度のもの 2.4m程度のもの								
		施工の程度	1.1 ← 1.0 → 0.9			程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの								
		総合補正方式	施工量の多少		1.6 ← 1.0 → 0.6	多いもの 普通のもの 少ないもの								
			施工の程度		1.1 ← 1.0 → 0.9	程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの								
			外壁		仕上	サイディング		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・三八平方メートル		項目別補正方式	平面の形状等	1.2 ← 1.0 → 0.9	凹凸の多いもの 延べ床面積110㎡程度で 細長い形状のもの 正方形に近いもの	延べ床面積
						開口率の大小	1.1 ← 1.0 → 0.8				小さいもの 普通のもの 大きいもの			
階高	1.1 ← 1.0 → 0.9	3.0m程度のもの 2.7m程度のもの 2.4m程度のもの												
施工の程度	1.2 ← 1.0 → 0.9	程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの												
総合補正方式	施工量の多少	1.5 ← 1.0 → 0.6		多いもの 普通のもの 少ないもの										
	施工の程度	1.2 ← 1.0 → 0.9		程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの										
	内装	壁仕上		クロス貼		延べ床面積一・〇平方メートル当たり三・〇一平方メートル	項目別補正方式		室数の多少	1.2 ← 1.0 → 0.9	小部屋の多いもの 普通のもの 大部屋の多いもの	延べ床面積		
				木質系壁仕上					上					
中														
並														
内装タイル			中											
			小											
塗り壁														
ステンレス板														
サイディング														
総合評点方式	中													
総合補正方式	施工量の多少	1.7 ← 1.0 → 0.6	多いもの 普通のもの 少ないもの											
	施工の程度	1.2 ← 1.0 → 0.9	程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの											

軽量鉄骨造建物（戸建形式住宅用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位																			
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率																							
床上仕	項目別評点方式	畳	上		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積																		
			並				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの																			
		木質系床仕上	上			延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0		→ 0.9	延べ床面積																
			中																									
			並																									
		カーペット	上										延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積										
			並																									
		タイル	大																延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積				
			中																									
			小																									
合成樹脂張床	中		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	施工の程度	1.2 ←					1.0															→ 0.9	延べ床面積		
	並																											
モルタル						延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0		→ 0.9	延べ床面積																
コンクリート直仕上																												
総合評点方式		中																									延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	施工の程度
天井仕	項目別評点方式	木質系天井仕上											特		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0										
													上															
		中																										
		並																										
	クロス天井			延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	施工の程度					1.2 ←			1.0	→ 0.9					延べ床面積									
	浴室天井																											
石膏ボード																												
総合評点方式		中																										
屋根仕	陸屋根	シート防水				建床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	施工の程度	1.1 ←	1.0		→ 0.9	建床面積																
		FRP防水																										
		金属板防水																										
	(注) 屋根構造で気泡コンクリート板が使用されている場合は、陸屋根の標準評点数から を控除すること。																											

軽量鉄骨造建物（戸建形式住宅用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率						
屋根	勾配	瓦	上	建床面積一・〇平方メートル当たり一・四〇平方メートル	項目別補正方式	勾配の大小	1.1 ←	1.0	→ 0.9	建床面積	
			中				$\frac{7}{10}$ 程度のもの	$\frac{4.5}{10}$ 程度のもの	$\frac{1.5}{10}$ 程度のもの		
		繊維強化セメント板	化粧スレートボード			軒出の大小	1.2 ←	1.0	→ 0.9		
		金属板	鋼板				95cm程度のもの	60cm程度のもの	40cm程度のもの		
		建材型ソーラーパネル				施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9		
			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの						
	仕根					総合補正方式	施工量の多少	1.3 ←	1.0		→ 0.8
								多いもの	普通のもの		少ないもの
							施工の程度	1.2 ←	1.0		→ 0.9
								程度の良いもの	普通のもの		程度の悪いもの
			大きさ	1.4 ←			1.0	→ 0.9			
				大きいもの	標準のもの	小さいもの					
上	加算評点項目	天窓	固定式	一	個	施工の程度	1.5 ←	1.0	→ 0.8		
			開閉式				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
各部分別共通	加算評点項目	塗装・吹付	並	延べ床面積一・〇平方メートル	施工の程度	断熱材のみ	1.5 ←	1.0	→ 0.7		
		断熱材	上				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
			中								
			並								
<p>(注) 塗装・吹付の補正項目、補正係数及び計算単位並びに断熱材の「施工の程度」以外の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う。</p>											
建具	上			延べ床面積一・六〇平方メートル	施工量の多少		1.3 ←	1.0	→ 0.8		
	中						施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	
建築設備	項目別	電気設備		一	個	施工の程度	1.5 ←	1.0	→ 0.7		
										スイッチ配線	
										コンセント配線	
	ガス設備	使用栓(配管共)	1口配管								
			2口配管								
	給水・給湯設備	給水管	ライニング鋼管								
			塩化ビニル管								
給湯管											
排水設備	排水管										
<p>(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。</p>											
									建築設備数		

軽量鉄骨造建物（戸建形式住宅用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数						標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
	種別		電気	ガス	給水 給湯	排水		計	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率	
総合 評点 方式	規模別							延方 メー 床 面 積 一 当 り ○ 平	施工量の 多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延べ 床 面 積	
	200 m <sup>2</sup>								施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの		
	150 m <sup>2</sup>													
	110 m <sup>2</sup>													
建築 算 点 項 目	電気設備		ドアホン					一 式	施工の 程 度		1.0 カメラ付の もの	0.3 通話型のもの	建 築 設 備 数	
	給 水 ・ 給 湯 設 備	給 水	使 用 口					一 個	施工の 程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの		
			(注) 使用口は、洗面器、洗面化粧台、洗濯流し・汚物流し、ユニットバス、ハーフユニットバス、ユニットシャワー、流し台（ステンレス張）、ミニシステムキッチン及びシステムキッチンの使用口以外を対象とする。											
	給 湯 設 備	給 湯	給 湯 器					一 個	号 数	1.1 ← 28号程度 のもの	1.0 24号程度 のもの	→ 0.9 20号程度 のもの		
			追焚機能 の有無								1.0 あるもの	0.6 ないもの		
	給 湯 設 備	給 湯	給 湯 器 (貯湯式)					一 個	容量の 大きさ	1.1 ← 460L程度 のもの	1.0 370L程度 のもの	→ 0.85 300L程度 のもの		
			施工の 程 度							1.3 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの		
	衛 生 器 備	便 器	和 式	非 水 洗 式				一 個	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの		
				水 洗 式										
		小 便 器	洋 式	非 水 洗 式										
				水 洗 式										
	洋 式 (水 洗 式)													
備		洗 面 器					一 個	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの			

軽量鉄骨造建物（戸建形式住宅用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建 算 築 設 備	加 衛	洗面化粧台	一	間口寸法	1.4 ← 120cmのもの	1.0 75cmのもの	→ 0.9 60cmのもの	建 築 設 備 数	
			個	施工の程度	2.0 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
	加 衛	洗濯流し・汚物流し	一	間口寸法		1.0 50cmのもの	→ 0.9 45cmのもの		
			個	施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
	算	浴槽	上	一	大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0 120cm×75cm×60cmのもの		→ 0.8 小さいもの
			並	個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.9 程度の悪いもの
	築 評	生	ユニットバス	一	型式	1.3 ← シャワーのほか洗面器、便器付のもの	1.0 シャワー付のもの		
				個	大きさ	1.25 ← 240cm×160cmのもの	1.0 180cm×140cmのもの		→ 0.9 160cm×120cmのもの
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.9 程度の悪いもの
	築 設	点 設	ハーフユニットバス	一	大きさ	1.3 ← 200cm×160cmのもの	1.0 160cm×160cmのもの		
				個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.9 程度の悪いもの
	備 目	項 備	浴室換気乾燥機	一	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.9 程度の悪いもの
				個	大きさ	1.1 ← 160cm×80cmのもの	1.0 120cm×80cmのもの		→ 0.8 80cm×80cmのもの
		備 目	ユニットシャワー	一	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.9 程度の悪いもの
個				間口寸法	1.1 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.95 105cmのもの		
備 目		流し台（ステンレス張）	一	施工の程度	1.4 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
			個	間口寸法	1.15 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.9 90cmのもの		
備 目	ミニシステムキッチン	一	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 程度の悪いもの			

軽量鉄骨造建物（戸建形式住宅用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築設備	加算	衛生設備	システムキッチン	一 個	間口法 300cmのもの	1.15 ← 1.0	255cmのもの	→ 0.8 180cmのもの	建築設備数
			レンジフードファン	一 個	施工の程度	1.5 ← 1.0	普通のもの	→ 0.5 程度の悪いもの	
		冷暖房設備	空調設備（ビルトイン方式）	対・トル 象○平 床方 面積メ ー	施工の程度	1.2 ← 1.0	普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
	床暖房設備	対・トル 象○平 床方 面積メ ー	施工の程度	1.2 ← 1.0	普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの			
	点検項目	換気設備	換気設備 (住宅用)	延べ床面積 ・○平方 メートル 当たり	機能	3.0 給気・排気とも にダクト使用の もの 1.7 給気・排気のい ずれかにダクト 使用のもの	1.0 換気扇・換気口 のみのもの		延べ床面積
					施工の程度	1.2 ← 1.0	普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
	備目	運搬設備	ホームエレベーター	一 台	積載量	1.1 ← 200kg（3人乗 り）のもの	1.0 150kg（2人乗 り）のもの		建築設備数
					着床数	1.1 ← 3箇所のもの	1.0 2箇所のもの		
					施工の程度	1.2 ← 1.0	普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	
	仮設工事			延べ床面積 ・○平方 メートル 当たり	規模	1.09 ← 220㎡程度の もの	1.0 110㎡程度の もの	→ 0.91 55㎡程度の もの	延べ床面積
				(注) 1.18を上限、0.91を下限とする。					
その他工事	雑工事		部分別「構造部」から 「建築設備」までの合 計評点数の4%		施工の程度	1.2 ← 1.0	普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
	階段			一 個	施工の程度	1.1 ← 1.0	普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	個数
	バルコニー			面平方 積方当 りメ ー ト	施工の程度	1.1 ← 1.0	普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	面積

(2) 集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
構造	主体	軽量鉄骨造	延べ床面積 鉄骨 〇〇平 方〇四 メートル	階高	1.1 ← 3.0m程度 のもの	1.0 2.7m程度 のもの	→ 0.9 2.4m程度 のもの	延べ床面積	
		階数		1.1 ← 3階建の もの	1.0 2階建の もの				
		施工の程度		1.1 ← 程度の良 いもの	1.0 普通の もの	→ 0.9 程度の悪 いもの			
	屋根構造	気泡コンクリート板	100mm厚	〇平方メートル 当たり 〇平方 メートル					建床面積
			75mm厚						
	床部	束立床組	木造床	延べ床面積 一〇平方 メートル	施工の程度	1.1 ← 程度の良 いもの	1.0 普通の もの	→ 0.9 程度の悪 いもの	延べ床面積
			気泡コンクリート板		100mm厚				
			75mm厚						
		土間コンクリート打							
	基礎工事	鉄筋コンクリート基礎 (根切り工事を含ま。)		建床面積 延長 〇・九 五メ ートル	階数	1.25 3階建の もの	1.0 2階建の もの		建床面積
平面の形状等			1.2 ← 凹凸の多 いもの 細長い もの		1.0 延べ床面積 165㎡程 度の2階 建で多少 平面に凹 凸のある もの	→ 0.8 凹凸の ないもの 正方形に 近いもの			
施工の程度			1.1 ← 程度の良 いもの		1.0 普通の もの	→ 0.9 程度の悪 いもの			
外部	木製パネル		延べ床面積 一〇平方 メートル 当たり 一・二 〇平方 メートル	項目	平面の形状等	1.2 ← 凹凸の多 いもの 細長い 形状の もの	1.0 延べ床面積 165㎡程 度で長 方形の もの	→ 0.9 正方形に 近いもの	延べ床面積
		開口率の大小			1.1 ← 小さい もの	1.0 普通の もの	→ 0.8 大きい もの		
	壁骨	気泡コンクリート板 75mm厚		階高	1.1 ← 3.0m程 度のもの	1.0 2.7m程 度のもの	→ 0.9 2.4m程 度のもの		
				施工の程度	1.1 ← 程度の良 いもの	1.0 普通の もの	→ 0.9 程度の悪 いもの		
				施工量の多少	1.5 ← 多いもの	1.0 普通の もの	→ 0.6 少ないもの		
	組				施工の程度	1.1 ← 程度の良 いもの	1.0 普通の もの	→ 0.9 程度の悪 いもの	

軽量鉄骨造建物(集合形式住宅用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
構造部	間仕切骨組	木製パネル		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・八〇平方メートル	項目別補正方式	室数の多少	1.2 ← 1.0 → 0.9 小部屋の多いもの 普通のもの 大部屋の多いもの	延べ床面積
		開口率の大小	1.2 ← 1.0 → 0.8 小さいもの 普通のもの 大きいもの					
		階高	1.1 ← 1.0 → 0.9 3.0m程度のもの 2.7m程度のもの 2.4m程度のもの					
		施工の程度	1.1 ← 1.0 → 0.9 程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの					
		総合補正方式	施工量の多少		1.6 ← 1.0 → 0.6 多いもの 普通のもの 少ないもの			
			施工の程度		1.1 ← 1.0 → 0.9 程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの			
外壁	仕上	サイディング		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・二〇平方メートル	項目別補正方式	平面の形状等	1.2 ← 1.0 → 0.9 凹凸の多いもの 延べ床面積165㎡程度で長形状のもの 正方形に近いもの	延べ床面積
		外装タイル	繊維強化セメント板 スレートボード			開口率の大小	1.1 ← 1.0 → 0.8 小さいもの 普通のもの 大きいもの	
						階高	1.1 ← 1.0 → 0.9 3.0m程度のもの 2.7m程度のもの 2.4m程度のもの	
						施工の程度	1.2 ← 1.0 → 0.9 程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの	
					総合補正方式	施工量の多少	1.5 ← 1.0 → 0.6 多いもの 普通のもの 少ないもの	
					総合補正方式	施工の程度	1.2 ← 1.0 → 0.9 程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの	
内装	壁仕上	クロス貼		延べ床面積一・〇平方メートル当たり二・六〇平方メートル	項目別補正方式	室数の多少	1.2 ← 1.0 → 0.9 小部屋の多いもの 普通のもの 大部屋の多いもの	延べ床面積
		木質系壁仕上	上			1.2 ← 1.0 → 0.8 小さいもの 普通のもの 大きいもの		
			中					
			並					
		内装タイル	中		1.2 ← 1.0 → 0.8 2.7m程度のもの 2.4m程度のもの 2.1m程度のもの			
			小					
		塗り壁			1.2 ← 1.0 → 0.9 程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの			
		ステンレス板						
		サイディング						
		総合評点方式			中	総合補正方式	施工量の多少	
			総合補正方式	施工の程度	1.2 ← 1.0 → 0.9 程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの			

軽量鉄骨造建物(集合形式住宅用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位																					
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率																									
床上仕	項目別評点方式	畳	上		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積																				
			並				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの																					
		木質系床仕上	上			延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0		→ 0.9	延べ床面積																		
			中																											
			並																											
		カーペット	上										延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積												
			並																											
		タイル	大																延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積						
			中																											
			小																											
合成樹脂張床	中		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	施工の程度	1.2 ←					1.0															→ 0.9	延べ床面積				
	並																													
モルタル						延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0		→ 0.9	延べ床面積																		
コンクリート直仕上																														
総合評点方式		中																									延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0
天井仕	項目別評点方式	木質系天井仕上											特		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0												
													上						程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの									
		中																												
		並																												
	クロス天井			延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	施工の程度					1.2 ←			1.0	→ 0.9		延べ床面積														
	浴室天井																													
石膏ボード																														
総合評点方式		中																												
屋根仕	陸屋根	シート防水				建床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	施工の程度	1.1 ←	1.0		→ 0.9	建床面積																		
		FRP防水													程度の良いもの		普通のもの	程度の悪いもの												
		金属板防水																												
	(注) 屋根構造で気泡コンクリート板が使用されている場合は、陸屋根の標準評点数から を控除すること。																													

軽量鉄骨造建物(集合形式住宅用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
屋根	瓦	上		建床面積一・〇平方メートル当たり一・五〇平方メートル	項目別補正方式	勾配の大小	1.1 ← 1.0 → 0.9 7/10 程度のもの 4.5/10 程度のもの 1.5/10 程度のもの	1.0	1.0	建床面積		
		中				軒出の大小	1.2 ← 1.0 → 0.9 95cm程度のもの 60cm程度のもの 40cm程度のもの					
	繊維強化セメント板	化粧スレートボード			方式	施工の程度	1.2 ← 1.0 → 0.9 程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの	1.0	1.0			
	金属板	鋼板				総合補正方式	施工量の多少				1.3 ← 1.0 → 0.8 多いもの 普通のもの 少ないもの	1.0
	建材型ソーラーパネル				施工の程度		1.2 ← 1.0 → 0.9 程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの	1.0	1.0			
各部分別共通	加算評点項目	塗装・吹付	並	延べ床面積一・〇平方メートル当たり	[断熱材のみ]	施工の程度	1.5 ← 1.0 → 0.7 程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの	1.0	1.0			
		断熱材	上				(注) 塗装・吹付の補正項目、補正係数及び計算単位並びに断熱材の「施工の程度」以外の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う。					
	中											
建具	上			延べ床面積一・七五平方メートル	施工量の多少	1.3 ← 1.0 → 0.8 多いもの 普通のもの 少ないもの	1.0	1.0	延べ床面積			
	中				施工の程度	1.2 ← 1.0 → 0.9 程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの						
建築設備	項目別	電気設備		一	個	施工の程度	1.5 ← 1.0 → 0.7 程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの	1.0	1.0	建築設備数		
											スイッチ配線	
											コンセント配線	
	ガス設備	使用栓(配管共)	照明設備									
			1口配管									
	給水・給湯設備	給水管	2口配管									
			ライニング鋼管									
塩化ビニル管												
給湯管												
排水設備	排水管			使用た口一一口個	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。	使用口数						
				一個			建築設備					

軽量鉄骨造建物(集合形式住宅用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数						標準量	補正項目及び補正係数				計算単位								
								補正項目	増点補正率	標準	減点補正率									
建築設 備	総合 評点 方式	種別		電気	ガス	給水 給湯	排水	計	延平方 メートル ・当 たり	施工量 の多少	1.3 ←	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延べ 床 面 積						
		規模別								330 m <sup>2</sup>							施工の 程 度	1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの
										165 m <sup>2</sup>										
			82.5 m <sup>2</sup>																	
	加 算 評 点 項 目	電気設備		ドアホン					一 式	施工の 程 度		1.0 カメラ付の もの	0.3 通話型のもの	建 築 設 備 数						
		給 水 ・ 給 湯 設 備	給 水 使 用 口						一 個	施工の 程 度	1.3 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの							
										(注) 使用口は、洗面器、洗面化粧台、洗濯流し・汚物流し、ユニットバス、ハーフユニットバス、ユニットシャワー、流し台(ステンレス張)、ミニシステムキッチン及びシステムキッチンの使用口以外を対象とする。										
				給 湯 器						一 個	号 数	1.1 ←	1.0 24号程度 のもの		→ 0.9 20号程度 のもの					
								追焚機能 の有無		1.0 あるもの	0.6 ないもの									
								施工の 程 度	1.3 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの									
		給 湯 器 備	給湯器 (貯湯式)					一 個	容量の 大きさ	1.1 ←	1.0 370L程度 のもの	→ 0.85 300L程度 のもの								
									施工の 程 度	1.3 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの								
衛 生 器 備		便 器	和 式	非水洗式				一 個	施工の 程 度	1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの								
				水洗式																
	小 便 器		非水洗式																	
			水洗式																	
		洋式(水洗式)																		
備		洗面器				一 個	施工の 程 度	1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの										

軽量鉄骨造建物(集合形式住宅用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築設備	加算	洗面化粧台	一	間口寸法	1.4 ← 120cmのもの	1.0 75cmのもの	→ 0.9 60cmのもの	建築設備	
			個	施工の程度	2.0 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
	衛生	洗濯流し・汚物流し	一	間口寸法		1.0 50cmのもの	→ 0.9 45cmのもの		
			個	施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
	算	浴槽	上	一	大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0 120cm×75cm×60cmのもの		→ 0.8 小さいもの
			並	個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.9 程度の悪いもの
	生	ユニットバス	一	型式	1.3 ← シャワーのほか洗面器、便器付のもの	1.0 シャワー付のもの			
			個	大きさ	1.25 ← 240cm×160cmのもの	1.0 180cm×140cmのもの	→ 0.9 160cm×120cmのもの		
			個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	点	ハーフユニットバス	一	大きさ	1.3 ← 200cm×160cmのもの	1.0 160cm×160cmのもの			
			個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	備	項目	浴室換気乾燥機	一	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.9 程度の悪いもの
			ユニットシャワー	一	大きさ	1.1 ← 160cm×80cmのもの	1.0 120cm×80cmのもの		→ 0.8 80cm×80cmのもの
				個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.9 程度の悪いもの
流し台(ステンレス張)			一	間口寸法	1.1 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.95 105cmのもの		
			個	施工の程度	1.4 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
ミニシステムキッチン			一	間口寸法	1.15 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.9 90cmのもの		
			個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 程度の悪いもの		

軽量鉄骨造建物(集合形式住宅用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
建築設備	加算	衛生設備	システムキッチン	一個	間口寸法 300cmのもの	1.15 ← 1.0	255cmのもの	→ 0.8 180cmのもの	建築設備数		
			レンジフードファン	一個	施工の程度	1.5 ← 1.0	普通のもの	→ 0.5 程度の悪いもの			
		冷暖房設備	空調設備(ビルトイン方式)	対象床面積当たり 1㎡	施工の程度	1.2 ← 1.0	普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの		対象床面積	
	設	換気設備	換気設備(住宅用)	延べ床面積当たり 1㎡	機能	2.0	給気・排気ともにダクト使用のもの	1.0	給気・排気のいずれかにダクト使用のもの	0.5	延べ床面積
					施工の程度	1.2 ← 1.0	普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの			
		運搬設備	ホームエレベーター	一台	積載量	1.1 ← 1.0	200kg(3人乗り)のもの	150kg(2人乗り)のもの		建築設備数	
	着床数	1.1 ← 1.0	3箇所のもの	2箇所のもの							
	施工の程度	1.2 ← 1.0	程度の良いもの	普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの						
	仮設工事			延べ床面積当たり 1㎡	規模	1.24 ← 1.0	1,000㎡程度のもの	165㎡程度のもの	→ 0.92 85㎡程度のもの	延べ床面積	
					(注) 1.47を上限、0.92を下限とする。						
その他工事	雑工事		部分別「構造部」から「建築設備」までの合計評点数の4%	施工の程度	1.2 ← 1.0	程度の良いもの	普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
	階段			一個	施工の程度	1.1 ← 1.0	程度の良いもの	普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	個数	
	バルコニー			面平方メートル 1㎡	施工の程度	1.1 ← 1.0	程度の良いもの	普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	面積	

(3) 事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
主	軽量が明確でない使用建物	軽量鉄骨造		延べ床面積 一・〇〇平方メートル 三・五トロン	工事形態	1.10 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡易なもの	延べ床面積			
		亜鉛めっき加工のもの										
構	軽量が明確な使用建物	軽量鉄骨の使用量が明確な建物にあつては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 = A × 軽量鉄骨使用量 (単位 t) A : 亜鉛めっき加工でないもの 亜鉛めっき加工のもの			工事形態	1.10 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡易なもの				
造	体	鉄筋コンクリート造		建床面積一・〇平方メートル 当たり一・〇平方メートル					建			
		屋	気泡コンクリート板							150mm 厚		
										125mm 厚		
										100mm 厚		
										75mm 厚		
		構	プレキャストコンクリート板							100mm 厚		
										40mm 厚 (リブ付)		
		根	デッキプレート							1.6mm 厚		
										1.2mm 厚		
										1.0mm 厚		
		造	フラットデッキ							1.2mm 厚		
										0.8mm 厚		
		部	コンクリート打							デッキプレート (捨型枠のもの)	1.6mm 厚	
											1.2mm 厚	
											1.0mm 厚	
部	鉄筋コンクリート打	フラットデッキ (捨型枠のもの)	1.2mm 厚									
			0.8mm 厚									
部	造	C L T パネル	210mm 厚									
部	造	勾配屋根	鉄骨造		建床面積一・三〇平方メートル 当たり	勾配の大小	1.35 ← かね勾配のもの	1.0 4.5/10 程度のもの	→ 0.95 2.5/10 程度のもの	積		
			木造				軒出の大小	1.20 ← 軒出の大きいもの	1.0 軒出45cm程度のもの		→ 0.90 軒出の小さいもの	

軽量鉄骨造建物(事務所、店舗用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位																												
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率																													
構造部	主	床	鉄筋コンクリート造	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル				延																												
			束立床										べ																							
			気泡コンクリート板											150mm厚					床																	
														125mm厚																						
														100mm厚																						
														75mm厚																						
			プレキャストコンクリート板											100mm厚												面										
														40mm厚(リブ付)																						
			デッキプレート											1.6mm厚																	積					
														1.2mm厚																						
														1.0mm厚																						
			フラットデッキ											1.2mm厚																						
														0.8mm厚																						
			コンクリート打											デッキプレート(捨型枠のもの)																						
1.2mm厚																																				
1.0mm厚																																				
鉄筋コンクリート打			フラットデッキ(捨型枠のもの)	1.2mm厚																																
				0.8mm厚																																
土間コンクリート打																																				
CLTパネル			210mm厚																																	
基礎工事			鉄筋コンクリート基礎(根切り工事を含む。)												建当たり延長一・〇平方メートル	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建床面積																
																施工量の多少	1.20 ← 建床面積1.0㎡当たり延長1.2mのもの	1.0 建床面積1.0㎡当たり延長1.0mのもの	→ 0.80 建床面積1.0㎡当たり延長0.8mのもの		積															
																施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの																	
			独立基礎(根切り工事を含む。)												一 個	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	個 数																

軽量鉄骨造建物(事務所、店舗用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位																																		
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率																																			
構造部	外周壁	木造 90mm 厚	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・九一平方メートル	外周壁面積の大小	1.50 ←	1.0	→ 0.50	延																																		
		コンクリートブロック造			150mm 厚	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.36㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの		延べ床面積 1.0㎡当たり 0.45㎡のもの																																	
				100mm 厚	施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	延																																	
		鉄筋コンクリート造 120mm 厚				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの																																		
		骨組		気泡コンクリート板	150mm 厚	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・九一平方メートル				延																																
					125mm 厚																																					
					100mm 厚																																					
					75mm 厚																																					
					50mm 厚																																					
	プレキャストコンクリート板			100mm 厚																																						
		40mm 厚 (リブ付)																																								
	押出成形セメント板	60mm 厚		延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・九一平方メートル										延																												
		50mm 厚																																								
	化粧コンクリートブロック積み	190mm 厚													延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・九一平方メートル					延																						
		120mm 厚																																								
	C L T パネル	150mm 厚																			延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・九一平方メートル					延																
	間仕切	木造 90mm 厚																									延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・九一平方メートル	間仕切面積の大小	2.00 ←	1.0	→ 0.50	延										
		コンクリートブロック造																											150mm 厚	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.20㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.10㎡のもの		延べ床面積 1.0㎡当たり 0.05㎡のもの									
		100mm 厚	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・九一平方メートル																													延										
鉄筋コンクリート造 120mm 厚																																										
骨組		気泡コンクリート板	150mm 厚																														延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・九一平方メートル				延					
			125mm 厚																																							
			100mm 厚																																							
			75mm 厚																																							
			50mm 厚																																							
プレキャストコンクリート板	100mm 厚	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・九一平方メートル							延																																	
	40mm 厚 (リブ付)																																									
押出成形セメント板	60mm 厚									延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・九一平方メートル																																延
	50mm 厚																																									
化粧コンクリートブロック積み	190mm 厚			延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・九一平方メートル										延																												
	120mm 厚																																									
C L T パネル	150mm 厚														延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・九一平方メートル					延																						

軽量鉄骨造建物(事務所、店舗用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
外	石材系仕上	特		延べ床面積 の 大 小	1.50 ←	1.0	→ 0.50	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.36㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.45㎡のもの		
		上										
		中										
		並										
モ ル タ ル												
壁	外装タイル	二丁掛		延べ床面積一・〇平方メートル当たり 〇・九一平方メートル	1.30 ←	1.0	→ 0.70	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
		モザイクタイル										
	鋼	亜鉛めっき鋼板										
		塗装亜鉛めっき鋼板	平板									
			波板									
	板	ほうろう鋼板										
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板										
		プリント鋼板										
	ステンレス板											
	アルミニウム板											
	金属複合板											
	仕	繊維強化セメント板	スレートボード									
			化粧スレートボード									
	硬質木片セメント板											
	上	合成樹脂板	塩化ビニル									
アクリル												
ポリカーボネート												
カーテンウォール	P C 系	形状が複雑なサッシ組込のもの										
		フラットなサッシ組込のもの										
		フラットなパネルのもの										
結晶化ガラス												

軽量鉄骨造建物(事務所、店舗用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
内 壁 仕 上	石材系仕上	特		内壁仕上面積の大小	1.20 ←	1.0	→ 0.80	延 べ 床 面 積		
		上			延べ床面積 1.0㎡当たり 1.09㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.73㎡のもの			
		中								
		並								
	モルタル				施工の程度	1.30 ←	1.0		→ 0.70	
	塗り壁									
	内装タイル	中								
		小								
	鋼板	亜鉛めっき鋼板			延べ床面積一・〇平方メートル当たり 一・九一平方メートル					
		塗装亜鉛めっき鋼板								
		ほうろう鋼板								
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板								
		プリント鋼板								
	ステンレス板									
	アルミニウム板	平板								
		吸音板								
	金属複合板									
	繊維強化セメント板	スレートボード								
		珪酸カルシウム板								
		化粧珪酸カルシウム板								
合成樹脂板	塩化ビニル									
	アクリル									
	ポリカーボネート									
メラミン樹脂化粧板										
繊維板										
木毛セメント板	普通板									
	化粧板									
硬質木片セメント板										

軽量鉄骨造建物(事務所、店舗用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
内 壁 仕 上	石膏ボード	普通板		延べ床面積・ 〇平方メートル 一・九一 〇平方メートル					延 べ 床 面 積	
		GL工法								
	木質系壁仕上	上								
		中								
		並								
	クロス貼	上								
中										
並										
結晶化ガラス										
床 仕 上	石材系仕上	特		延べ床面積・ 〇平方メートル 一・〇平方メートル	施工の 程 度	1.30 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪い もの	延 べ 床 面 積	
		上								
		中								
		並								
	モルタル									
	コンクリート直仕上									
	合成樹脂塗床	エポキシ								
		ポリウレタン								
	タイル	大								
		中								
		小								
	コルクタイル									
	エキスパンドメタル									
	縞鋼板	6.0mm厚								
		4.5mm厚								
		3.2mm厚								
畳	上									
	並									
カーペット	上									
	並									
れんが										
木質系床仕上	上									
	中									
	並									
着色コンクリート床										

軽量鉄骨造建物(事務所、店舗用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
床 仕 上	合成樹脂張床	特	延べ床面積一・〇平方メートル					
		上						
		中						
		並						
(注) 床構造が束立床の場合は、「コルクタイル」、「畳」及び「木質系床仕上」の標準評点数から を控除すること。								
天 井 仕 上	木質系天井仕上	特	延べ床面積一・〇平方メートル		施工の程度	1.20 ← 1.0 → 0.80 程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの		
		上						
		中						
		並						
	織 維 板							
	木 毛 セ メ ン ト 板							
	石 膏 ボ ー ド	普 通 板						
		吸 音 板						
	合 成 樹 脂 板	塩 化 ビ ニ ル						
		ア ク リ ル						
		ポ リ カ ー ボ ネ ー ト						
	繊 維 強 化 セ メ ン ト 板	ス レ ー ト ボ ー ド						
		珪 酸 カ ル シ ウ ム 板						
	ガ ラ ス 繊 維 板	吸 音 板						
	岩 綿 板	塗 装 吸 音 板						上
								並
ク ロ ス 貼	上							
	中							
	並							
ア ル ミ ニ ウ ム 板	平 板							
	吸 音 板							
鋼 板	塗 装 亜 鉛 め っ き 鋼 板							
	ほ う ろ う 鋼 板							
	塩 化 ビ ニ ル 樹 脂 被 覆 鋼 板							
	プ リ ン ト 鋼 板							
ス テ ン レ ス 板								
モ ル タ ル								
塗 り 天 井								

軽量鉄骨造建物(事務所、店舗用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
天井仕上	光天井	アルミダイカスト		延べ床面積 一・〇平方メートル					延べ床面積			
		アクリル系										
		塩化ビニル系										
塩化ビニル成型浴室天井材												
屋根	陸	アスファルト防水	コンクリート保護	建床面積一・〇平方メートル	施工の程度	1.10 ←	1.0	→ 0.90	建			
			露出防水			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの				
	シート防水											
	塗膜防水											
	モルタル防水											
	F R P 防水											
金属板防水												
勾					天然スレート		建床面積一・〇平方メートル	勾配の大小	1.35 ←	1.0	→ 0.95	床
					瓦	上			かね勾配のもの	$\frac{4.5}{10}$ 程度のもの	$\frac{2.5}{10}$ 程度のもの	
						中						
並												
配	鋼板	亜鉛めっき鋼板	平板	建床面積一・三〇平方メートル	軒出の大小	1.20 ←	1.0	→ 0.90	積			
			折板			軒出の大きいもの	軒出45cm程度のもの	軒出の小さいもの				
仕上	板	塗装亜鉛めっき鋼板	平板	建床面積一・三〇平方メートル	施工の程度	1.10 ←	1.0	→ 0.90	面			
			折板			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの				
	銅板		平板									
	アルミニウム板		平板									
	アルミニウム板		折板									
	金属複合板											
	ガラス板		中		厚さ7mm以下							
	繊維強化セメント板	スレート波板										
		化粧スレートボード										
	合成樹脂板	塩化ビニル										
アクリル												
ポリカーボネート												
アスファルトシングル												
加算評点項目	天窓	固定式		一	大きさ	1.40 ←	1.0	→ 0.90	個			
		開閉式				大きいもの	標準のもの	小さいもの				
						1.50 ←	1.0	→ 0.80				
各部分別共通	加算評点項目	表面仕上	塗装・吹付	延べ床面積一・〇平方メートル	(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う。							
			上									
		並										
下地等	メタルラス下地											



軽量鉄骨造建物(事務所、店舗用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位							
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率								
建 具	ガラス ブ ロ ッ ク	透 明 115×115×95 (mm)			一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル				建 具 面 積							
		透 明 145×145×95 (mm)														
		透 明 190×190×95 (mm)														
		色 物 145×145×95 (mm)														
	(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。															
	ガ ラ ス	板ガラス	中	厚さ12mm超												
				厚さ7mm超 12mm以下												
				厚さ7mm以下												
			並	厚さ7mm超												
				厚さ7mm以下												
(注) 複層ガラスの厚さは、空気層を除いたガラス板厚の合計とする。																
ステンドグラス	形、リブとも普通のもの															
加 算 評 点 項 目	自動扉開閉装置	引 分			一 箇 所	施 工 の 程 度	1.20 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪い もの	箇 所 数						
		片 引														
	シャッター開閉装置	手 動														
		電 動 (煙感知器連動型)														
建 築 設 備	電 気 設 備		ス イ ッ チ 配 線		一 個	施 工 の 程 度	1.50 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪い もの	建 築 設 備 数						
			コ ン セ ン ト 配 線													
			照 明 設 備													
	ガス設備	使用栓 (配管共)	1 口 配 管													
			2 口 配 管													
	排 水 設 備		排 水 管													
	給 水	給 水 管	ライニング鋼管								使 当 た り 一 口 個	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。				使 用 口 数
			塩化ビニル管													
	給 湯 管															
	給 湯 設 備	使 用 口									一 個					
(注) 使用口は、洗面器、洗面化粧台、洗濯流し・汚物流し、流し台(ステンレス張)、ミニシステムキッチン及びシステムキッチンの使用口以外を対象とする。																

軽量鉄骨造建物(事務所、店舗用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建 設 備	給 水 ・ 給 湯 設 備	給湯器		一 個	号数	1.10 ←	1.0	→ 0.90	建 築 設 備 数
					28号程度のもの	24号程度のもの	20号程度のもの		
					追焚機能の有無		1.0	0.60	
	給湯器 (貯湯式)			一 個	施工の程度	1.30 ←	1.0	→ 0.70	
					程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
					容量の大きさ	1.10 ←	1.0	→ 0.85	
			一 個	施工の程度	1.30 ←	1.0	→ 0.70		
				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
				施工の程度	1.50 ←	1.0	→ 0.80		程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの
建 築 衛 生 設 備	便器	和式	非水洗式	一 個	施工の程度	1.50 ←	1.0	→ 0.80	
			水洗式						
	便器	小 便 器	非水洗式	一 個					
			水洗式						
			洋式(水洗式)						
	洗面器			一 個	施工の程度	1.50 ←	1.0	→ 0.70	建 築 設 備 数
					程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
	洗面化粧台			一 個	間口法	1.40 ←	1.0	→ 0.90	建 築 設 備 数
					120cmのもの	75cmのもの	60cmのもの		
				一 個	施工の程度	2.00 ←	1.0	→ 0.70	
					程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
	洗濯流し・汚物流し			一 個	間口法		1.0	→ 0.90	建 築 設 備 数
50cmのもの					45cmのもの				
			一 個	施工の程度	1.30 ←	1.0	→ 0.70		
				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
浴槽	上		一 個	大きさ	1.50 ←	1.0	→ 0.80	建 築 設 備 数	
	大きいもの			120cm×75cm×60cmのもの	小さいもの				
			一 個	施工の程度	1.50 ←	1.0	→ 0.90		
				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
流し台(ステンレス張)			一 個	間口法	1.1 ←	1.0	→ 0.95	建 築 設 備 数	
				150cmのもの	120cmのもの	105cmのもの			
			一 個	施工の程度	1.40 ←	1.0	→ 0.70		
				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
ミニシステムキッチン			一 個	間口法	1.15 ←	1.0	→ 0.90	建 築 設 備 数	
				150cmのもの	120cmのもの	90cmのもの			
			一 個	施工の程度	1.50 ←	1.0	→ 0.50		
				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			

軽量鉄骨造建物(事務所、店舗用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建築設備	衛生設備	システムキッチン	一個	間口法	1.15 ← 300cmのもの	1.0 255cmのもの	→ 0.80 180cmのもの	建築設備数
				施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 程度の悪いもの	
	レンジフードファン	一個	施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの	建築設備数	
設備	冷暖房設備	空調設備(ビルトイン方式)	対象床面積1㎡当たり	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	対象床面積
		床暖房設備	対象床面積1㎡当たり	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	対象床面積
	換気設備	換気扇・換気口	一個	施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの	建築設備数
仮設工事			1㎡当たり	規模	1.14 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 165㎡程度のもの	→ 0.94 85㎡程度のもの	延べ床面積
その他工事			1㎡当たり	その他工事の多少	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 少ないもの	延べ床面積

(4) 工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率					
主	軽量が明確でない使用建物	軽量鉄骨造		延べ床面積・鉄骨 ○ 平方メートル 三 ト ル	工事形態	1.10 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡易なもの	延べ床面積				
		亜鉛めっき加工のもの											
主	軽量が明確な使用建物	軽量鉄骨の使用量が明確な建物にあつては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 = A × 軽量鉄骨使用量 (単位 t) A : 亜鉛めっき加工でないもの 亜鉛めっき加工のもの			工事形態	1.10 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡易なもの					
造	体	鉄筋コンクリート造		建床面積・ ○ 平方メートル 当 た り 一 ・ ○ 平 方 メ ー ト ル					建床面積				
		屋	気泡コンクリート板							150mm 厚			
										125mm 厚			
										100mm 厚			
										75mm 厚			
		根	プレキャストコンクリート板							100mm 厚			
										40mm 厚 (リブ付)			
		根	デッキプレート							1.6mm 厚			
										1.2mm 厚			
										1.0mm 厚			
		造	フラットデッキ							1.2mm 厚			
										0.8mm 厚			
		部	構							コンクリート打	デッキプレート (捨型枠のもの)	1.6mm 厚	
												1.2mm 厚	
												1.0mm 厚	
部	造	鉄筋コンクリート打	フラットデッキ (捨型枠のもの)	1.2mm 厚									
				0.8mm 厚									
		C L T パネル	210mm 厚										
部	造	勾配屋根	鉄骨造	当 た り 一 ・ 三 ○ 平 方 メ ー ト ル	勾配の 大 小	1.35 ← かね勾配のもの	1.0 4.5/10 程度のもの	→ 0.95 2.5/10 程度のもの	積				
			木造			軒出の 大 小	1.20 ← 軒出の大きいもの	1.0 軒出45cm程度 のもの		→ 0.90 軒出の小さい もの			

軽量鉄骨造用建物(工場、倉庫用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位																														
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率																															
構造部	主	床	鉄筋コンクリート造		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル			延																														
			束立床									べ																										
			気泡コンクリート板	150mm厚													面																					
				125mm厚																																		
				100mm厚																																		
				75mm厚																																		
			プレキャストコンクリート板	100mm厚																																		
				40mm厚(リブ付)																																		
			デッキプレート	1.6mm厚																								積										
				1.2mm厚																																		
				1.0mm厚																																		
			フラットデッキ	1.2mm厚																																		
				0.8mm厚																																		
			コンクリート打	デッキプレート(捨型枠のもの)																															1.6mm厚			
																																			1.2mm厚			
1.0mm厚																																						
鉄筋コンクリート打		フラットデッキ(捨型枠のもの)	1.2mm厚																																			
			0.8mm厚																																			
土間コンクリート打																																						
CLTパネル										210mm厚																												
基礎										鉄筋コンクリート基礎(根切り工事を含む。)				建床面積延一長一・〇平方メートル	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの	建床面積																				
															施工量の多少	1.20 ← 建床面積1.0㎡当たり延長1.2mのもの	1.0 建床面積1.0㎡当たり延長1.0mのもの		→ 0.80 建床面積1.0㎡当たり延長0.8mのもの																			
															施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.80 程度の悪いもの																			
															工事	独立基礎(根切り工事を含む。)			一個	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	積															
個数										5.00 ← 末口径50cm長さ14mのもの				1.0 末口径30cm長さ7mのもの				→ 0.40 末口径20cm長さ2mのもの	本数																			
杭打地業														既製杭		一本	杭の径及び長さ																					
										(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。																												

軽量鉄骨造用建物(工場、倉庫用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位								
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率									
構造部	外	木造 90mm 厚	延べ床面積一・〇平方メートル当たり 一・九一平方メートル	外周壁面積の大小	1.50 ←	1.0	→ 0.50	延								
		コンクリートブロック造			150mm 厚		延べ床面積 1.0㎡当たり 1.36㎡のもの		延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.45㎡のもの						
				100mm 厚												
	組	壁		鉄筋コンクリート造 120mm 厚	施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	延							
						150mm 厚		程度の良いもの		普通のもの	程度の悪いもの					
				骨	骨	気泡コンクリート板	125mm 厚					べ				
							100mm 厚						床			
							75mm 厚									
							50mm 厚									
							プレキャストコンクリート板							100mm 厚		
				組	組	押出成形セメント板	40mm 厚 (リブ付)							面		
							60mm 厚									
				組	組	化粧コンクリートブロック積み	50mm 厚								積	
							190mm 厚									
						120mm 厚										
						C L T パネル	150mm 厚									
				構造部	間	木造 90mm 厚	延べ床面積一・〇平方メートル当たり 一・一〇平方メートル									間仕切面積の大小
コンクリートブロック造	150mm 厚	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.20㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.10㎡のもの			延べ床面積 1.0㎡当たり 0.05㎡のもの										
	100mm 厚															
組	切	鉄筋コンクリート造 120mm 厚			べ											
		骨				骨		気泡コンクリート板	150mm 厚	床						
									125mm 厚							
									100mm 厚							
									75mm 厚							
									50mm 厚							
		組				組		プレキャストコンクリート板	100mm 厚		面					
									40mm 厚 (リブ付)							
		組				組		押出成形セメント板	60mm 厚			積				
									50mm 厚							
		組				組		化粧コンクリートブロック積み	190mm 厚							
									120mm 厚							
								C L T パネル	150mm 厚							

軽量鉄骨造用建物(工場、倉庫用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
外	石材系仕上	特		外壁仕上面積の大小	1.50 ←	1.0	→ 0.50	延
		上			延べ床面積 1.0㎡当たり 1.36㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.45㎡のもの	
中								
並								
壁	モルタル			施工の程度	1.30 ←	1.0	→ 0.70	延
	外装タイル	二丁掛			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
鋼板		亜鉛めっき鋼板		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・九一平方メートル				延
	鋼	塗装亜鉛めっき鋼板	平板					
板		ほうろう鋼板						
	塩化ビニル樹脂被覆鋼板							
	プリント鋼板							
	ステンレス板							
アルミニウム板								
金属複合板								
仕	繊維強化セメント板	スレートボード						
		化粧スレートボード						
		スレート波板						
硬質木片セメント板								
上	合成樹脂板	塩化ビニル						
		アクリル						
		ポリカーボネート						
サイディング								
膜材料	上							
	並							

軽量鉄骨造用建物(工場、倉庫用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位															
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率																
内	石材系仕上	特		内壁仕上面積の大小	1.80 ←	1.0	→ 0.50	延															
		上			延べ床面積 1.0㎡当たり 1.09㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.61㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.30㎡のもの																
		中																					
		並																					
壁	モルタル		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・六一平方メートル	施工の程度	1.30 ←	1.0	→ 0.70	延															
	塗り壁				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの																
	内装タイル	中							延														
		小																					
	鋼板	亜鉛めっき鋼板												延									
		塗装亜鉛めっき鋼板																					
		ほうろう鋼板																					
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板																					
		プリント鋼板																					
	ステンレス板			アルミニウム板															延				
																				平板			
																				吸音板			
	金属複合板																			延			
	繊維強化セメント板																				スレートボード		
合成樹脂板			塩化ビニル																				
			アクリル																				
			ポリカーボネート																				
メラミン樹脂化粧板								延															
繊維板																							
木毛セメント板	普通板												延										
	化粧板																						

軽量鉄骨造用建物(工場、倉庫用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
内 壁 仕 上	硬質木片セメント板		延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・六一平方メートル					延 べ 床 面 積	
	石膏ボード	普通板							
		GL工法							
	木質系壁仕上	上							
		中							
		並							
	クロス貼	上							
中									
並									
サイディング									
床 仕 上	石材系仕上	特		床仕上面積の大小	1.0	→ 0.90	延 べ 床 面 積		
		上						延べ床面積 1.0㎡当たり 1.0㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの
		中							
		並							
	モルタル			施工の程度	1.30 ←	1.0		→ 0.70	
	コンクリート直仕上								程度の良いもの
	合成樹脂塗床	エポキシ							
		ポリウレタン							
	タイル	大							
		中							
		小							
	エキスパンドメタル								
	縞鋼板	6.0mm厚							
		4.5mm厚							
		3.2mm厚							
畳	上								
	並								
カーペット	上								
	並								
れんが		平敷							

軽量鉄骨造用建物(工場、倉庫用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
床	フリーアクセス床	アルミ系	上	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル					延べ床面積	
			並							
		鋼製系	上							
			並							
	樹脂製系									
	仕	木質系床仕上								上
										中
										並
	着色コンクリート床									
	上	合成樹脂張床								特
										上
										中
並										
(注) 床構造が束立床の場合は、「畳」及び「木質系床仕上」の標準評点数からを控除すること。										
天井	木質系天井仕上		特	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・二二平方メートル	天井仕上面積の大	4.70 ←	1.0	→ 0.15	延べ床面積	
			上			延べ床面積1.0㎡当たり1.0㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり0.21㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり0.03㎡のもの		
			中		施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80		
			並			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
	繊維板									
	木毛セメント板									
	井	石膏ボード			普通板					
					吸音板					
		合成樹脂板			塩化ビニル					
	アクリル									
	ポリカーボネート									
	繊維強化セメント板		スレートボード							
	ガラス繊維板		吸音板							
	仕	岩綿板	塗装吸音板		上					
					並					
クロス貼		上								
		中								
		並								
アルミニウム板		平板								
		吸音板								

軽量鉄骨造用建物(工場、倉庫用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位							
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率								
天井仕上	鋼板	塗装亜鉛めっき鋼板		延べ床面積 一・二〇平方メートル					延べ床面積							
		ほうろう鋼板														
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板														
		プリント鋼板														
	ステンレス板															
	モルタル															
	塗り天井															
屋根	陸	アスファルト防水	コンクリート保護	建床面積 一・〇〇平方メートル	施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの	建床面積							
			露出防水													
	屋根	シート防水														
		塗膜防水														
		モルタル防水														
		金属板防水														
	仕上	勾	天然スレート							建床面積 一・三〇平方メートル	勾配の大小	1.35 ← かね勾配のもの	1.0 $\frac{4.5}{10}$ 程度のもの	→ 0.95 $\frac{2.5}{10}$ 程度のもの	建床面積	
			瓦													上
																中
		並														
配		鋼板	亜鉛めっき鋼板	平板	施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの	建床面積							
			折板													
		板	塗装亜鉛めっき鋼板	平板												
			折板													
屋上		アルミニウム板		平板					建床面積							
				折板												
	金属複合板															
	繊維強化セメント板	スレート波板														
		化粧スレートボード														
	合成樹脂板	塩化ビニル														
		アクリル														
ポリカーボネート																
膜材料	上															
	並															

軽量鉄骨造用建物(工場、倉庫用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
	補正項目	増点補正率	標準	減点補正率							
各部分別共通	加算	表面仕上	塗装・吹付	上	延べ床面積当たり ○平方	(注) 塗装・吹付の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う。					
				並							
	評価	下地等	メタルラス下地			延べ床面積当たり ○平方	施工の程度	1.50 ←	1.0	→ 0.70	程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの
			断熱材	上				(注) 断熱材の「施工の程度」以外の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う。			
中											
並											
建具	サッシ	引き	枠見込100mm	一・〇平方メートル	施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの		
			枠見込70mm								
		固定	枠見込100mm		種	2.20	樹脂製・木製のもの	1.0	アルミニウム製のもの	0.65	鋼製のもの
			枠見込70mm								
		その他	枠見込100mm		類	1.70	ステンレス製のもの	1.0	鋼製のもの		
			枠見込70mm								
	扉	木製	特		種	扉	1.40	ステンレス製のもの	1.0	アルミニウム製のもの	
			上								
			中								
			並								
		アルミニウム製	上		類	シャッター	1.70	ステンレス製のもの	1.0	鋼製のもの	
			中								
			並								
			鋼製防火扉								
	鋼製軽量扉										
	シャッター	軽量シャッター	積								
		重量シャッター									
		グリルシャッター									
		ホールディングゲート									
		オーバーヘッドドア									
シートシャッター				(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。							
板ガラス	並	厚さ7mm以下									

軽量鉄骨造用建物(工場、倉庫用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建具	加算 評点 項目	自動扉開閉装置	引分	一箇所	施工の程度	1.20 ←	1.0 普通のもの	→ 0.80	箇所数
			片引			程度の良いもの		程度の悪いもの	
	シャッター開閉装置	手動	電動 (煙感知器連動型)	一箇所	施工の程度	1.50 ←	1.0 普通のもの	→ 0.70	建築設備数
		電動							
建築設備	電気設備	スイッチ配線		一箇所	施工の程度	1.50 ←	1.0 普通のもの	→ 0.70	建築設備数
		コンセント配線							
		照明設備							
	ガス設備	使用栓 (配管共)	1口配管	一箇所	施工の程度	1.50 ←	1.0 普通のもの	→ 0.70	建築設備数
			2口配管						
	排水設備		排水管	一箇所	施工の程度	1.50 ←	1.0 普通のもの	→ 0.70	建築設備数
	給水管		ライニング鋼管						
			塩化ビニル管	一箇所	施工の程度	1.50 ←	1.0 普通のもの	→ 0.70	建築設備数
	給湯管								
	給湯器			一箇所	施工の程度	1.30 ←	1.0 普通のもの	→ 0.70	建築設備数
使用口									
給湯器			一箇所	号数	1.10 ←	1.0 24号程度のもの	→ 0.90	建築設備数	
給湯器									
給湯器			一箇所	追焚機能の有無	1.30 ←	1.0 普通のもの	→ 0.70	建築設備数	
給湯器									
給湯器			一箇所	容量の大きさ	1.10 ←	1.0 370L程度のもの	→ 0.85	建築設備数	
給湯器									
給湯器			一箇所	施工の程度	1.30 ←	1.0 普通のもの	→ 0.70	建築設備数	
給湯器									
衛生設備	便器	和式	非水洗式	一箇所	施工の程度	1.50 ←	1.0 普通のもの	→ 0.80	建築設備数
			水洗式						
	小便器	小	非水洗式	一箇所	施工の程度	1.50 ←	1.0 普通のもの	→ 0.80	建築設備数
			水洗式						
	洋式 (水洗式)			一箇所	施工の程度	1.50 ←	1.0 普通のもの	→ 0.70	建築設備数
洗面器									
洗面器			一箇所	施工の程度	1.50 ←	1.0 普通のもの	→ 0.70	建築設備数	
洗面器									

(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。  
給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。  
給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。  
水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。

(注) 使用口は、洗面器、洗面化粧台、洗濯流し・汚物流し、流し台(ステンレス張)及びミニシステムキッチンの使用口以外を対象とする。

軽量鉄骨造用建物(工場、倉庫用建物)

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築	衛生	洗面化粧台	一	間口寸法	1.40 ← 120cmのもの	1.0 75cmのもの	→ 0.90 60cmのもの	建	
			個	施工の程度	2.00 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの		
	衛生	洗濯流し・汚物流し	一	間口寸法		1.0 50cmのもの	→ 0.90 45cmのもの	建	
			個	施工の程度	1.30 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの		
	築設	浴槽	上	一	大きさ	1.50 ← 大きいもの	1.0 120cm×75cm×60cmのもの	→ 0.80 小さいもの	築
			並	個	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの	
	築設	備	流し台(ステンレス張)	一	間口寸法	1.1 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.95 105cmのもの	築
				個	施工の程度	1.40 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	
	築設	備	ミニシステムキッチン	一	間口寸法	1.15 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.90 90cmのもの	備
				個	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 程度の悪いもの	
	備	換気	換気扇・換気口	一	施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの	数
				個	換気口内径	3.00 ← 120cm程度のもの	1.0 60cm程度のもの	→ 0.30 30cm程度のもの	
台		換気方式	4.50 機械換気方式のもの	1.0 自然換気方式のもの					
備	冷暖房	空調設備(ビルトイン方式)	対・トル 象○平 床当 面積た メーリ	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	対象 床 面積	
		床暖房設備	対・トル 象○平 床当 面積た メーリ	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの		
仮設工事			一・○ 平方 メートル	規模	1.09 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 330㎡程度のもの	→ 0.82 85㎡程度のもの	延べ 床 面積	
その他工事			一・○ 平方 メートル	その他 工事の 多 少	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 少ないもの	延べ 床 面積	

別表第12の2 単位当たり標準評点数

1 主体構造部等

評 点 項 目		標準評点数	
鉄 骨 ( 1 ト ン 当 た り )			
鉄 骨 ( 1 ト ン 当 た り ) ( 錆 止 め 塗 装 が な さ れ て い る も の )			
鉄 骨 ( 1 ト ン 当 た り ) ( 亜 鉛 め っ き 加 工 が な さ れ て い る も の )			
耐 火 被 覆 ( 1 平 方 メ ー ト ル 当 た り )	特	塗 装 工 法	
	上	成 形 板 張 工 法	
	中	巻 付 工 法	
	並	吹 付 工 法	
鉄 筋 ( 1 ト ン 当 た り )	上		
	中		
	並		
コ ン ク リ ー ト ( 鉄 筋 ) ( 1 立 方 メ ー ト ル 当 た り )	上		
	中		
	並		
コ ン ク リ ー ト ( 無 筋 ) ( 1 立 方 メ ー ト ル 当 た り )			
軽 量 コ ン ク リ ー ト ( 鉄 筋 ) ( 1 立 方 メ ー ト ル 当 た り )			
軽 量 鉄 骨 ( 1 ト ン 当 た り )			
軽 量 鉄 骨 ( 1 ト ン 当 た り ) ( 亜 鉛 め っ き 加 工 が な さ れ て い る も の )			
コ ン ク リ ー ト ブ ロ ッ ク 造 ( 1 平 方 メ ー ト ル 当 た り )			
コ ン ク リ ー ト ( 屋 根 ・ 床 構 造 用 ) ( 1 立 方 メ ー ト ル 当 た り )			
溶 接 金 網 ( 1 平 方 メ ー ト ル 当 た り )			
屋 根 構 造 ( 1. 0 平 方 メ ー ト ル 当 た り )	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造		
	気 泡 コ ン ク リ ー ト 板	150mm 厚	
		125mm 厚	
		100mm 厚	
		75mm 厚	
	プ レ キ ャ ス ト コ ン ク リ ー ト 板	100mm 厚	
		40mm 厚 ( リ ブ 付 )	
	デ ッ キ プ レ ー ト	1.6mm 厚	
		1.2mm 厚	
		1.0mm 厚	
	フ ラ ッ ト デ ッ キ	1.2mm 厚	
		0.8mm 厚	
	コ ン ク リ ー ト 打	デ ッ キ プ レ ー ト ( 捨 型 枠 の も の )	1.6mm 厚
			1.2mm 厚
			1.0mm 厚
鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 打	フ ラ ッ ト デ ッ キ ( 捨 型 枠 の も の )	1.2mm 厚	
		0.8mm 厚	
土 間 コ ン ク リ ー ト 打			
C L T パ ネ ル		210mm 厚	

評 点 項 目		標準評点数	
屋 根 構 造 ( 1. 0 平 方 メ ー ト ル 当 た り )	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 打	フ ラ ッ ト デ ッ キ ( 捨 型 枠 の も の )	1.2mm 厚
			0.8mm 厚
	勾 配 屋 根	鉄 骨 造	
		軽 量 鉄 骨 造	
木 造			
C L T パ ネ ル	210mm 厚		
床 構 造 ( 1. 0 平 方 メ ー ト ル 当 た り )	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造		
	束 立 床		
	気 泡 コ ン ク リ ー ト 板	150mm 厚	
		125mm 厚	
		100mm 厚	
		75mm 厚	
	プ レ キ ャ ス ト コ ン ク リ ー ト 板	100mm 厚	
		40mm 厚 ( リ ブ 付 )	
	デ ッ キ プ レ ー ト	1.6mm 厚	
		1.2mm 厚	
		1.0mm 厚	
	フ ラ ッ ト デ ッ キ	1.2mm 厚	
		0.8mm 厚	
	コ ン ク リ ー ト 打	デ ッ キ プ レ ー ト ( 捨 型 枠 の も の )	1.6mm 厚
			1.2mm 厚
		1.0mm 厚	
鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 打	フ ラ ッ ト デ ッ キ ( 捨 型 枠 の も の )	1.2mm 厚	
		0.8mm 厚	
土 間 コ ン ク リ ー ト 打			
C L T パ ネ ル		210mm 厚	
外 周 壁 骨 組 ( 1. 0 平 方 メ ー ト ル 当 た り )	木 造	90mm 厚	
	コ ン ク リ ー ト ブ ロ ッ ク 造	150mm 厚	
		100mm 厚	
	鉄 骨 造	100mm 厚	
	軽 量 鉄 骨 造	100mm 厚	
		65mm 厚	
	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	120mm 厚	
気 泡 コ ン ク リ ー ト 板	150mm 厚		
	125mm 厚		

評 点 項 目		標準評点数	
外周壁 骨組 (1.0平方 メートル 当たり)	気泡コンクリート板	100mm 厚	
		75mm 厚	
		50mm 厚	
	プレキャスト コンクリート板	100mm 厚	
		40mm 厚 (リップ付)	
	押出成形セメント板	60mm 厚	
		50mm 厚	
	化粧コンクリート ブロック積み	190mm 厚	
		120mm 厚	
	木 製 パ ネ ル		
C L T パネル	150mm 厚		
間仕切 骨組 (1.0平方 メートル 当たり)	木 造	90mm 厚	
	コンクリート ブロック造	150mm 厚	
		100mm 厚	
	鉄 骨 造	100mm 厚	
	軽量鉄骨造	100mm 厚	
		65mm 厚	
	鉄筋コンクリート造	120mm 厚	
	気泡コンクリート板	150mm 厚	
		125mm 厚	
		100mm 厚	
		75mm 厚	
		50mm 厚	
	プレキャスト コンクリート板	100mm 厚	
		40mm 厚 (リップ付)	
	押出成形セメント板	60mm 厚	
50mm 厚			
石膏ボード間仕切	上		
	並		
化粧コンクリート ブロック積み	190mm 厚		
	120mm 厚		
木 製 パ ネ ル			
C L T パネル	150mm 厚		

## 2 外壁仕上 (1.0㎡当たり)

評 点 項 目		標準評点数
石 材 系 仕 上	特	
	上	
	中	
	並	
モ ル タ ル		
コンクリート打放	上	
	並	
外 装 タ イ ル	二 丁 掛	
	モ ザ イ ク タ イ ル	
鋼 板	亜鉛めっき鋼板	
	塗装亜鉛めっき鋼板	平 板
		波 板
	ほうろう鋼板	
	塩化ビニル樹脂被覆鋼板	
プリント鋼板		
ス テ ン レ ス 板		
ア ル ミ ニ ウ ム 板		
金 属 複 合 板		
繊維強化セメント板	ス レ ー ト ボ ー ド	
	化粧スレートボード	
	ス レ ー ト 波 板	
硬 質 木 片 セ メ ン ト 板		
合 成 樹 脂 板	塩 化 ビ ニ ル	
	ア ク リ ル	
	ポ リ カ ー ボ ネ ー ト	
サ イ デ ィ ン グ		
カーテンウォール	金 属 製	ステンレス製 パネル形式のもの
		アルミニウム製 方立形式のもの
	P C 系	形状が複雑な サッシ組込のもの
		フラットな サッシ組込のもの フラットな パネルのもの
結 晶 化 ガ ラ ス		
膜 材 料	上	
	並	

### 3 内壁仕上 (1.0㎡当たり)

評 点 項 目		標準評点数
石材系仕上	特	
	上	
	中	
	並	
モ ル タ ル		
塗 り 壁		
コンクリート打放	上	
	並	
内装タイル	中	
	小	
鋼板	亜鉛めっき鋼板	
	塗装亜鉛めっき鋼板	
	ほうろう鋼板	
	塩化ビニル樹脂被覆鋼板	
	プリント鋼板	
ステンレス板		
アルミニウム板	平 板	
	吸 音 板	
金 属 複 合 板		
繊維強化セメント板	スレートボード	
	珪酸カルシウム板	
	化粧珪酸カルシウム板	
合成樹脂板	塩化ビニル	
	アクリル	
	ポリカーボネート	
メラミン樹脂化粧板		
織 維 板		
木毛セメント板	普 通 板	
	化 粧 板	
硬 質 木 片 セ メ ン ト 板		
石膏ボード	普 通 板	
	G L 工 法	
木質系壁仕上	上	
	中	
	並	

評 点 項 目		標準評点数
鉛石膏ボード	2mm厚	
	1mm厚	
クロス貼	上	
	中	
	並	
結 晶 化 ガ ラ ス		
サ イ デ ィ ン グ		

### 4 床仕上 (1.0㎡当たり)

評 点 項 目		標準評点数	
石材系仕上	特		
	上		
	中		
	並		
モ ル タ ル			
コ ン ク リ ー ト 直 仕 上			
合成樹脂塗床	エポキシ		
	ポリウレタン		
タイル	大		
	中		
	小		
コ ル ク タ イ ル			
エキスパンドメタル			
縞鋼板	6.0mm厚		
	4.5mm厚		
	3.2mm厚		
畳	上		
	並		
カーペット	上		
	並		
れんが		平 敷	
フリーアクセス床	アルミ系	上	
		並	
	鋼製系	上	
		並	

評 点 項 目		標準評点数
フリーアクセス床	樹脂製系	
乾式二重床		
木質系床仕上	上	
	中	
	並	
鉛合板	2mm厚	
	1mm厚	
着色コンクリート床		
合成樹脂張床	特	
	上	
	中	
	並	

### 5 天井仕上 (1.0㎡当たり)

評 点 項 目		標準評点数	
木質系天井仕上	特		
	上		
	中		
	並		
織維板			
木毛セメント板			
木毛セメント板コンクリート打込			
石膏ボード	普通板		
	吸音板		
鉛石膏ボード	2mm厚		
	1mm厚		
合成樹脂板	塩化ビニル		
	アクリル		
	ポリカーボネート		
繊維強化セメント板	スレートボード		
	珪酸カルシウム板		
ガラス繊維板	吸音板		
岩綿板	塗装吸音板	上	
		並	
クロス貼	上		

評 点 項 目		標準評点数
クロス貼	中	
	並	
アルミニウム板	平板	
	吸音板	
鋼板	塗装亜鉛めっき鋼板	
	ほうろう鋼板	
	塩化ビニル樹脂被覆鋼板	
	プリント鋼板	
ステンレス板		
モルタル		
塗り天井		
光天井	アルミダイカスト	
	アクリル系	
	塩化ビニル系	
コンクリート打放	上	
	並	
塩化ビニル成型浴室天井材		

### 6 屋根仕上 (1.0㎡当たり)

評 点 項 目		標準評点数	
アスファルト防水	コンクリート保護		
	露出防水		
シート防水			
塗膜防水			
モルタル防水			
FRP防水			
金属板防水			
天然スレート			
瓦	上		
	中		
	並		
鋼板	亜鉛めっき鋼板	平板	
		折板	
	塗装亜鉛めっき鋼板	平板	
		折板	

評 点 項 目			標準評点数
鋼 板	フッ素樹脂鋼板	平 板	
		折 板	
銅 板		平 板	
アルミニウム板		平 板	
		折 板	
ステンレス板		平 板	
		折 板	
金 属 複 合 板			
板 ガ ラ ス	中	厚さ7mm以下	
	並	厚さ7mm以下	
繊維強化セメント板	ス レ ー ト 波 板		
	化粧スレートボード		
合 成 樹 脂 板	塩 化 ビ ニ ル		
	ア ク リ ル		
	ポリカーボネート		
ア ス フ ァ ル ト シ ン グ ル			
膜 材 料	上		
	並		

### 7 建具 (1.0㎡当たり)

評 点 項 目			標準評点数
サ ツ シ	引 き	枠見込100mm	
		枠見込 70mm	
	固 定	枠見込100mm	
		枠見込 70mm	
	そ の 他	枠見込100mm	
		枠見込 70mm	
扉	木 製	特	
		上	
		中	
		並	
	アルミニウム製	上	
		中	
		並	
		鋼 製 防 火 扉	

評 点 項 目			標準評点数
扉	鋼 製 軽 量 扉		
	放 射 線 防 護 ド ア		
玄 関 戸	上		
	中		
	並		
強 化 ガ ラ ス ド ア			
ふ す ま	上		
	並		
障 子	上		
	並		
網 戸	ス テ ン レ ス 網		
	合 成 樹 脂 網		
雨 戸 ・ シャッター	上		
	中		
	並		
ル ー バ ー ・ 面 格 子	特		
	上		
	中		
	並		
シャッター	軽 量 シ ャ ッ タ ー		
	重 量 シ ャ ッ タ ー		
	グ リ ル シ ャ ッ タ ー		
	ホ ー ル デ ィ ン グ ゲ ー ト		
	オ ー バ ー ヘ ッ ド ド ア		
ア コ ー デ ィ オ ン ド ア (ア ル ミ 縁 の も の )			
シ ー ト シ ャ ッ タ ー			
スライディング ウォール	特		
	上		
	中		
	並		
ガラスブロック	透明115×115×95(mm)		
	透明145×145×95(mm)		
	透明190×190×95(mm)		
	色物145×145×95(mm)		
ガラス	板ガラス	中	厚さ12mm超

評 点 項 目			標準評点数	
ガ ラ ス	板ガラス	中	厚さ7mm超12mm以下	
			厚さ7mm以下	
		並	厚さ7mm超	
			厚さ7mm以下	
	ステンドグラス	形、リブとも普通のもの		
	鉛ガラス	鉛当量3.0mmPb		
鉛当量2.0mmPb				
鉛当量1.5mmPb				

(5) 免震装置(1基当たり)

評 点 項 目	標準評点数
免震装置	

8 加算評点項目

(1) 表面仕上(1.0㎡当たり)

評 点 項 目	標準評点数	
塗 装 ・ 吹 付	上	
	並	

(2) 下地等(1.0㎡当たり)

評 点 項 目	標準評点数	
メタルラス下地		
断熱材	上	
	中	
	並	

(3) 天窓(1個当たり)

評 点 項 目	標準評点数	
天 窓	固定式	
	開閉式	

(4) 自動開閉装置(1箇所当たり)

評 点 項 目	標準評点数	
自動扉開閉装置	引 分	
	片 引	
シャッター開閉装置	手 動	
	電 動	
	電 動 (煙感知器連動型)	

固定資産評価基準（家屋）改正案新旧対照表

現 行		改 正 案					
<p>目次 略</p> <p>第1章 土地 略</p> <p>第2章 家屋</p> <p>第1節 通則 略</p> <p>第2節 木造家屋</p> <p>一 略</p> <p>二 部分別による再建築費評点数の算出方法</p> <p>1 及び2 略</p> <p>3 木造家屋評点基準表の部分別区分</p> <p>木造家屋評点基準表の部分別区分の内容は、次のとおりである。</p>		<p>目次 略</p> <p>第1章 土地 略</p> <p>第2章 家屋</p> <p>第1節 通則 略</p> <p>第2節 木造家屋</p> <p>一 略</p> <p>二 部分別による再建築費評点数の算出方法</p> <p>1 及び2 略</p> <p>3 木造家屋評点基準表の部分別区分</p> <p>木造家屋評点基準表の部分別区分の内容は、次のとおりである。</p>					
部分別	内 容	部分別	内 容				
(1) 屋 根	<p>屋根面仕上、下地及び小屋組をいい、これに含まれるものは、おおむね次のとおりである。</p> <p>屋根面仕上材料（瓦、金属板、化粧スレートボード、セメント瓦等）、防水材料、野地板、和小屋組、洋小屋組</p>	(1) 構造部	<p>家屋の骨組を構成する部分をいう。</p> <table border="1"> <tr> <td>(イ) 主体構造部</td> <td>柱、梁（土台、桁）、壁体、床組、小屋組等、家屋の主体となる構造部分をいう。</td> </tr> <tr> <td>(イ) 基 礎</td> <td>建物の基礎、根切工事、地業工事をいう。</td> </tr> </table>	(イ) 主体構造部	柱、梁（土台、桁）、壁体、床組、小屋組等、家屋の主体となる構造部分をいう。	(イ) 基 礎	建物の基礎、根切工事、地業工事をいう。
(イ) 主体構造部	柱、梁（土台、桁）、壁体、床組、小屋組等、家屋の主体となる構造部分をいう。						
(イ) 基 礎	建物の基礎、根切工事、地業工事をいう。						
(2) 基 礎	<p>建物の基脚部分をいい、これに含まれるものは、おおむね次のとおりである。</p> <p>根切工事、砂利地業、割栗地業、基礎（鉄筋コンクリート、沓石、束石等）</p>						
(3) 外壁仕上	<p>外周壁の仕上部分とその下地部分をいい、これに含まれるもの</p>	(2) 外壁仕上	<p>外周壁の仕上部分とその下地部分をいう。</p>				

	は、おおむね次のとおりである。 壁面仕上材料（サイディング、鋼板、外装タイル等）、防水材料、 胴縁
(4) 柱・壁体	壁体骨組を構成する部分のうち土台、柱及び木製パネル等の部分をいう。
(5) 内壁仕上	間仕切壁の両面、外周内壁の仕上部分とその下地部分をいい、これに含まれるものは、おおむね次のとおりである。 壁面仕上材料（クロス、タイル、塗り壁等）、下地材料、幅木
(6) 天井仕上	天井面の仕上部分とその下地部分をいい、これに含まれるものは、おおむね次のとおりである。 天井面仕上材料（クロス、天井板、塗装、石膏ボード）、釣木受、 釣木、回縁、竿縁、野縁、格縁
(7) 床	床面仕上及び床組をいい、これに含まれるものは、おおむね次のとおりである。 床面仕上材料（フローリング、畳等）、鋼製束、大引、合板、梁、 台輪、火打、方杖
(8) 建具	窓、出入口等建物の開口部に建て込まれる襖、障子、扉、サッシ、シャッター、出入口戸及び柱等をいう。
(9) 建築設備	略
(10) 仮設工事	略
(11) その他工事	(1)から(10)までのいずれの部分にも含まれない部分をいい、樋、階段及び床間等がこれに含まれる。

(3) 内壁仕上	間仕切壁の両面、外周内壁の仕上部分とその下地部分をいう。
(4) 床仕上	床面の仕上部分とその下地部分をいう。
(5) 天井仕上	天井面の仕上部分とその下地部分をいう。
(6) 屋根仕上	屋根面の仕上部分とその下地部分をいう。
(7) 建具	窓、出入口等の建具及びその取付柱並びにシャッター等をいう。
(8) 建築設備	略
(9) 仮設工事	略
(10) その他工事	(1)から(9)までのいずれの部分にも含まれない部分をいい、樋、階段及び床間等がこれに含まれる。

4～6 略  
三～六 略

第3節 非木造家屋

- 一 略
- 二 部分別による再建築費評点数の算出方法
  - 1 及び 2 略
  - 3 非木造家屋評点基準表の部分別区分  
非木造家屋評点基準表の部分別区分の内容は、次のとおりである。

部 分 別	内 容
(1) 主体構造部	基礎、柱、梁、壁体、床版、小屋組、屋根版、階段等、家屋の主体となる構造部分をいう。

4～6 略  
三～六 略

第3節 非木造家屋

- 一 略
- 二 部分別による再建築費評点数の算出方法
  - 1 及び 2 略
  - 3 非木造家屋評点基準表の部分別区分  
非木造家屋評点基準表の部分別区分の内容は、次のとおりである。

部 分 別	内 容
(1) 構造部	家屋の骨組を構成する部分をいう。
(ア) 主体構造部	基礎、柱、梁、壁体、床版、小屋組、屋根版等、家屋の主体となる構造部分をいう。
(主体構造部の種別)	<p>(鉄骨鉄筋コンクリート造) 骨組を鉄骨と鉄筋で組み、その外部に型枠を構成し、これにコンクリートを打ち込んで硬化して構築したもの。</p> <p>(鉄筋コンクリート造) 骨組を鉄筋で組み、その外部に型枠を構成し、これにコンクリートを打ち込んで硬化して構築したもの。</p> <p>(鉄骨造) 形鋼と鋼板とを組合せ、ボルト接合又は溶接によつて構築したもの。</p> <p>(コンクリートブロック造) コンクリートブロックをモルタルをもつて組積し、鉄筋で補強したもの。</p>
(イ) 基礎工事	建物の荷重を支える地下構造部分を築造するた

(主体構造部の種別)	<p>(鉄骨鉄筋コンクリート造) 骨組を鉄骨と鉄筋で組み、その外部に型枠を構成し、これにコンクリートを打ち込んで硬化して構築したもの。</p> <p>(鉄筋コンクリート造) 骨組を鉄筋で組み、その外部に型枠を構成し、これにコンクリートを打ち込んで硬化して構築したもの。</p> <p>(鉄骨造) 形鋼<small>かたこう</small>と鋼板<small>こうはん</small>とを組合せ、ボルト接合<small>ようせつ</small>又は溶接<small>ようせつ</small>によって構築したものの。</p> <p>(コンクリートブロック造) コンクリートブロックをモルタルをもつて組積し、鉄筋で補強したものの。</p>
(2) 基礎工事	建物の荷重を支える地下構造部分を築造するための根切工事 <small>ねぎり</small> 、建物による荷重と地盤の状況に応じて施工する杭打地業 <small>くいうちじぎょう</small> 及び割栗地業 <small>わりぐりじぎょう</small> 等をいう。
(3) 外周壁骨組	建物の外周壁 <small>がいしゅうへき</small> の骨組で主体構造部を構成しないものをいう。
(4) 間仕切骨組	内部の各部屋を区画する間仕切の骨組をいう。
(5) 外壁仕上	建物の外周壁 <small>がいしゅうへき</small> の仕上部分とその下地部分をいう。

	めの工事、建物による荷重と地盤の状況に応じて施工する工事等をいう。
(7) 外周壁骨組	外周壁 <small>がいしゅうへき</small> の骨組で主体構造部を構成しないものをいう。
(8) 間仕切骨組	内部の各部屋を区画する間仕切の骨組をいう。
(2) 外壁仕上	外周壁 <small>がいしゅうへき</small> の仕上部分とその下地部分をいう。

(6) 内壁仕上	建物の内周壁 <sup>ないしゅうへき</sup> の仕上部分とその下地部分をいう。
(7) 床仕上	略
(8) 天井仕上	略
(9) 屋根仕上	建物の <sup>ふくがい</sup> を構成する屋根部分のうち、主体構造部に含まれる小屋組、屋根版等を除いた <u>屋根葺下地、仕上部分、防水層等</u> をいう。
(10) 建具	略
(11) 特殊設備	劇場及び映画館のステージ、銀行のカウンター、金庫室等の特殊な設備及び階段 <sup>てすり</sup> の手摺等に別に装飾を施したもの等をいう。
(12) 建築設備	電気設備、ガス設備、給水設備、排水設備、衛生設備等家屋に付属して家屋の機能を発揮するための設備をいう。
(13) 仮設工事	略
(14) その他工事	(1)から(13)までのいずれの部分にも含まれない木工事、金属工事等をいう。

4～6 略

三～六 略

別表第8～別表第13 略

第3章 償却資産 略

(3) 内壁仕上	内周壁 <sup>ないしゅうへき</sup> の仕上部分とその下地部分をいう。
(4) 床仕上	略
(5) 天井仕上	略
(6) 屋根仕上	建物の <sup>ふくがい</sup> を構成する屋根部分のうち、主体構造部に含まれる小屋組、屋根版等を除いた <u>屋根面の仕上部分及びその下地部分</u> をいう。
(7) 建具	略
(8) 特殊設備	劇場等のステージ、銀行のカウンター、金庫室等の特殊な設備及び階段 <sup>てすり</sup> の手摺等に別に装飾を施したもの等をいう。
(9) 建築設備	電気設備、衛生設備、空調設備等家屋に付属して家屋の機能を発揮するための設備をいう。
(10) 仮設工事	略
(11) その他工事	(1)から(10)までのいずれの部分にも含まれない木工事、金属工事等をいう。

4～6 略

三～六 略

別表第8～別表第13 略

第3章 償却資産 略

## 議 案 3

再建築費評点基準表に定める標準評点数等の改正  
方針について

## 再建築費評点基準表に定める標準評点数等の改正方針について

固定資産評価基準別表第 8、別表第 1 2 及び別表第 1 2 の 2 に規定する標準評点数について、基準年度の賦課期日の 2 年前の 7 月現在の東京都（特別区の区域）における工事原価の費用を基礎として算定した上で、一部の評点項目に係る標準評点数については、適正化の観点から一定の調整を行うこととする。

なお、上記の調整を行った後の標準評点数等については、後日別途審議する。

### 提案理由（議案 3 関係）

- 再建築費評点基準表の標準評点数については、基準年度の賦課期日の 2 年前の 7 月現在の東京都（特別区の区域）における工事原価の費用を基礎として算定することとしており、令和 6 基準年度評価替えに向けて、令和 4 年 7 月現在の物価水準を基に算定し直す必要があるが、同月時点における一部の資材価格については、いわゆるウッドショック等を背景として急激な高騰を示しており、当該価格をそのまま令和 6 基準年度の期間（令和 6～8 年度）に係る物価水準として採用することは不相当と考える。
- そこで、このような特殊事情を踏まえた特別な対応として、一部の資材に対応する標準評点数について、適正化の観点から一定の調整を行うこととし、固定資産評価基準にその旨を規定することとしたい。

この方針について意見を聴くため、本件を付議するものである。

# 参考資料 1



土地



## R3基準

砂防指定地のうち山林の評価については、当該土地における行為の禁止又は制限の程度に応じ2分の1を限度とする補正率を適用することとしているところ、令和5年度までの評価に限り、当該方法により難いと市町村長が判断した場合には、この限りでないとする例外措置を講じている。



## R6基準改正案の考え方

- ・ 引き続き減額の実施が困難な箇所も存在することにも対応した形で、適用対象とすべき範囲を明確に規定し、例外措置を廃止する。
- ・ 補正の方法について、より明確となるよう規定を改める。

### ○ 固定資産税の評価において砂防指定地を減価補正する理由

砂防法（明治30年法律第29号）第2条の規定に基づき国土交通大臣が指定する土地については、土砂の崩壊及び流出を防止するため、一定の行為（立木伐採、土地の形状変更、工作物設置等）が禁止又は制限を受けるため、一般的には価格が低くなる事情にある。また、砂防指定地は全国に普遍的に所在していることから、平成9年度評価替えから固定資産評価基準に2分の1を限度とする補正率を規定している。

### ○ 例外措置を講じてきた理由

砂防指定地の地積について、関係部署から市町村への資料提供が不十分（砂防図面に筆界の記載がない、指定面積等の提供を受けていない等）な場合があるため、平成9年度評価替え以降、例外措置を講じてきたものである。

なお、国土交通省は令和3年2月に通知を発出し、砂防指定地の面積確定や、面積確定が困難な場合の砂防指定地の解除・再指定を促すとともに、令和4年11月に実施された全国砂防主管課長会議において、公図・実測図をもとにした調製図面やGISデータを用いた面積確定の手法について説明を行っている。

## 砂防法及び条例に基づく規制例

### ○砂防法(明治30年3月30日法律第29号)(抄)

第二条 砂防設備ヲ要スル土地又ハ此ノ法律ニ依リ治水上砂防ノ為一定ノ行為ヲ禁止若ハ制限スヘキ土地ハ国土交通大臣之ヲ指定ス

第三条～第三条ノ二 (略)

第四条 第二条ニ依リ国土交通大臣ノ指定シタル土地ニ於テハ都道府県知事ハ治水上砂防ノ為一定ノ行為ヲ禁止若ハ制限スルコトヲ得

② (略)

### ○高知県砂防指定地管理条例(平成14年12月27日条例第57号)(抄)

(禁止行為)

第3条 何人も砂防指定地内において、砂防設備を損傷する行為をしてはならない。

(制限行為の許可)

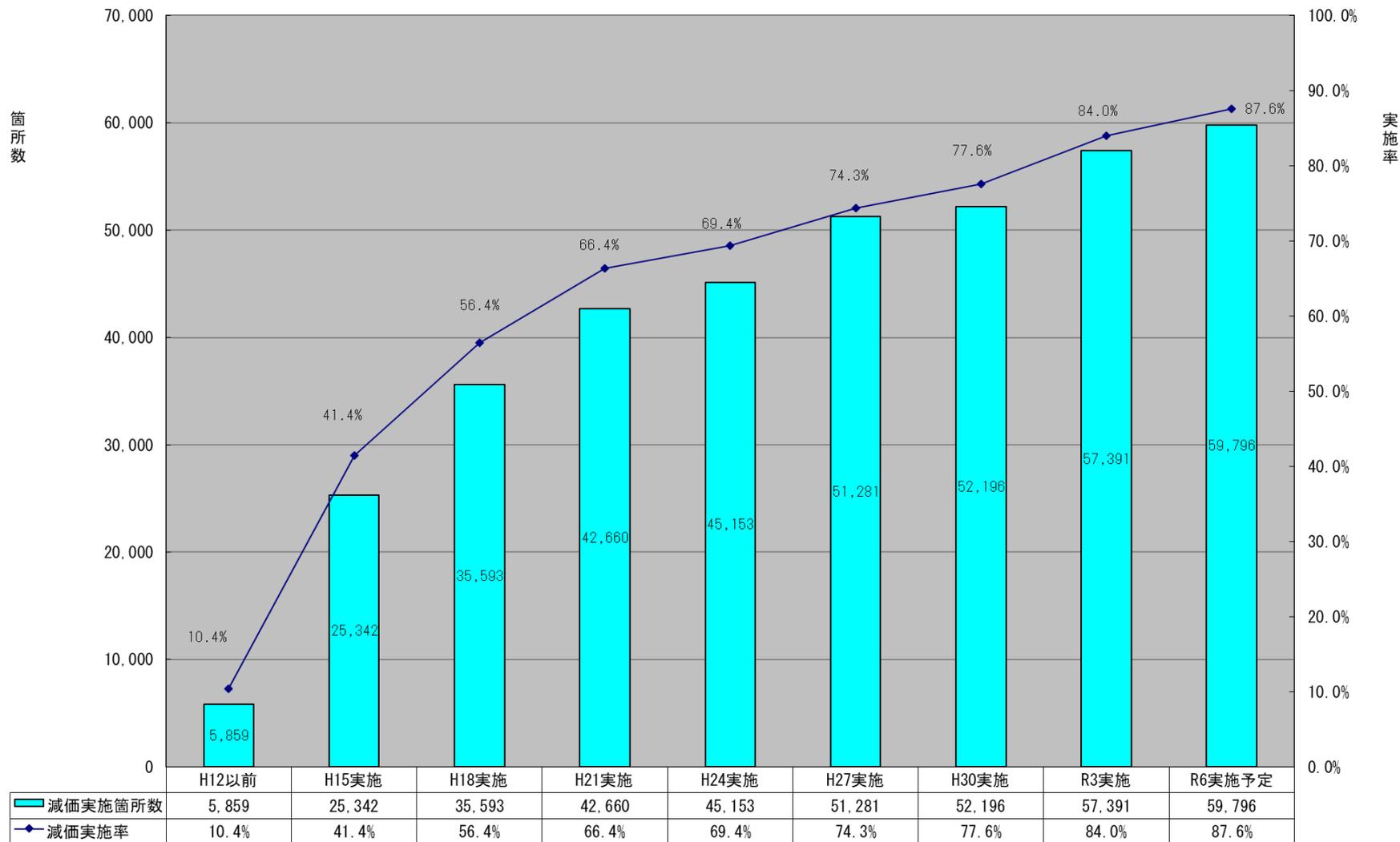
第4条 砂防指定地内において、次に掲げる行為をしようとする者(国又は地方公共団体を除く。)は、知事の許可を受けなければならない。

- (1) 施設又は工作物の新築、改築、移転又は除却
- (2) 立竹木の伐採、樹根等の採取又は竹木等の滑下若しくは地引による運搬
- (3) 土地の掘削、盛土、切土その他土地の現況を変更する行為
- (4) 土石(砂れきを含む。)の採取若しくは鉱物の採掘又はこれらのたい積若しくは投棄

2～3 (略)

# 砂防指定地である山林の減額実施箇所数及び実施率推移

○ 令和6年度評価替えにおいては9割近い箇所で減額を実施予定である。



■ 減価実施箇所数    ◆ 減価実施率



家 屋



# 家屋評価の仕組み

評価額

評 点 数

評点一点当たりの価額

再 建 築 費 評 点 数

× 損耗の状況による減点補正率

× 需給事情による減点補正率

新  
増  
分

標 準  
評 点 数

補 正  
係 数

計 算 単 位  
の 数 値

・ 経年減点補正率  
(原則)  
・ 損耗減点補正率  
(特別な場合のみ)

必要がある  
場合のみ

在  
来  
分

基準年度の  
前年度における  
再建築費評点数

× 再建築費  
評点補正率

3年間の  
物価変動

天災、火災等  
による損耗

② ※

○木造家屋 1.04  
○非木造家屋 1.07

①

○再建築費評点基準表

- ・ 木造家屋 (別表第8) 13種類
- ・ 非木造家屋 (別表第12) 9種類
- ・ 単位当たり標準評点数 (別表第12の2)

③

○経年減点補正率基準表

- ・ 木造家屋 (別表第9) 9種類
  - ・ 非木造家屋 (別表第13) 10種類
  - ・ 積雪地域又は寒冷地域の級地の区分 (別表第9の2)
- 部分別損耗減点補正率基準表 (別表第10)

1円

× 物価水準による  
補正率

× 設計管理費等による  
補正率

東京都に対する  
地域的格差

・ 設計監理費  
・ 一般管理費  
・ 利潤等

④ ※

○木造家屋  
特別区等8市 1.00  
仙台市等34市 0.95  
青森市等5市 0.90

○木造家屋  
1.05 (全国一律)  
○非木造家屋  
1.10 (全国一律)

○非木造家屋  
1.00 (全国一律)

(令和3基準年度版)

： 令和5年3月地財審・パブコメ・6月告示予定 (①)

： 令和5年9月地財審・パブコメ・11月告示予定 (②・③・④)

※ ②及び④は、令和3基準年度の数値を記載している。

# 家屋評価の仕組み

## ○ 新增分家屋の評価のしくみ

評価の対象となった家屋と同一のものを、評価の時点において新築するものとした場合に必要な建築費（再建築価格）を、屋根仕上、外壁仕上、天井仕上等の部分別に評価して積み上げることで求める。

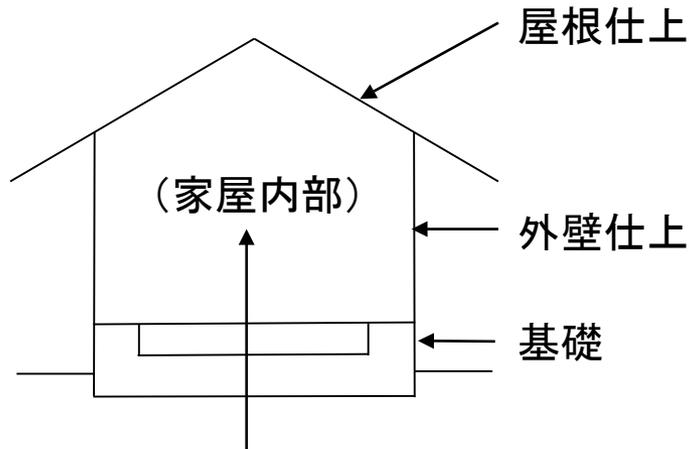


$$\text{再建築費評点数} = \text{標準評点数} \times \text{補正係数} \times \text{計算単位}$$

上記により求めた再建築費評点数に損耗の状況による減価を行い評価額を求める。

$$\text{評価額} = \text{再建築費評点数} \times \text{損耗の状況による減点補正率} \times \text{評点一点当たりの価額}$$

### <例>木造住宅の評価例



柱・壁体、内壁仕上、天井仕上、床仕上、建具、建築設備

(その他) 仮設工事、その他工事

### 部分別に評価して積み上げ

< 具体例：延べ床面積 100㎡、建床面積 50㎡ >

【屋根仕上】	瓦 中	9,240点 × 0.9 × 50㎡ =	415,800点
【外壁仕上】	サイディング	9,770点 × 1.1 × 100㎡ =	1,074,700点
【内壁仕上】	クロス貼	7,130点 × 1.0 × 100㎡ =	713,000点
【天井仕上】	クロス天井	4,670点 × 1.0 × 100㎡ =	467,000点
	⋮		
【建築設備】	便器 洋式	64,400点 × 1.0 × 1個	
	システムキッチン	319,200点 × 1.2 × 1個	
	⋮		
			=2,017,500点
【その他工事】	雑工事	9,184,610点 × 4% × 1.0	
	階段	287,130点 × 1.0 × 1個	
	⋮		
			=1,181,740点
	→ 部分別の評点数の合計 (一棟の再建築費評点数)		<u>10,366,360点</u>

## 令和6基準年度における固定資産評価基準の改正について（家屋関係）

### 1 用途別区分の整理統合 → P7～9参照

簡素化・合理化の観点から、再建築費評点基準表（別表第8及び第12。以下同じ。）における用途別区分について、構造が類似する区分の統合や建築実態が少ない区分の廃止等を行う。

### 2 部分別区分の見直し → P10～11参照

簡素化・合理化の観点から、木造家屋と非木造家屋における部分別区分の内容を共通化するための見直しを行う。

### 3 標準量の見直し及び評点項目等の改正 → P12～15参照

(1) 近年の建築実態に即したものとするため、再建築費評点基準表に係る以下の点について改正する。

- ① 木造の戸建形式住宅用建物における標準量並びに補正項目及び補正係数
- ② 非木造家屋における標準量並びに補正項目及び補正係数
- ③ 非木造の集合形式住宅用建物の部分別「内壁仕上」、「床仕上」及び「天井仕上」への総合評点方式の導入

(2) 自治体からの要望等を踏まえ、近年施工が増えている評点項目を新設するとともに、施工事例の少ない評点項目を削除する。

### 4 標準評点数の算定 → P16～21参照

令和4年7月の東京都における物価水準により算定した工事原価に相当する費用を基礎として、標準評点数を算定する。

その上で、一部の資材に係る急激な価格高騰の実情を踏まえ、適正化の観点から一定の調整を行う。

- ◆ 固定資産評価基準の改正に当たっては、自治体からの要望を聴取するとともに、（一社）日本建築学会及び（一財）日本不動産研究所に委託した調査結果を踏まえて、評点項目等を作成している。

# 1 用途別区分の整理統合

木造家屋再建築費評点基準表(別表第8)及び非木造家屋再建築費評点基準表(別表第12)の用途別区分について、簡素化・合理化の観点から、以下の見直しを行う。

## <改正内容>

- ・ より簡素かつ合理的な評価の実現に資する、新たな用途別区分の設定
- ・ 区別がつきにくい用途別区分の廃止
- ・ 家屋の仕様が類似している用途別区分の整理統合
- ・ 新築家屋がほとんど存在しない用途別区分の廃止
- ・ 木造家屋と非木造家屋における名称の統一化 等



## <現 行>

木造家屋 : 13種類  
非木造家屋 : 9種類



## <改正案>

木造家屋 : 7種類  
非木造家屋 : 9種類

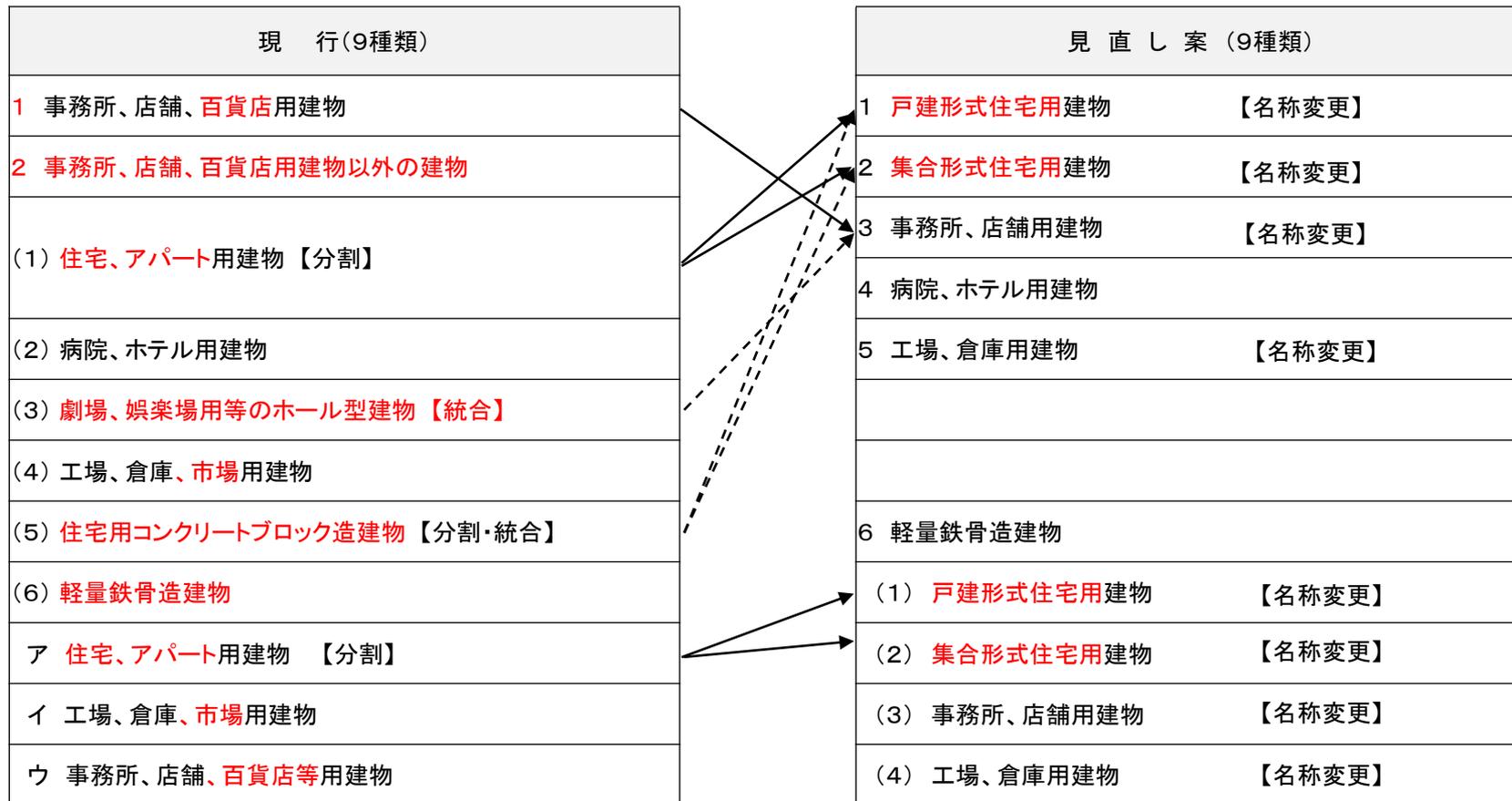
# 1 用途別区分の整理統合（木造家屋）

## ◆木造家屋再建築費評点基準表の見直し案

現 行（13種類）		見 直 し 案（7種類）
1 専用住宅用建物	→	1 戸建形式住宅用建物 【名称変更】
2 専用住宅用建物以外の建物	→	2 集合形式住宅用建物 【名称変更】
(1) 共同住宅及び寄宿舍用建物	→	
(2) 併用住宅用建物【廃止】	→	
(3) ホテル、団体旅館及び簡易旅館用建物【統合】	→	3 事務所、店舗用建物
(4) 普通旅館及び料亭用建物	→	4 病院用建物
(5) 事務所及び銀行用建物	→	5 ホテル、旅館用建物 【名称変更】
(6) 店舗用建物【統合】	→	6 劇場用建物
(7) 劇場用建物	→	7 工場、倉庫用建物
(8) 病院用建物	→	
(9) 工場、倉庫用建物	→	
(10) 附属家用建物【統合】	→	
(11) 簡易附属家用建物【統合】	→	
(12) 土蔵用建物(廃止)	→	

# 1 用途別区分の整理統合（非木造家屋）

## ◆非木造家屋再建築費評点基準表の見直し案



## 2 部分別区分の見直し

木造家屋再建築費評点基準表(別表第8)及び非木造家屋再建築費評点基準表(別表第12)の部分別区分について、簡素化・合理化の観点から、以下の見直しを行う。

### <改正内容>

- ・ 木造家屋における部分別区分である「柱・壁体」に「屋根構造」と「床構造」を統合し、新たな部分別評点項目「主体構造部」を設ける。
- ・ 木造家屋及び非木造家屋における「主体構造部」の上位概念となる部分別区分として新たに「構造部」を設ける。



### <現 行>

木造家屋 : 11種類

非木造家屋 : 14種類



### <改正案>

木造家屋 : 10種類

非木造家屋 : 11種類

## 2 部分別区分の見直し

例) 部分別「構造部」、  
「主体構造部」の新設

固定資産評価基準 別表第8 木造家屋再建築費評点基準表改正案 新旧対照表(抜粋)

現 行					改 正 案												
例) 1 専用住宅用建物(部分別 柱・壁体)					例) 1 戸建形式住宅用建物(部分別 構造部、主体構造部、柱・壁体)												
部分別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数			計算単位	部分別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数			計算単位				
			補正項目	増点補正率	標準					減点補正率	補正項目	増点補正率		標準	減点補正率		
柱・壁体	柱・壁体	12,400	延べ床面積一・〇平方メートル当たり二・〇平方メートル	階数	1.1 ← 1.0	3階建のもの 2階建のもの	延べ床面積一・〇平方メートル当たり二・〇平方メートル	階数	1.1 ← 1.0	3階建のもの 2階建のもの	延べ床面積一・〇平方メートル当たり二・〇平方メートル	階数	1.1 ← 1.0	3階建のもの 2階建のもの			
				平面の形状等	1.1 ← 1.0	凹凸の多いもの 細長いもの		延べ床面積100㎡程度で長方形のもの	1.1 ← 1.0	凹凸の多いもの 細長いもの		延べ床面積110㎡程度で長方形のもの	1.1 ← 1.0	凹凸の多いもの 細長いもの	延べ床面積110㎡程度で長方形のもの		
				室数の多少	1.1 ← 1.0	小部屋の多いもの		普通のもの	大部屋の多いもの	1.1 ← 1.0		多いもの	普通のもの	少ないもの			
				開口率の大小	1.1 ← 1.0	小さいもの		普通のもの	大きいもの	1.1 ← 1.0		小さいもの	普通のもの	大きいもの			
				階高	1.1 ← 1.0	3.0m程度のもの		2.7m程度のもの	2.4m程度のもの	1.1 ← 1.0		3.0m程度のもの	2.7m程度のもの	2.4m程度のもの			
				施工の程度	1.1 ← 1.0	程度の良いもの		普通のもの	程度の悪いもの	1.1 ← 1.0		程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
				施工量の多少	1.6 ← 1.0	多いもの		普通のもの	少ないもの	1.6 ← 1.0		多いもの	普通のもの	少ないもの			
				施工の程度	1.1 ← 1.0	程度の良いもの		普通のもの	程度の悪いもの	1.1 ← 1.0		程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
								総合補正方式							総合補正方式		
								基礎構造	木造						基礎構造	木造	
			床構造	一階床組					床構造	一階床組							
			床構造	二階床組					床構造	二階床組							
			床構造	土間コンクリート打					床構造	土間コンクリート打							
基礎	鉄筋コンクリート基礎		延べ床面積一・〇平方メートル当たり二・〇平方メートル	階数	1.25 ← 1.0	3階建のもの 2階建のもの	延べ床面積一・〇平方メートル当たり二・〇平方メートル	階数	1.1 ← 1.0	3階建のもの 2階建のもの	延べ床面積一・〇平方メートル当たり二・〇平方メートル	階数	1.25 ← 1.0	3階建のもの 2階建のもの			
				地上高	1.1 ← 1.0	50cm程度のもの		40cm程度のもの	30cm程度のもの	1.1 ← 1.0		50cm程度のもの	40cm程度のもの	30cm程度のもの			
				平面の形状等	1.2 ← 1.0	凹凸の多いもの 細長いもの		延べ床面積110㎡程度の2階建で多少平面に凹凸のあるもの	凹凸のないもの 正方形に近いもの	1.2 ← 1.0		凹凸の多いもの 細長いもの	延べ床面積110㎡程度の2階建で多少平面に凹凸のあるもの	凹凸のないもの 正方形に近いもの			
				施工の程度	1.2 ← 1.0	程度の良いもの		普通のもの	程度の悪いもの	1.2 ← 1.0		程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			

### 3 (1) ①② 標準量の見直し (戸建形式住宅用建物)

(改正内容)

木造家屋及び非木造家屋の標準量(標準的な家屋の各部分別の単位当たり施工量)について、近年の家屋の施工状況等を踏まえ、見直しを行う。

〔戸建形式住宅用建物の標準モデル(赤枠内)と、過去に設定された標準的な家屋(木造専用住宅用建物)の仕様比較〕

		昭和39基準	昭和63基準(現行)	令和6基準(案)
①	階数	平家	2階	2階
②	延べ床面積(m <sup>2</sup> )	66	100	110(109.31)
③	梁間(m)	5.4	5.4	6.3
④	平面の形状	5.4×12.2	5.4×9.3	6.3×9.1
⑤	外周長(m)	35.2	29.4	30.8
⑥	基礎の立ち上がり(m/m <sup>2</sup> )	0.72(独立0.60個)	0.95	0.92
⑦	土台の延長(m/m <sup>2</sup> )	0.83	0.97	1.00
⑧	外壁仕上(m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )	1.00	1.20	1.38
⑨	内壁仕上(m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )	2.00	2.60	3.01
⑩	建具(1Fシャッター面格子あり)	0.78本/m <sup>2</sup>	0.78本/m <sup>2</sup> (0.83m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )	0.61m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup>

※建具の計算単位は、平成27基準より「本/m<sup>2</sup>」から「m<sup>2</sup>/m<sup>2</sup>」に変更。

#### 【戸建形式住宅用建物(木造・非木造)の標準量】

部分別 (標準量単位)	柱・壁体 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )		鉄骨量 (t/m <sup>2</sup> )		鉄筋量 (t/m <sup>2</sup> )		コンクリート量 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> )		外周壁骨組 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )		間仕切骨組 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )		外壁仕上 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )		内壁仕上 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )		建具 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )		
	R3	R6	R3	R6	R3	R6	R3	R6	R3	R6	R3	R6	R3	R6	R3	R6	R3	R6	
木造	2.00	2.19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.20	—	2.60	—	—	—	
非木造	LS	—	—	0.042	0.039	—	—	—	—	1.06	1.38	1.21	0.81	1.06	1.38	3.00	3.01	0.83	0.61
	S	—	—	0.092	0.064	—	—	—	—										
	RC	—	—	—	—	0.09	0.04	0.72	0.70										

※R6の数値は改正案。

### 3 (1) ①② 標準量の見直し (非木造・戸建形式住宅用建物以外)

○ 全国の既存家屋を対象とした調査に基づき、統計的手法によって標準量を算出。

#### 【非木造・戸建形式住宅用建物以外の標準量】

事務所、店舗用 建物	鉄骨量 (t/m <sup>2</sup> )	鉄筋量 (t/m <sup>2</sup> )	コンクリート量 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> )	外周壁骨組 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )	間仕切骨組 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )	外壁仕上 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )	内壁仕上 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )	建具 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )
R3基準	0.089	0.100	0.768	0.79	0.52	0.79	1.61	0.34
R6基準 (案)	0.089	0.127	0.775	0.42	0.44	0.48	0.95	0.19
変動率 (R6/R3)	100%	127%	101%	53%	85%	61%	59%	56%
集合形式住宅用 建物	鉄骨量 (t/m <sup>2</sup> )	鉄筋量 (t/m <sup>2</sup> )	コンクリート量 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> )	外周壁骨組 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )	間仕切骨組 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )	外壁仕上 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )	内壁仕上 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )	建具 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )
R3基準	0.092	0.090	0.720	1.06	1.21	1.06	3.00	0.75
R6基準 (案)	0.096	0.122	0.771	0.89	1.25	0.88	2.65	0.42
変動率 (R6/R3)	104%	136%	107%	84%	103%	83%	88%	56%
病院、ホテル用 建物	鉄骨量 (t/m <sup>2</sup> )	鉄筋量 (t/m <sup>2</sup> )	コンクリート量 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> )	外周壁骨組 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )	間仕切骨組 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )	外壁仕上 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )	内壁仕上 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )	建具 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )
R3基準	0.081	0.071	0.659	0.91	1.21	0.91	3.30	0.45
R6基準 (案)	0.116	0.121	0.729	0.72	1.23	0.55	2.07	0.26
変動率 (R6/R3)	143%	170%	111%	79%	102%	60%	63%	58%
工場、倉庫用 建物	鉄骨量 (t/m <sup>2</sup> )	鉄筋量 (t/m <sup>2</sup> )	コンクリート量 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> )	外周壁骨組 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )	間仕切骨組 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )	外壁仕上 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )	内壁仕上 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )	建具 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )
R3基準	0.092	0.076	0.610	0.91	0.10	0.91	1.21	0.20
R6基準 (案)	0.090	0.146	0.959	0.38	0.24	0.55	0.57	0.13
変動率 (R6/R3)	98%	192%	157%	42%	240%	60%	47%	65%

### 3 (1) ③ 非木造・集合形式住宅用建物の部分別「内壁仕上」、「床仕上」及び「天井仕上」に係る総合評点方式の導入

○ 非木造の集合形式住宅用建物における「内壁仕上」、「床仕上」及び「天井仕上」の使用資材や施工割合は概ね同程度であることから、現行の項目別評点方式に加え、標準的な資材及び施工割合により設定した総合評点方式を設ける。

これにより、標準的な施工の集合住宅は、項目別に評価することなく評点付設できることとなり、評価が簡素化される。

#### 【導入案】内壁仕上の例

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
内壁仕上	総合評点方式	鉄筋コンクリート造	7,280	<small>当たり一・六五平方メートル 延べ床面積一・〇平方メートル</small>	内壁仕上面積の大	1.17 ←	1.0	→ 0.85	延べ床面積
		鉄骨造	7,280		施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	
					<small>延べ床面積 1.0㎡当たり 3.10㎡のもの</small>		<small>延べ床面積 1.0㎡当たり 2.65㎡のもの</small>		<small>延べ床面積 1.0㎡当たり 2.25㎡のもの</small>
					<small>程度の良いもの</small>		<small>普通のもの</small>		<small>程度の悪いもの</small>

※ 「内壁仕上」の他、「床仕上」及び「天井仕上」にも総合評点方式を設ける。  
 ※ 標準評点数は仮の数値。

#### 【適用できる家屋】

- 住戸内部の内壁及び天井が主にクロス貼、床が主にフローリングが施工された集合住宅
- 共用部分については、エントランスホール、管理人室、廊下等で構成される一般的な集合住宅

※ 想定される仕様が上記と大きく異なると考えられる、居住用超高層建築物（タワーマンション）や下層階が店舗等である複合用途家屋については、原則として適用対象外

### 3 (2) 評点項目の新設

国産木材の利用を促進する国の施策等により、近年、CLT<sup>(※)</sup>を施工した非木造家屋が増加している。これらの家屋を適正に評価するため、非木造家屋の部分別「主体構造部」の「屋根構造」、「床構造」及び「外周壁骨組」に評点項目を新設する。

#### ■ CLTパネル(非木造 部分別「主体構造部」)

※ CLT(直交集成板): Cross Laminated Timberの略称で、ひき板(ラミナ)を並べた後、繊維方向が直交するように積層接着した大版のパネル



CLTパネル

(銘建工業株式会社ホームページより引用)



CLTパネルを間仕切りに使用した例

(CLTデザインノート((一社)日本CLT協会ホームページ)より引用)

#### ○ 柱は鉄骨で、床・壁にCLTを採用した例

※ 2019年2月竣工  
所在地:宮城県仙台市  
設計施工:竹中工務店



(公益財団法人日本住宅・木材技術センターホームページ)より引用)

## 4 標準評点数の算定（評価基準別表第8、別表第12、別表第12の2）

標準評点数の算定根拠となる資材費・労務費等について、公表されている建設物価資料で継続性、信頼性があると考えられるもの（建設物価（（一財）建設物価調査会発行）、公共工事設計労務単価（国土交通省発表）等）により、価格調査基準時点（令和4年7月）の物価等に基づいて算定する（下記の例）。その上で、一部の資材に係る標準評点数については調整を行う（次頁以降）。

### <例1> 木造家屋 戸建形式住宅用建物

部分別「床仕上」 評点項目「石材系仕上・並」（1平方メートル当たり）

令和3基準

資材費 評点数	労務費 評点数	下地その他 の評点数	標準 評点数
6,059	9,258	2,124	17,440

<変動理由> 資材価格の上昇等

令和6基準（仮）

資材費 評点数	労務費 評点数	下地その他 の評点数	標準 評点数
6,192	9,614	2,268	18,070

※ 標準評点数は仮の数値

### <例2> 非木造家屋 事務所、店舗用建物

部分別「主体構造部」 評点項目「鉄骨」（1トン当たり）

令和3基準

資材費 評点数	施工費 評点数	標準 評点数
100,966	127,620	228,580

<変動理由> 資材価格の上昇等

令和6基準（仮）

資材費 評点数	施工費 評点数	標準 評点数
139,310	120,100	259,410

※ 標準評点数は仮の数値

# 4 標準評点数の調整について

○ コロナ後の経済活動再開に伴う需給事情の変化や、2022年2月以降のウクライナ侵攻等の影響により、建築資材価格が急騰している(いわゆる「ウッドショック」等)。  
 【日本建設業連合会の公表資料より抜粋・赤枠等追加】

2020年12月  
 ~2022年7月  
 (約1年半)  
 の上昇率



## 建設資材高騰等の現状 (2022年7月版)



世界的な原材料及び原油等エネルギーの品不足や価格高騰の影響を受けて、建設工事の資材価格なども高騰しています。

- 新型コロナウイルスによる生産・供給制約
- コンテナ不足等、物流のひっ迫・停滞
- EVシフトに伴う半導体需要増大
- CN対応に伴う設備投資コスト上昇
- 生産拠点の被災
- ウクライナ危機

<b>異形棒鋼</b> SD345 D19 2.25kg/m JIS G 3112  <b>76%up</b>	<b>H形鋼</b> S5400 300x300x10x15  <b>62%up</b>	<b>鋼板 中厚板</b> (SPHC又は同等品) 16~25x1,524x6,096  <b>77%up</b>	<b>フラットデッキ</b> 630x75x1.2 めっつZ12  <b>35%up</b>
<b>鋼矢板</b> SY295 UHF  <b>39%up</b>	<b>生コンクリート</b> 普通18-18-25(20) JIS A 5308  <b>6%up</b> <small>東京生コン協会は、6月引合い受付分から約20%値上を公表(他地域も同様に値上げを予定)※2</small>	<b>プレテン高強度PC杭</b> 3mA種 350x90mx10m  <b>8%up</b>	<b>鉄筋コンクリートU形</b> I種 300B W300x90x1.60cm  <b>20%up</b>
<b>コンクリート型枠用合板</b> 鋼製鉄板(個人用) 12x900x1800 JAS5鋼製鉄板D-C  <b>76%up</b>	<b>管柱 杉KD</b> 3mx10.5cmx10.5cm 材種0.0331  <b>92%up</b> <small>木製道具が15~30%値上りしている※2</small>	<b>ステンレス鋼板</b>  <b>70%up</b> ※1 <small>建築工事、金工工事等の建築仕上げ材や設備配管に使われる</small>	<b>アルミ地金</b>  <b>44%up</b> ※1 <small>アルミ製材やアルミ板等に使われる(ラッシュ、ルーバー等)アルミ製品が10%値上りしている※2</small>
<b>ストレートアスファルト</b> 新入り産60~80 ローリー配装  <b>86%up</b> <small>アスファルト混合管への価格転嫁が進んでいると見られておらず、道路舗装会社の収益を大幅に圧迫※2</small>	<b>軽油</b> ローリー配装  <b>39%up</b>	<b>600Vビニル絶縁電線</b> IV 1.6mm 単線 色別仕立 50A 4m  <b>38%up</b>	<b>配管用炭素鋼鋼管</b> 方式B 色別仕立 50A 4m  <b>41%up</b>

資材のUP率：(一財)建設物価調査会の建設物価 2021年1月号掲載価格(東京)と本年8月号掲載価格(東京)との比較  
 ※1：日刊鉄鋼新聞 2021年1月の高値・安値の中間値と2022年7月19日付け数値の比較 ※2：会員会社からの情報

建設資材物価は、2021年1月と比較して21%上昇しています。  
 (土木部門が15%上昇、建築部門が25%上昇) (一財)建設物価調査会の資料)



材料費割合を50~60%と仮定すると  
 この17ヶ月で労務費・仮設費・経費等を含めた**全建設コスト(平均)は、10~12%上昇**※3  
 ※3：例えば100億円の建設工事で50~60億円の原材料費が60~72億円に上昇(平均)  
 (土木分野 8~9%上昇、建築分野 12~15%上昇)

- 価格上昇とは別に、設備関連や一部建築資材において、**納期遅延が発生し、工期への影響**が出ています。土木分野についても、一部資材(高力ボルト等)の納入がタイトになっています。
- 資材等の納期遅延は、工期への影響の他、仮引渡し対応のための代替品調達による費用増も惹起しています。
- ウクライナ危機の影響で、更に幅広い建設資材に納期遅延やひっ迫が発生する恐れがあります。

当会会員が納入遅れありと認識している資材・設備

<b>躯体</b> 《《アイアンショック》》 ○ BCP (鉄骨用コラム) ○ トラス付デッキ型枠 ○ コンクリート膨張材	<b>仕上</b> ○ 木製障子・木貫系床 《《ウッドショック》》 ○ フッ素樹脂塗料塗装調板 《《半導体需要の高まり、環境対策等によるフッ素樹脂塗料不足》》 ○ 断熱発泡ウレタン・パネル 《《HFO発泡剤メーカーのハリーン被災》》 ○ ガラス ○ 耐火クロスを用いた防火・防災シャッター、スクリーン等 《《ロシア産耐火クロスの調達が》》
<b>設備</b> 《《半導体不足・部材原料不足等》》 ○ 電機設備 ・変電設備 ・高圧ケーブル ・照明機器 ・自動火災警報設備 ・中央監視設備 ・インバーター駆動	○ 空調設備 ・冷凍機 ・チラー(冷却水循環装置) ・空調機 ・PAC(パッケージエアコン) ○ 昇降設備 ・エレベーター ・貨物用エレベーター
○ エアコン ・自動制御盤 ・ボイラー ・ポンプ	○ 衛生設備 ・シャワー・トイレ ・給湯器 ・スプリングローヘッド ・厨房設備 ・冷凍冷蔵設備 ・コンプレッサー

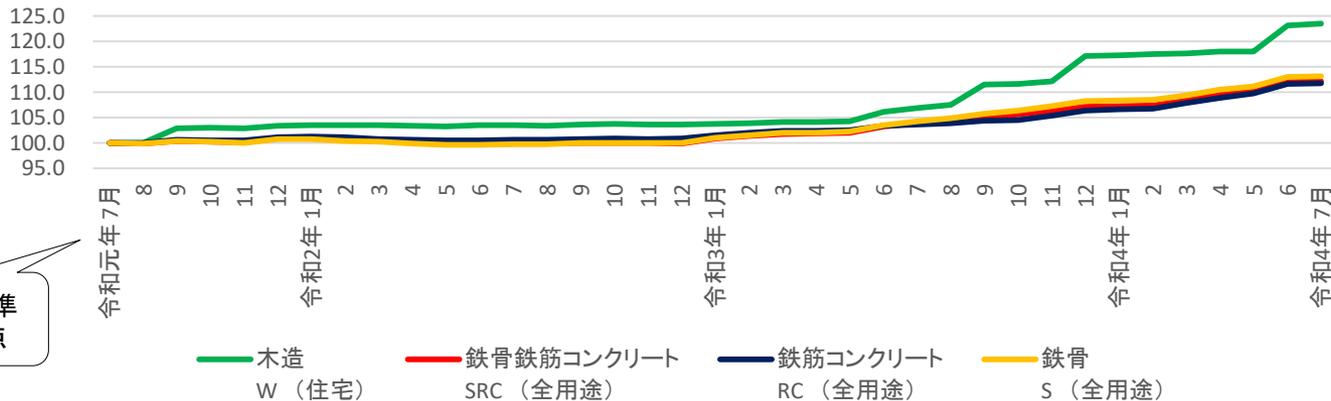
(注) 表中、赤文字は過去に変更停止等が発生したものを。

## 4 標準評点数の調整について

- 主要部材の価格高騰が影響し、令和6基準年度における家屋の再建築費評点数は、令和3基準年度比で木造家屋は20%程度、非木造家屋は10%程度の上昇が想定される。
- なお、在来分家屋については前年度評価額を上回る場合に据置となる措置があるため、実際の税負担が増加することはない。

### 建設物価 建築費指数

※ (一財)建設物価調査会の公表値を基に、令和元年7月=100として作成



令和3基準  
調査時点

令和6基準  
調査時点

構造	木造 (住宅)	鉄骨鉄筋コンクリート (全用途)	鉄筋コンクリート (全用途)	鉄骨 (全用途)	非木造平均 (全用途)
R元.7月~R4.7月 変動率	<b>123.5%</b>	112.2%	111.7%	113.2%	<b>112.4%</b>

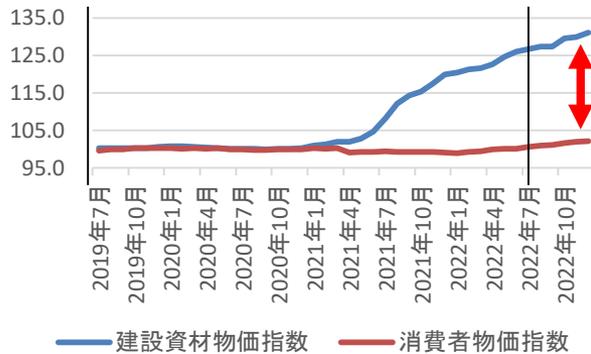
## 4 標準評点数の調整について

- ① コロナ禍に起因する「ウッドショック」や、ウクライナ侵攻といった近年に例のない背景 **【事情の特殊性】**
- ② 建築資材価格の上昇率が同期間での一般物価の上昇率よりはるかに高い **【建築資材価格の異常性】**
- ③ 一部の資材について、価格調査基準時点(R4.7月)の価格が一時的かつ特異なものと考えられる **【基準時点価格の一過性・特異性】**

以上を踏まえ、価格調査基準時点(R4.7月)の物価水準をそのまま適用することが適当ではないと考えられる

一部の資材について、標準評点数を算定する際に一定の調整を行うこととしたい。

建設資材物価指数と消費者物価指数  
(いずれも2020年7月=100)



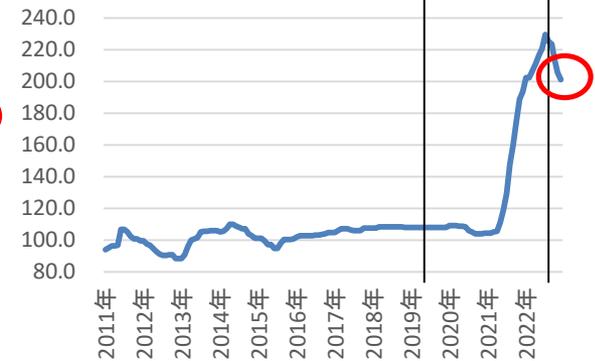
	2019(R元)年 7月	2022(R4)年 7月	上昇率
建設資材物価指数	107.6	136.0	26.4%
消費者物価指数	99.6	100.6	1.0%

建設資材物価指数(東京) 製材  
(2011年3月の「建築総合」=100)



	2019(R元)年 7月 A	2022(R4)年 7月 B	2022(R4)年 12月 C	A→B 上昇率 D	A→C 上昇率 E	上昇率の差 D-E
製材	105.9	195.3	161.8	84.4%	52.8%	31.6%
合板	107.9	229.4	200.8	112.6%	86.1%	26.5%

建設資材物価指数(東京) 合板  
(2011年3月の「建築総合」=100)



※ いずれの指数も、公表値を基に総務省においてグラフを作成。

## 4 標準評点数の調整について

### 調整する資材（案）

- 家屋1棟の価格への影響が大きい主要な建築材料(木材、鉄鋼、石材、コンクリート)のうち、**「木材」及び「鉄鋼」**で、令和4年7月時点の価格について特殊事情に基づく一過性及び特異性が認められるものについて、標準評点数の調整を行う。

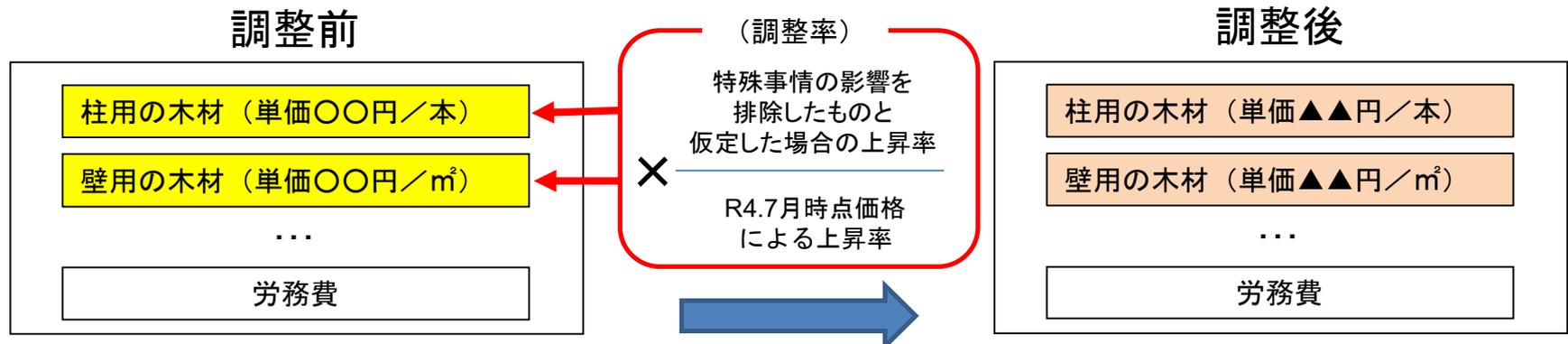
※ 原材(製材・合板・鋼材)に限らず、木製品や鉄鋼製品についても必要に応じて調整の対象とする。

### 調整の方法（案）

- 上記の事情が認められる個別の資材単価に一定の調整率を乗じた値を用いて、標準評点数を算出する。

この調整率は、特殊事情による不正常な要素を排除する観点から、公表されている建築物価に係る資料を参考に、特殊事情による急激な価格高騰の影響が一定程度排除されたものと仮定した場合における価格上昇率を基に設定する。

〔調整例〕 木造戸建形式住宅用家屋の部分別区分「柱・壁体」



## 4 標準評点数の調整について

### 有識者の意見

#### 【建築物価の高騰への見解】

- ・ ウッドショックは短期間の大幅な価格上昇であり、今回のような経緯や状況は初めて見る。(民間調査機関)
- ・ 鉄の価格については「アイアンショック」と言うくらいなので、異常と表現する方も多くいると思うし、数値的にもグラフを見たら過去最高水準で、立場によっては異常値な状態という見解もある。(民間調査機関)
- ・ 鉄鋼の価格も上がり幅が大きすぎるのは異常だと思う。引き下げる方向で適正化する調整をした方がよい。(大学教授)
- ・ 鉄の価格が上がった影響はとても大きいと感じている。現時点で仕上げ材の価格上昇は建物価格への影響がそれほど大きくないが、構造材は変動幅が大きく、又建設費に占める比率が高いので建築コストへの影響が大きい。(民間設計事業者)
- ・ ガラスなどの他、加工品など、商品としての定価があるものは原材とは値動きが異なる。(民間調査機関)
- ・ 各種二次加工品の生産者団体と話をする機会があるが、まだ価格上昇の余地があると感じているメーカーもいる様子。(金融機関)
- ・ 二次加工品の資材は建物1棟の価格に占める割合が小さく、個々での影響は少ないが、二次加工品の資材全般が値上がりしており、影響は無視できない。(金融機関)
- ・ 今後の価格を完全に予測できるような人はいない。正常又は不正常な時期がいつだったか、ということも誰にもわからないので、どの時点を正常だったと言っても、誰か反論する人はいると思う。でもその人も正解を持っているわけではない。(民間調査機関)

#### 【標準評点数の調整について】

- ・ 資材価格は全般的に3年間で大幅に上昇しているため、何らかの措置は必要に思う。3年後にどうなっているかはわからないが、少なくとも今時点のインパクトは強すぎる。(民間調査機関)
- ・ 木材や鉄鋼の価格高騰は瞬間最大風速のような突発的な事象なので、調整は必要。異常な上昇を調整するという手法にも賛成。(大学教授)
- ・ 異常な状態であるという認識は適切であり、適正化のための調整を加えようとする政策判断は大変評価できる。(建築関連団体)
- ・ 異常な物価水準を基準にするのがおかしいので適正化、という考え方は納得できる。(住宅関連団体)
- ・ 消費者物価も上がっており、資材価格はある程度上がって当たり前だと思うので、評価の上でそれなりに反映してよいのでは。(建築関連団体)
- ・ 1棟価格への資材の寄与度を考慮して、木材と鉄筋や鉄鋼に限定することでよいのではないか。(建築関連団体)
- ・ 長期間のトレンドや平均値などを使って調整するのが妥当では。(多数)

## 参考資料 2

例) 部分別「構造部」、  
「主体構造部」の新設

固定資産評価基準 別表第8 木造家屋再建築費評点基準表改正案 新旧対照表 (抜粋)

現 行				改 正 案					
例) 1 専用住宅用建物 (部分別 柱・壁体)				例) 1 戸建形式住宅用建物 (部分別 構造部、主体構造部、柱・壁体)					
部分別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数			計算単位			
			補正項目	増点補正率	標準		減点補正率		
柱・壁体	柱・壁体	12,400	延べ床面積一・〇平方メートル当たり二・〇平方メートル	階数	1.1 ← 3階建のもの	1.0 2階建のもの			
				平面の形状等	1.1 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 延べ床面積100㎡程度で長方形状のもの	→ 0.9 正方形に近いもの		
				室数の多少	1.1 ← 小部屋の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 大部屋の多いもの		
				開口率の大小	1.1 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの		
				階高	1.1 ← 3.0m程度のもの	1.0 2.7m程度のもの	→ 0.9 2.4m程度のもの		
				施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
				施工量の多少	1.6 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.6 少ないもの		
				施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
				延べ床面積					
				延べ床面積					
構造部	柱・壁体		延べ床面積一・〇平方メートル当たり二・一平方メートル	階数	1.1 3階建のもの	1.0 2階建のもの			
				平面の形状等	1.1 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 延べ床面積110㎡程度で長方形状のもの	→ 0.9 正方形に近いもの		
				間仕切の多少	1.1 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 少ないもの		
				開口率の大小	1.1 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの		
				階高	1.1 ← 3.0m程度のもの	1.0 2.7m程度のもの	→ 0.9 2.4m程度のもの		
				施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
				施工量の多少	1.6 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.6 少ないもの		
				施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
				延べ床面積					
				延べ床面積					
基礎	木造		建立床面積一・〇平方メートル当たり	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの			
				地上高	1.1 ← 50cm程度のもの	1.0 40cm程度のもの	→ 0.9 30cm程度のもの		
				平面の形状等	1.2 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 延べ床面積110㎡程度の2階建てで多少平面に凹凸のあるもの	→ 0.8 凹凸のないもの 正方形に近いもの		
				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの		
延べ床面積									
延べ床面積									
延べ床面積									
延べ床面積									

例) 集合形式住宅用建物の「内壁仕上」、「天井仕上」、「床仕上」の総合評点方式

固定資産評価基準 別表第12 非木造家屋再建築費評点基準表改正案 新旧対照表 (抜粋)

現 行					改 正 案					
例) 2 (1) 住宅、アパート用建物 (部分別 内壁仕上、天井仕上、床仕上)					例) 2 集合形式住宅用建物 (部分別 内壁仕上、天井仕上、床仕上)					
部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
内 壁	石 材 系 仕 上	特	131,970	内壁仕上 面積の 大 小	1.17 ←	1.0	→ 0.85	延べ床面積 1.0㎡当たり 3.52㎡のもの	1.0㎡当たり 2.55㎡のもの	
		上	92,460		延べ床面積 1.0㎡当たり	延べ床面積 1.0㎡当たり	延べ床面積 1.0㎡当たり			
		中	64,170		3.52㎡のもの	3.0㎡のもの	3.10㎡のもの			
		並	45,990				2.65㎡のもの			
	モ ル タ ル		9,810	施 工 の 程 度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	程度の良い もの	普通のもの	程度が悪い もの
	塗 り 壁		16,050	延べ床面積一・〇平方メートル当たり三・〇平方メートル						
	コ ン ク リ ー ト 打 放	上	15,300							
		並	12,480							
	内 装 タ イ ル	中	22,380							
		小	17,010							
鋼 板	亜鉛めっき鋼板	14,250								
	塗装亜鉛めっき鋼板	15,060								
	ほうろう鋼板	96,000								
	塩化ビニル樹脂被覆鋼板	30,180								
	プリント鋼板	25,050								
・ ・ ・	・ ・ ・									
上	ク ロ ス 貼	上	24,690							
		中	14,070							
		並	8,910							
結 晶 化 ガ ラ ス		98,700								
サ イ デ ィ ン グ		17,820								
計 算 単 位	延 べ 床 面 積									
内 壁	石 材 系 仕 上	特		内壁仕上 面積の 大 小	1.17 ←	1.0	→ 0.85	延べ床面積 1.0㎡当たり 3.10㎡のもの	1.0㎡当たり 2.25㎡のもの	
		上			延べ床面積 1.0㎡当たり	延べ床面積 1.0㎡当たり	延べ床面積 1.0㎡当たり			
		中			3.10㎡のもの	2.65㎡のもの	2.25㎡のもの			
		並								
	モ ル タ ル			施 工 の 程 度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	程度の良い もの	普通のもの	程度が悪い もの
	塗 り 壁			延べ床面積一・〇平方メートル当たり二・六五平方メートル						
	コ ン ク リ ー ト 打 放	上								
		並								
	内 装 タ イ ル	中								
		小								
鋼 板	亜鉛めっき鋼板									
	塗装亜鉛めっき鋼板									
	ほうろう鋼板									
	塩化ビニル樹脂被覆鋼板									
	プリント鋼板									
・ ・ ・	・ ・ ・									
上	ク ロ ス 貼	上								
		中								
		並								
結 晶 化 ガ ラ ス										
サ イ デ ィ ン グ										
計 算 単 位	延 べ 床 面 積									
総 合 評 点 方 式	鉄筋コンクリート造									
	鉄 骨 造									

固定資産評価基準 別表第8 木造家屋再建築費評点基準表改正案 新旧対照表 (抜粋)

現 行					改 正 案				
例) 1 専用住宅用建物 (部分別 基礎)					例) 1 戸建形式住宅用建物 (部分別 構造部 (基礎))				
部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率	補正項目	増点補正率	標準	
基礎	鉄筋コンクリート基礎	地上高 60cm	16,510	<small>                     建 立 上 り 部 分 延 長 ○ 長 平 ○ 方 ・ 九 五 メ ー ト ル 当 たり                      延 べ 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 米                 </small>	階 数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		床 面 積
		地上高 45cm	13,980		平面の 形状等	1.2 ←	1.0	→ 0.8	
		地上高 30cm	11,450			凹凸の多い もの 細長いもの	延べ床面積100 ㎡程度の2階建 で多少平面に凹 凸のあるもの	凹凸のない もの 正方形に近い もの	
	施工の 程 度				1.2 ←	1.0	→ 0.8	程度の良い もの	
構造部	鉄筋コンクリート基礎			<small>                     建 立 上 り 部 分 延 長 ○ 長 平 ○ 方 ・ 九 五 メ ー ト ル 当 たり                      延 べ 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 米                 </small>	階 数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建 面 積
		地上高			1.13 ←	1.0	→ 0.86		
		平面の 形状等			1.2 ←	1.0	→ 0.8		
		施工の 程 度			1.2 ←	1.0	→ 0.8		

現 行						改 正 案							
例) 2(1) 住宅、アパート用建物(部分別 加算評点項目)						例) 2 集合形式住宅用建物(部分別 加算評点項目)							
部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
	補正項目		増点補正率	標準		減点補正率	補正項目		増点補正率		標準	減点補正率	
各 部 算 分 別 評 点 等	加 算 上	表 面 仕 上	塗 装 ・ 吹 付	外装仕上	上	1,790	(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う。						
				内装仕上	並	990							
		ロ ッ ク ウ ー ル 吹 付	上		1,750								
			並	810									
	下 地	ロ ッ ク ウ ー ル 吹 付			1,880	(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う。							
		メ タ ル ラ ス 下 地			730								
共 通 目 等	地	断 熱 材	上	2,900	1.50 ←	1.0	→ 0.70	断 熱 材	上	1.50 ←	1.0	→ 0.70	
			中	1,360					断 熱 材				中
			並	930					断 熱 材				並

現 行					改 正 案													
部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	計算単位	部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	計算単位							
	補正項目	増点補正率	標準				減点補正率	補正項目	増点補正率			標準	減点補正率					
例) 2(1) 住宅、アパート用建物(部分別 外壁仕上)					例) 2 集合形式住宅用建物(部分別 外壁仕上)													
外壁仕上	繊維強化セメント板	スレートボード	4,490	延べ床面積 ・〇平方メートル当たり ・〇六平方メートル	延べ床面積 ・〇平方メートル当たり ・〇八平方メートル	石材系仕上	特	1.70 ← 1.0 → 0.70	外壁仕上面積の大小 延べ床面積 1.0㎡当たり 1.82㎡のもの	1.0	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.88㎡のもの	0.70	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.61㎡のもの					
		化粧スレートボード	6,150				上	1.20 ← 1.0 → 0.80						延べ床面積 1.0㎡当たり 1.82㎡のもの	1.0	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.88㎡のもの	0.80	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.61㎡のもの
	硬質木片セメント板	5,700	中															
	合成樹脂板	塩化ビニル	2,390				並											
		アクリル	3,970			モルタル	上	並	1.20 ← 1.0 → 0.80	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.82㎡のもの	1.0	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.88㎡のもの	0.80	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.61㎡のもの				
		ポリカーボネート	8,850												外	コンクリート打放	上	並
	サイディング	6,290	外装タイル			二丁掛	モザイクタイル											
	カーテンウォール	金属製	ステンレス製パネル形式のもの			39,850	延べ床面積 ・〇平方メートル当たり ・〇六平方メートル	延べ床面積 ・〇平方メートル当たり ・〇八平方メートル	鋼板	亜鉛めっき鋼板	平板	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.82㎡のもの	1.0	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.88㎡のもの	0.80	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.61㎡のもの		
			アルミニウム製方立形式のもの			23,200				塗装亜鉛めっき鋼板	波板							
		形状が複雑なサッシ組込のもの	59,910			ほうろう鋼板												
	P C系	フラットなサッシ組込のもの	36,270			外装タイル			モザイクタイル	ほうろう鋼板	塩化ビニル樹脂被覆鋼板	プリント鋼板	ステンレス板	アルミニウム板	金属複合板	繊維強化セメント板	スレートボード	化粧スレートボード
		フラットなパネルのもの	16,020															
	結晶化ガラス	34,480	モルタル			4,040			延べ床面積 ・〇平方メートル当たり ・〇六平方メートル	延べ床面積 ・〇平方メートル当たり ・〇八平方メートル	外装タイル	二丁掛	9,440	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.82㎡のもの	1.0	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.88㎡のもの	0.80	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.61㎡のもの
	モルタル	4,040	モザイクタイル			4,830												
	鋼板	塗装亜鉛めっき鋼板	平板			4,200					延べ床面積 1.0㎡当たり 1.82㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.88㎡のもの	0.80	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.61㎡のもの				
ほうろう鋼板			32,880															
塩化ビニル樹脂被覆鋼板		9,620																
プリント鋼板		7,820																
アルミニウム板	15,630	カーテンウォール	金属製	ステンレス製パネル形式のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.82㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.88㎡のもの					0.80	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.61㎡のもの						
繊維強化セメント板	スレートボード	2,790	アルミニウム製方立形式のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.82㎡のもの									延べ床面積 1.0㎡当たり 0.88㎡のもの	0.80	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.61㎡のもの			
		化粧スレートボード	4,460													形状が複雑なサッシ組込のもの		
P C系	フラットなサッシ組込のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.82㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.88㎡のもの	0.80	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.61㎡のもの													
	フラットなパネルのもの																	
結晶化ガラス	34,480	結晶化ガラス	34,480															

例) 部分別「仮設工事」の補正項目等の見直し

固定資産評価基準 別表第8 木造家屋再建築費評点基準表改正案 新旧対照表 (抜粋)

現 行										改 正 案																			
例) 1 戸建形式住宅用建物 (部分別 仮設工事)										例) 1 専用住宅用建物 (部分別 仮設工事)																			
部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位																				
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率																					
仮設工事	2,190			延べ床面積1・0平	仮設工事の難易	1.5 ← 1.0 → 0.7	困難なもの	周囲の状況、交通の便否、規模等からみて普通のもの	簡単なもの	延べ床面積	仮設工事	2,190			延べ床面積1・0平	規模	1.09 ← 1.0 → 0.91	220㎡程度のもの	110㎡程度のもの	55㎡程度のもの	延べ床面積								
その他工事	雑工事		部分別「屋根」から「建築設備」までの合計評点数の4%		施工の程度	1.2 ← 1.0 → 0.9	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		雑工事	部分別「構造部」から「建築設備」までの合計評点数の4%			施工の程度	1.2 ← 1.0 → 0.9	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの										
	階段		188,670	一個	施工の程度	1.1 ← 1.0 → 0.9	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	個数	階段			一個	施工の程度	1.1 ← 1.0 → 0.9	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	個数									
	バルコニー		48,270	延べ床面積1・0平	施工の程度	1.1 ← 1.0 → 0.8	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	面積	バルコニー			延べ床面積1・0平	施工の程度	1.1 ← 1.0 → 0.8	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	面積									
その他工事	本床		特	377,990	一式(幅1・八メートル奥行0・九メートル)	施工量の多少	1.3 ← 1.0 → 0.7	幅2.7mのもの	幅1.8mのもの	幅0.9mのもの	個	本床		特	377,990	一式(幅1・八メートル奥行0・九メートル)	施工量の多少	1.3 ← 1.0 → 0.7	幅2.7mのもの	幅1.8mのもの	幅0.9mのもの	個							
			上	164,600		施工の程度	1.5 ← 1.0 → 0.9	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの				施工の程度			1.5 ← 1.0 → 0.9	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの									
	床脇		中	78,190	一式(幅1・八メートル奥行0・九メートル)						床脇		中	78,190	一式(幅1・八メートル奥行0・九メートル)														
			並	34,380									付書院								特	200,450	一式(幅1・三六メートル)	付書院		特	200,450	一式(幅1・三六メートル)	
			上	87,730																	付書院					上			87,730
	付書院		並	37,350	一式(幅1・三六メートル)						付書院		並	37,350	一式(幅1・三六メートル)														

(新設例)

固定資産評価基準 別表第12 非木造家屋再建築費評点基準表改正案 新旧対照表 (抜粋)

現 行										改 正 案																							
例) 2 (1) 住宅、アパート用建物 (部分別 構造部 (床構造))										例) 2 集合形式住宅用建物 (部分別 構造部 (床構造))																							
部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位													
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率								補正項目	増点補正率	標準	減点補正率														
主 体 構 造 部	鉄筋コンクリート造		7,590	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル							鉄筋コンクリート造			延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル																			
	束立床		2,280								束立床																						
	床	気泡コンクリート板	150mm厚								9,170													気泡コンクリート板	150mm厚								
			125mm厚								7,800														125mm厚								
			100mm厚								6,680														100mm厚								
	床	プレキャストコンクリート板	100mm厚								12,220													プレキャストコンクリート板	100mm厚								
			40mm厚 (リップ付)								8,440														40mm厚 (リップ付)								
	構造	デッキプレート	1.6mm厚								4,470													デッキプレート	1.6mm厚								
			1.2mm厚								3,870														1.2mm厚								
			1.0mm厚								3,560														1.0mm厚								
	造	フラットデッキ	1.2mm厚								4,750													フラットデッキ	1.2mm厚								
			0.8mm厚								3,650														0.8mm厚								
	部	コンクリート打	デッキプレート (捨型枠のもの)								1.6mm厚	7,460													コンクリート打	デッキプレート (捨型枠のもの)	1.6mm厚						
			1.2mm厚								6,860	1.2mm厚																					
コンクリート打		プレキャストコンクリート (捨型枠のもの)	1.0mm厚	6,550							コンクリート打	プレキャストコンクリート (捨型枠のもの)		1.0mm厚																			
		1.2mm厚	8,950	1.2mm厚																													
鉄筋コンクリート打	フラットデッキ (捨型枠のもの)	0.8mm厚	7,850							鉄筋コンクリート打	フラットデッキ (捨型枠のもの)	0.8mm厚																					
1.2mm厚	8,950	1.2mm厚																															
土間コンクリート打		3,790	土間コンクリート打																														
CLTパネル		210mm厚	CLTパネル																														